

# 北陸新幹線敦賀開業に向けた受け皿づくり検討業務委託

業務期間 平成28年7月8日（金）～平成29年3月31日（金）

## 報告書(調査結果編)

平成29年3月

## 目 次

### (1) 活用資源の整理

ア 北陸新幹線金沢開業などの事例に基づいた発地調査結果 金沢駅、富山駅、高岡駅 発地調査	2
ア-1 観光客観光意識調査	
・金沢市内	3
・富山市内	24
・高岡市内	45
ア-2 観光客観光意識調査（敦賀市内）	68
イ 宿泊施設ヒアリング調査 3 地域宿泊施設のホテル担当者に開業後の状態をヒアリング調査。	84
イ-1 宿泊ホテル調査（金沢市内、富山市内、高岡市内）	
イ-2 宿泊ホテル調査（敦賀市内）	90
(2) 既存資源に係る事業のさらなる活用方策の検討	
ア 専門家による観光コンテンツへのヒアリング及び実地調査	91
ア-1 観光コンテンツ現地視察	92
ア-2 ヒアリング調査	103

# (1) 【活用資源の整理】 観光客観光意識調査

## 【北陸新幹線敦賀延伸受け皿づくり】

### ■ 目的

北陸新幹線敦賀延伸に向けて、既存の観光資源等を活用した施策に、新幹線利用者のニーズという要素を加えた、滞在時間の増加や民間活力等の活用策を講じることで、更なる効果的・効率的な事業展開を検討する。

旅行市場を把握したシンクタンク等が、新幹線利用者のニーズなどから本市の状況を外部から客観的に分析することで、さらなる街づくりに係る事業展開の可能性・有効性はあるのか等、本市の今後の魅力向上に向けた現状把握を行う。

他市町の開業後の傾向分析、委託先が持つトレンド動向や発地調査等から、本市に訪れる新幹線利用者が求める仮説や想定を作成し、受け皿づくりの方策を検討する。

## (1) 活用資源の整理

### ア 北陸新幹線金沢開業などの事例に基づいた発地調査結果

#### 金沢駅、富山駅、高岡駅 発地調査

3地域の駅周辺の県外宿泊者を対象に観光意識をアンケート調査。

- ・観光客観光意識調査（金沢市内、富山市内、高岡市内）
- ・観光客観光意識調査（敦賀市内）

### イ 宿泊施設ヒアリング調査

3地域宿泊施設のホテル担当者に開業後の状態をヒアリング調査。

- ・宿泊ホテル調査（金沢市内、富山市内、高岡市内）
- ・宿泊ホテル調査（敦賀市内）

### アー1 北陸新幹線金沢開業などの事例に基づいた発地調査を実施し、

3地域の駅周辺の県外宿泊者を対象に、金沢市120名、富山市73名、高岡市115名から回答を得た。

### ● アンケートの属性

金沢市、富山市、高岡市に訪れた県外宿泊者を対象。

対象:金沢市

「2022年北陸新幹線敦賀延伸に向けた」  
県外の方を対象とした北陸来訪者アンケート

北陸新幹線は、2022年に福井県敦賀延伸することになりました。北陸観光の向上を含めたこの地域の観光について来訪者の皆様にアンケートをお願いするものです。  
ご協力の程、宜しくお願い致します。

※記入以外の答えには、○をつけて下さい。

- 居住地（都道府県又は国名）どちらですか \_\_\_\_\_
- 性別 ①男性 ②女性 \_\_\_\_\_
- 年齢 ①10代 ②20代 ③30代 ④40代 ⑤50代 ⑥60代以上 \_\_\_\_\_
- 今回のご旅行の同伴者は ①家族( 人) ②友人( 人) ③個人 \_\_\_\_\_
- 当地へは、北陸新幹線を利用して訪問されましたか  
はい \_\_\_\_\_ いいえ \_\_\_\_\_
- 北陸新幹線利用以外で、訪問された方はどのような交通機関を利用されましたか  
①JR(関西・東海方面など) ②自家用車 ③高速バス ④バスツアー ⑤飛行機  
⑥自転車ほか \_\_\_\_\_
- 当地への訪問は前回目までか、 \_\_\_\_\_ 回 \_\_\_\_\_
- 北陸新幹線開業後、当地は良くなりましたか、  
①非常に良かった ②よくなった ③変わらない ④悪くなった  
⑤非常に悪くなった \_\_\_\_\_
- 特によかった点は何か、 \_\_\_\_\_
- 悪くなった点は何か、 \_\_\_\_\_
- この旅行の主目的はどこですか \_\_\_\_\_ (複数可)
- 旅行の移動・ホテルの手配方法は  
①旅行社 ②旅行のWEBサイト ③直接電話等で予約 ④バスツアーなどに申し込み  
⑤その他 ( \_\_\_\_\_ )
- ご旅行での宿泊先(ホテル・旅館等)を決める際、特に重視することは何ですか  
①価格 ②大浴場・温泉・露天風呂など ③朝食付き ④夕食・朝食あり  
⑤ポイントが付く ⑥クレジット決済 ⑦無料Wi-Fi ⑧インターネット  
⑨禁煙 ⑩喫煙可 ⑪サービス(フィットネス・プールなど) ⑫高級感  
⑬駅から近いなどのアクセス ⑭静かさなどの環境  
⑮その他 ( \_\_\_\_\_ )
- 今回の観光で、現地で特に必要と感じたものは何ですか  
①観光パンフレット ②観光MAP(パンフレット) ③観光案内所 ④イベント等のチラシ  
⑤交通案内パンフレット ⑥街歩きパンフレット  
⑦その他 ( \_\_\_\_\_ )
- 観光で旅行に訪れる場合、特に重視することは何ですか  
①観光地 ②景観・自然 ③温泉 ④お祭り・イベント ⑤テーマパーク ⑥買い物  
⑦体験・アクティビティ ⑧歴史 ⑨鉄道 ⑩趣味・趣向(釣り・ゴルフ・サイクリング等)  
⑪その他 ( \_\_\_\_\_ )
- 1回あたりのご旅行の予算はおおよそ決めていますか  
①2万円まで ②3万円まで ③5万円まで ④10万円まで ⑤10万円以上  
⑥特に決めていない \_\_\_\_\_
- 1回のご旅行はおおむね何日程度でご利用されることが多いですか  
①1泊2日 ②泊3日 ③1週間以内 ④1週間以上 \_\_\_\_\_
- 年間に何回程度国内旅行をされていますか \_\_\_\_\_ 回 \_\_\_\_\_
- 国内旅行と海外旅行はどちらの方が多ですか  
①国内旅行のみ ②国内・海外、特に決める旅行に行く ③海外旅行の方が多い  
④旅行そのものはそれほど好きではない \_\_\_\_\_
- 今回のご旅行は何を参考に決められましたか  
①テレビ ②旅行雑誌 ③インターネットHP ④旅行予約のwebサイト  
⑤新聞記事 ⑥一般雑誌 ⑦観光パンフレット ⑧アンテナショップ  
⑨旅行博・イベント ⑩その他 ( \_\_\_\_\_ )
- 旅行に行く際の予約は、どのくらい前に予約されますか  
①3か月前以上前 ②2か月前 ③1か月前 ④2週間前 ⑤1週間前  
⑥特に決めていない \_\_\_\_\_

この後は、北陸新幹線敦賀延伸に関するアンケートです。

- 福井県に訪れたことはありますか ①ある ②ない \_\_\_\_\_
- 福井県で、思い当たる観光地は観光地は何ですか \_\_\_\_\_
- 敦賀市はご存知ですか ①知っている ②知らない \_\_\_\_\_
- 敦賀市に訪れたことはありますか ①ある ②ない \_\_\_\_\_
- 敦賀市のイメージは、 \_\_\_\_\_
- 敦賀市で思い当たる観光地は何ですか \_\_\_\_\_
- 2022年に北陸新幹線が敦賀まで延伸することをご存知ですか  
①知っている ②知らなかった \_\_\_\_\_
- 2022年に北陸新幹線が敦賀まで延伸することで、敦賀に訪れてみたいと思いますか  
①是非訪れたい ②訪れてみたい ③機会があれば訪れたい ④行きたくない  
⑤全く行きたくない \_\_\_\_\_
- 福井県に観光で旅行に訪れる場合、特に重視することは何ですか  
①観光地 ②景観・自然 ③温泉 ④お祭り・イベント ⑤テーマパーク  
⑥買い物 ⑦体験・アクティビティ ⑧歴史 ⑨鉄道 ⑩趣味・趣向(釣り・ゴルフ等)  
⑪その他 ( \_\_\_\_\_ )
- 敦賀市に観光で訪れる際は、どのエリアとセットで回ってみたいと思いますか  
①福井県北部周辺から(東尋坊、永平寺、あわら温泉、一乗谷朝倉遺跡等)  
②福井県越前海岸周辺から(越前海岸、越前市周辺)  
③福井県美浜・若狭方面(三方五湖、天橋立など)  
④石川県(金沢、加賀エリア)  
⑤富山県  
⑥敦賀市のみ旅行  
⑦その他 ( \_\_\_\_\_ )
- 2022年に北陸新幹線敦賀開業する事に魅力を感じますか  
①感じる ②感じる ③考えていなかった  
④石川県(金沢、加賀エリア) ⑤富山県 ⑥敦賀市のみ旅行  
⑦その他 ( \_\_\_\_\_ )
- 上記の設問で①の「感じる」とお答えの方について  
魅力を感じる理由は何ですか \_\_\_\_\_
- 北陸新幹線が敦賀延伸によって敦賀市に希望することはありますか \_\_\_\_\_

ご協力ありがとうございました。

「北陸新幹線延伸に向けた受け皿づくり検討業務」  
敦賀市 都市整備部新幹線まちづくり室

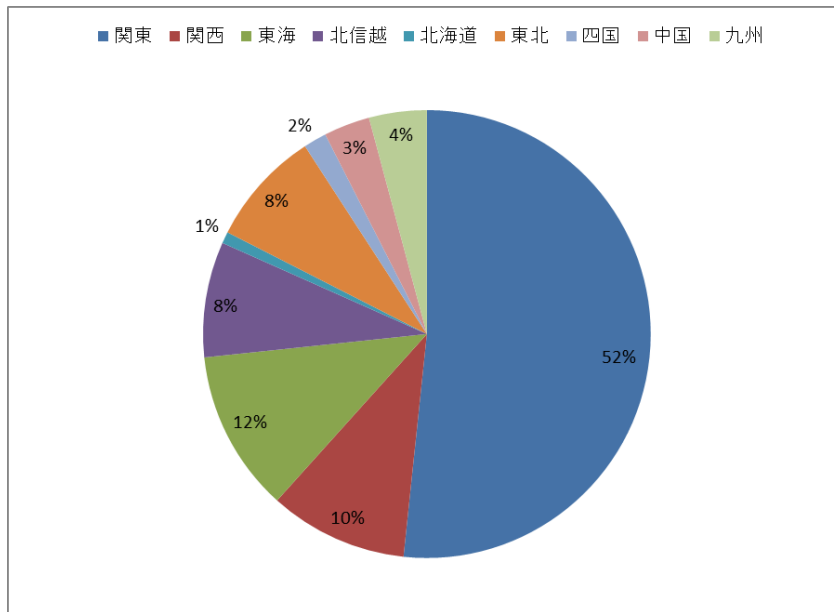
金沢地域の駅周辺の県外宿泊者を対象の観光意識調査アンケート（金沢市）

●アンケートの属性

1. 居住地（都道府県又は国名）どちらですか

属性としては、関東の比率が50%を越えている。  
ただ、全国から訪れていることもわかる。

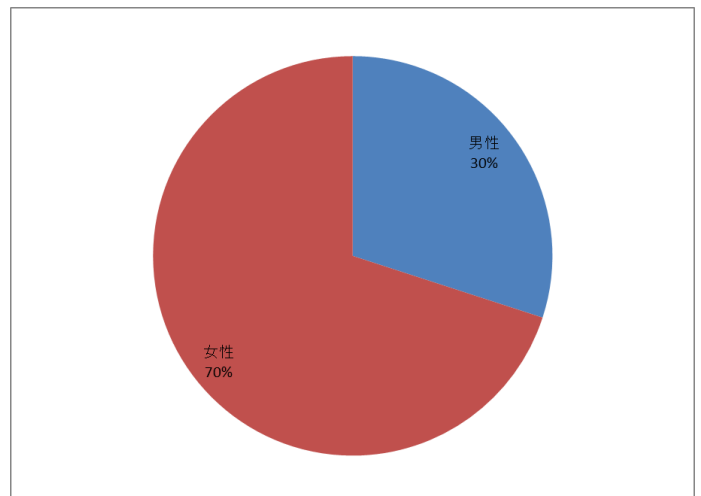
関東	62
関西	12
東海	14
北信越	10
北海道	1
東北	10
四国	2
中国	4
九州	5



2. 性別

男性	女性
36	84

性別としては、女性が70%と多い。

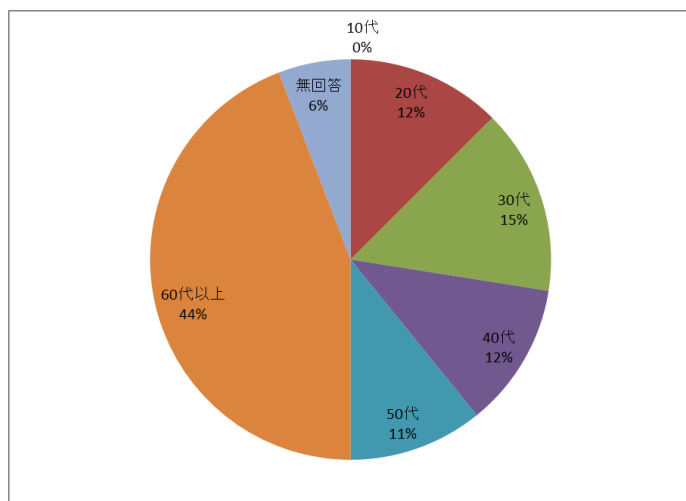


### 3. 年齢

10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	無回答
0	15	18	14	13	53	7

①10代 ②20代 ③30代 ④40代 ⑤50代 ⑥60代以上

年代的には、「60歳以上」が最も多いが、若い方も訪れている。



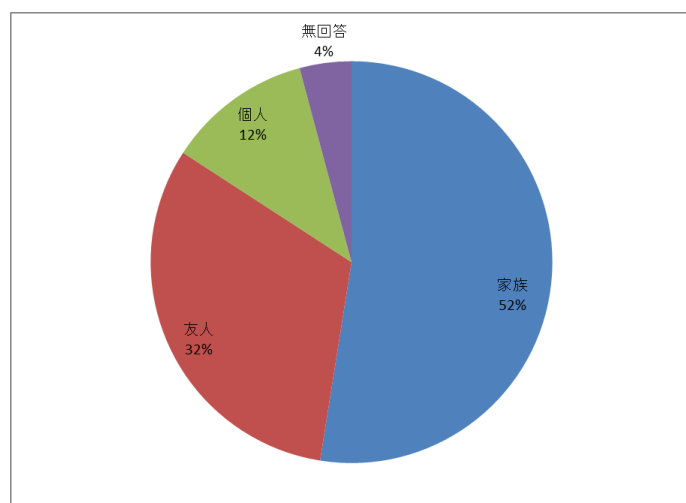
### 4. 今回のご旅行の同伴者は

- ①家族( 人)
- ②友人( 人)
- ③個人

	家族	友人	個人	無回答
形態	63	38	14	5
同伴数				
1名	37	17		
2名	18	13		
3名以上	8	8		

「家族連れ」が多いが、「友人」を含めて少人数の旅行が中心。

※「個人旅行」旅行業界の定義は1名～6名までの旅行を差します。7名以上は「団体旅行」となります。このアンケートの場合は、1人の個人としての旅行として、「個人旅行」としています。

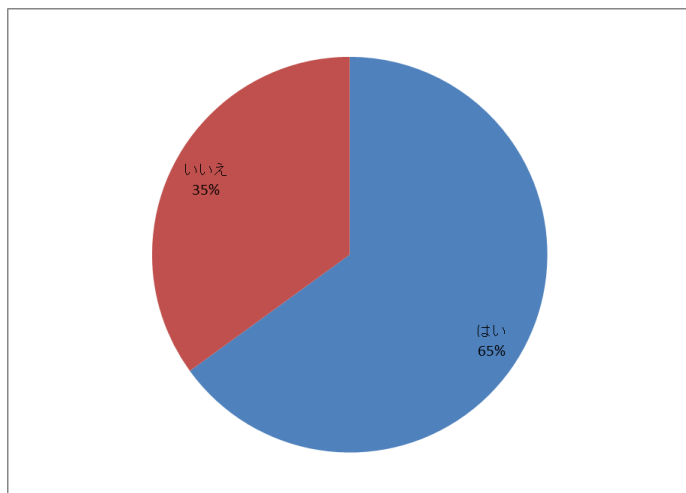


### 5. 当地へは、北陸新幹線で利用して訪問されましたか

はい	いいえ
78	42

- ①はい      ②いいえ

関東からの観光客が多いこともあり、利用者が65%と高い。

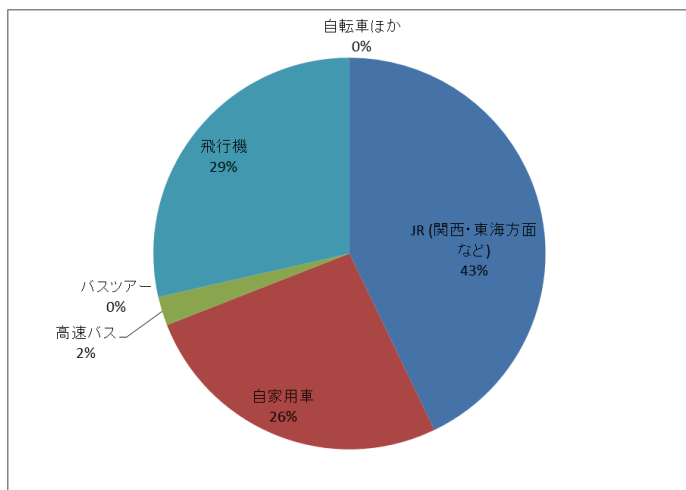


### 6. 北陸新幹線利用以外で、訪問された方はどのような交通機関を利用されましたか

JR (関西・東海方面など)	自家用車	高速バス	バスツアー	飛行機	自転車ほか
18	11	1	0	12	0

- ①JR(関西・東海方面など)  
 ②自家用車  
 ③高速バス  
 ④バスツアー  
 ⑤飛行機  
 ⑥自転車ほか

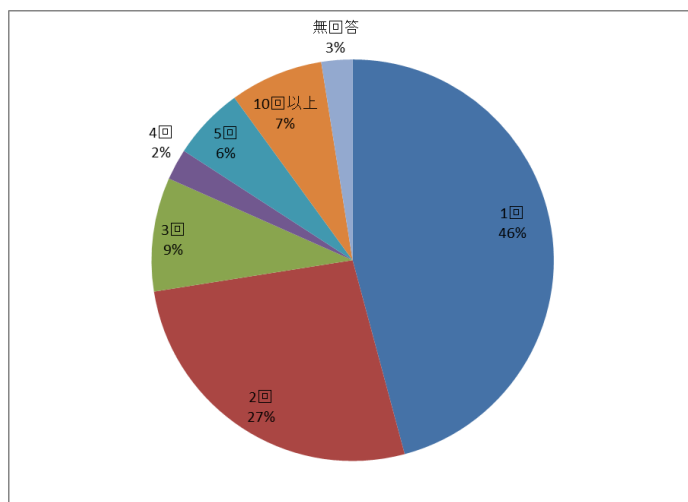
主に、関西エリアで「JRの利用者」が多い。



## 7. 当地への訪問は何回目ですか

1回	2回	3回	4回	5回	10回以上	無回答
55	32	11	3	7	9	3

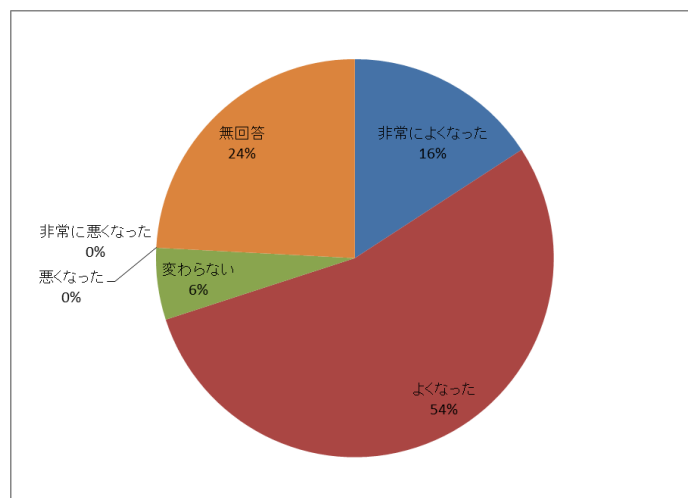
北陸新幹線効果から「初めて」の訪問者が46%と多い。  
ただ、3回目以上のリピーターも24%と状況は良い。



## 8. 北陸新幹線開業後、当地はよくなりましたか

非常によくなった	よくなった	変わらない	悪くなった	非常に悪くなった	無回答
19	65	7	0	0	29

- ①非常によくなった
- ②よくなった
- ③変わらない
- ④悪くなった
- ⑤非常に悪くなった



全体の約7割の方が、「よくなった」と答えた。悪くなったと答えた方はいない。「無回答」の方については、初めての訪問のため、比べることができないという意見だが、観光地として非常に好評である。

### 9. 特によかった点は何ですか（自由回答）

最も多かった点は、「時間が短く早く乗り換えなしの1本で行けるようになった」という首都圏からの声。

続いて、「街がきれい」「バスの本数が多い」「フリーバスの乗車券が使いやすい」「案内が多い」「施設が充実している」「道が歩きやすい」など、観光の環境に対しても高く評価された回答が多い。

そのほか、「街に活気がある」「買い物をするところが増えた」など、街の賑いを感じている回答があった。

観光都市としての満足度が高い、好印象な感想が多かった。

### 10. 悪くなった点は何ですか（自由回答）

悪くなった点としては、

「人が混んでいる」

「観光客が多い」

「ホテルの予約が取りにくい」

「ホテルが混んでいる」

など、観光客で混み合う上の問題や「都会過ぎる」などの思っていた印象と違うという回答もあった。

また、「車が運転しにくい」など、交通上の記入もあったが、相対的に悪くなったという感想の回答は少なかった。



## 11. この旅行の主目的地はどこですか（自由回答）

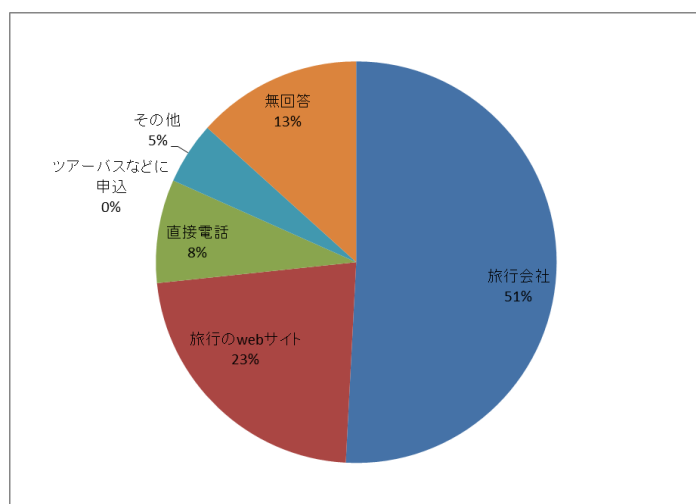
ほぼ、9割近い方が、「金沢もしくは、金沢市内の観光地」を目的地と回答。「金沢」を含めた訪問先として「能登」「加賀温泉」「高山市」などか、各10人程度、「飛騨」「福井」「宇奈月温泉」「立山黒部アルペンルート」などの富山県の観光地、「上田」「長野」などの北陸新幹線沿線の観光地を上げている回答もあった。

金沢市での北陸新幹線効果は、継続しているという印象。

## 12. ご旅行先の移動・ホテルの手配方法は

旅行会社	旅行のwebサイト	直接電話	ツアーバスなどに申込	その他	無回答
61	27	10	0	6	16

- ①旅行会社
- ②旅行のWEBサイト
- ③直接電話等で予約
- ④バスツアーなどに申し込み
- ⑤その他



全体的に年齢が高いこともあり、「旅行会社」の利用が50%を越えている。

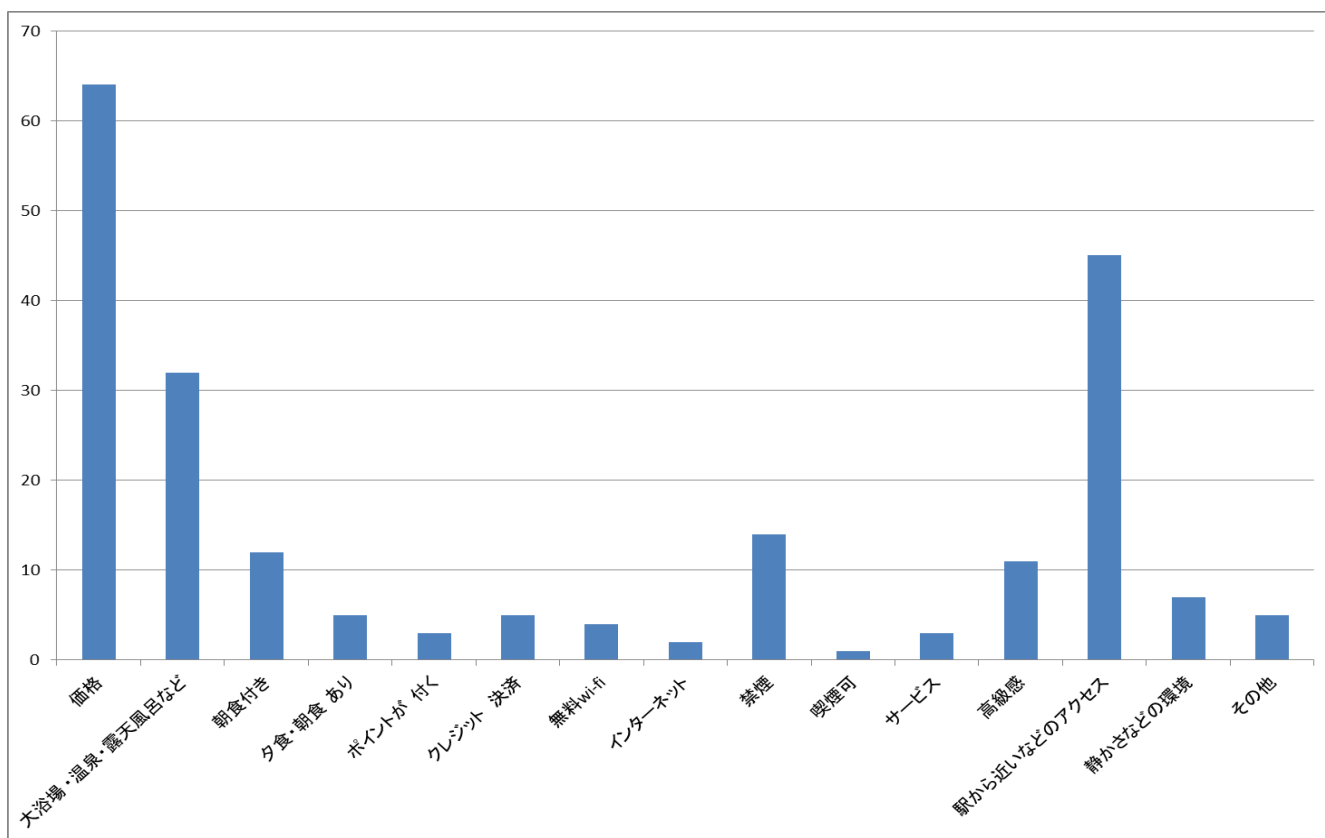
その他、「大学」「友達からもらった」「レンタカー」「ホテルのネット予約」「ベネフィット」「特になし」と回答。

※「旅行会社」とは旅行会社の窓口での手配全般。

13. ご旅行での宿泊先（ホテル・旅館等）を決める際、特に重要視することは何ですか（複数回答可）

- ①価格
- ②大浴場・温泉・露天風呂など
- ③朝食付き
- ④夕食・朝食あり
- ⑤ポイントが付く
- ⑥クレジット決済
- ⑦無料wi-fi
- ⑧インターネット
- ⑨禁煙
- ⑩喫煙可
- ⑪サービス（フィットネス・プールなど）
- ⑫高級感
- ⑬駅から近いなどのアクセス
- ⑭静かさなどの環境
- ⑮その他

価格	大浴場・温泉・ 露天風呂など	朝食付き	夕食・朝食 あり	ポイントが 付く
64	32	12	5	3
クレジット 決済	無料wi-fi	インターネット	禁煙	喫煙可
5	4	2	14	1
サービス	高級感	駅から近いなど のアクセス	静かさなど の環境	その他
3	11	45	7	5



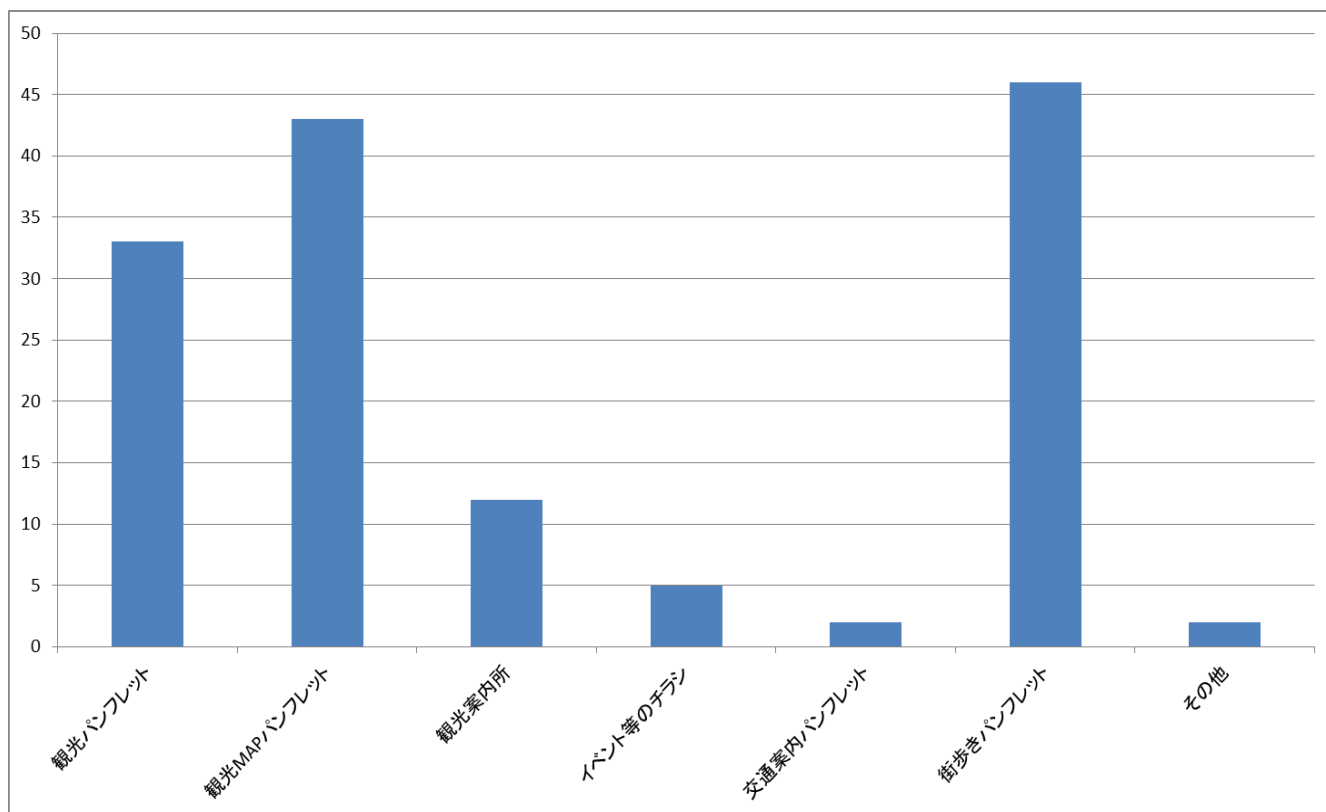
景気の影響もあり、「価格」がトップ。  
 続いて、「駅から近いなどのアクセス」が続く。  
 「温泉や大浴場完備」「禁煙」「朝食付き」などの回答があった。

その他5名は「特になし」と回答。

14. 今回の観光で、現地で特に必要と感じたものは何ですか（複数回答可）

観光パンフレット	観光MAPパンフレット	観光案内所	イベント等のチラシ	交通案内パンフレット	街歩きパンフレット	その他
33	43	12	5	2	46	2

- ①観光パンフレット
- ②観光MAPパンフレット
- ③観光案内所
- ④イベント等のチラシ
- ⑤交通案内パンフレット
- ⑥街歩きパンフレット
- ⑦その他



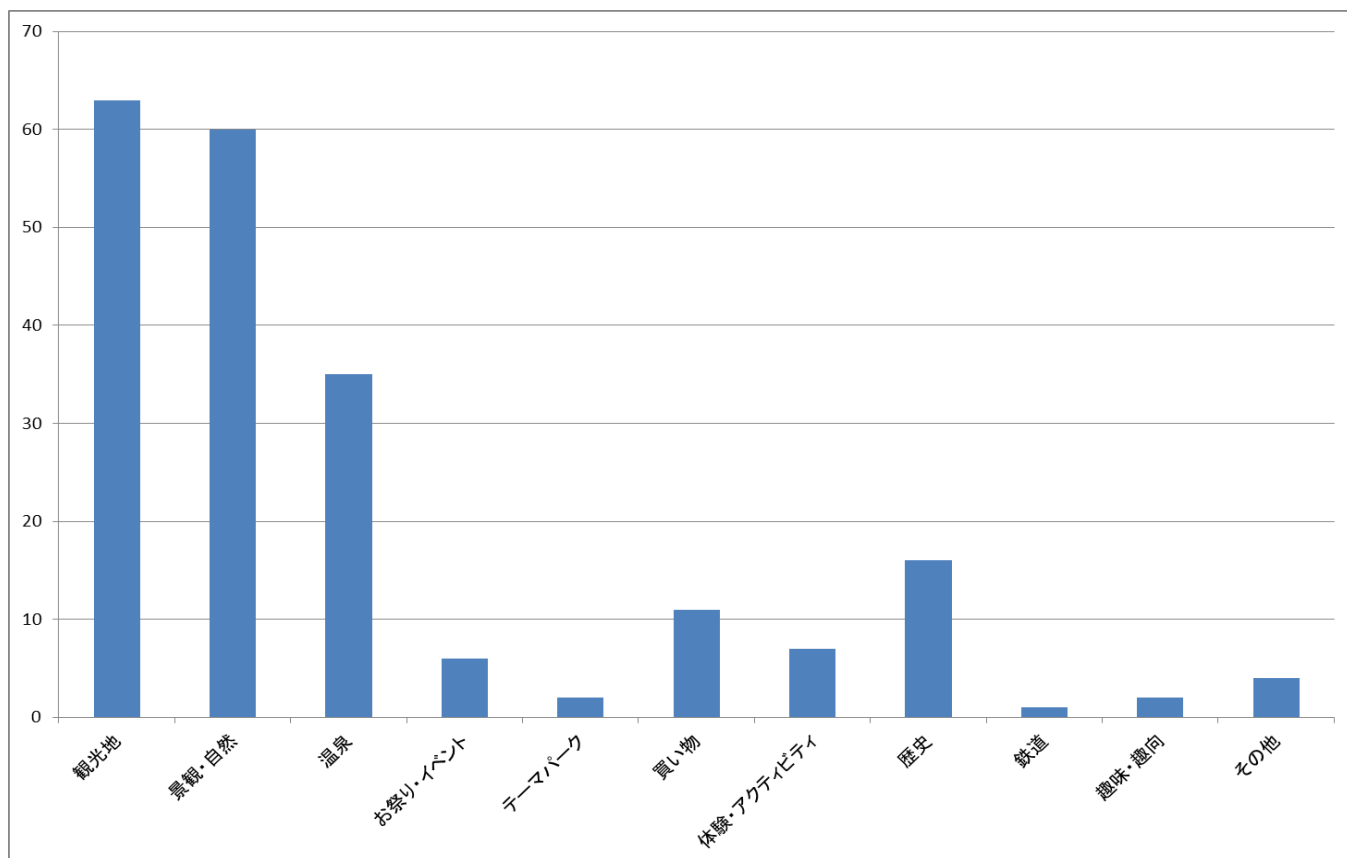
「MAP系」のパンフレットが求められている。

その他2名は「グルメ系のMAPパンフレット」という回答もあった。

15. 観光で旅行に訪れる場合、特に重視することは何ですか（複数回答可）

観光地	景観・自然	温泉	お祭り イベント	テーマパーク	買い物
63	60	35	6	2	11
体験・アク ティビティ	歴史	鉄道	趣味・趣向	その他	
7	16	1	2	4	

- ①観光地
- ②景観・自然
- ③温泉
- ④お祭り・イベント
- ⑤テーマパーク
- ⑥買い物
- ⑦体験・アクティビティ
- ⑧歴史
- ⑨鉄道 ⑩趣味・趣向(釣り・ゴルフ・サイクリング等)
- ⑪その他



「観光地」「景観・自然」などの観光地そのものの魅力を重視される回答が多い。  
 また、「温泉」で、リラクゼーションを求める回答もあった。  
 半面、「歴史」「買い物」「趣味」は少なかった。  
 旅の形も、多様化している。

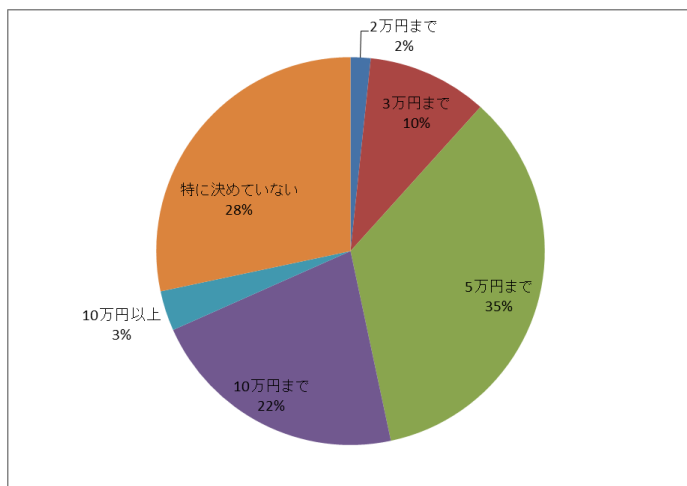
その他は「食べ物」2名、「テレビで話題になった」「伝統工芸」

### 16. 1回あたりのご旅行の予算はおおよそ決めていますか

2万円まで	3万円まで	5万円まで	10万円まで	10万円以上	特に決めていない
2	12	42	26	4	34

- ①2万円まで
- ②3万円まで
- ③5万円まで
- ④10万円まで
- ⑤10万円以上
- ⑥特に決めていない

「5万円」が最も多い。  
国内旅行で「10万円まで」という方も多く、旅行にはお金を使う傾向がある。

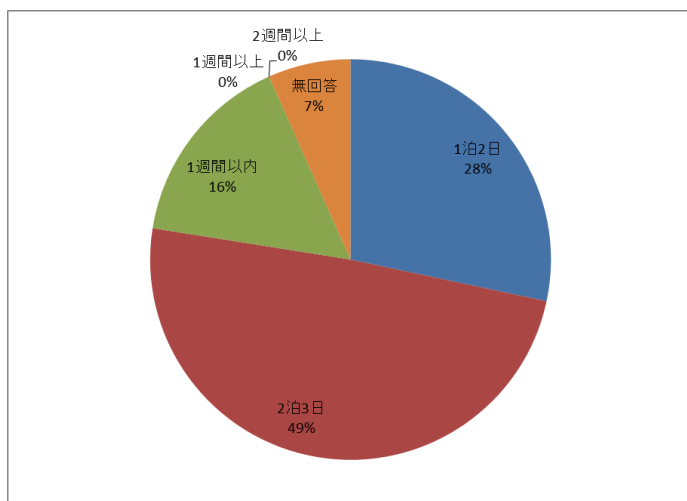


### 17. 1回のご旅行はおおむね何日程度でのご旅行されることが多いですか

1泊2日	2泊3日	1週間以内	1週間以上	2週間以上	無回答
34	59	19	0	0	8

- ①1泊2日
- ②2泊3日
- ④1週間以内
- ⑤1週間以上
- ⑥2週間以上

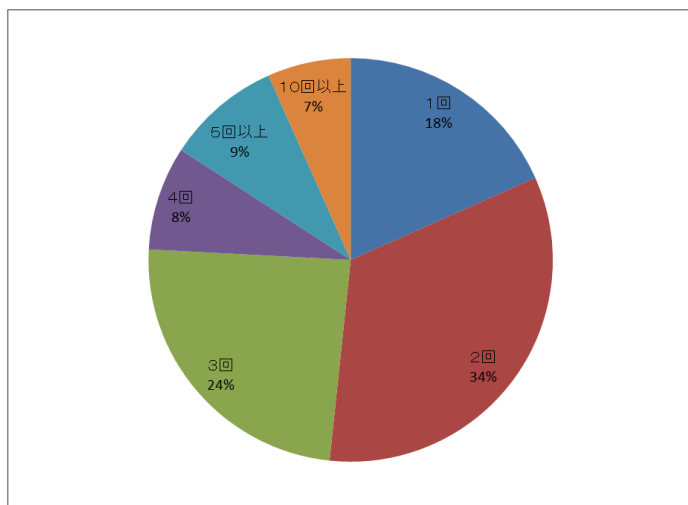
最も多い回答は「2泊3日」で、49%。  
続いて「1泊2日」で、国内の長期の旅行は主流ではない。



### 18. 年間に何回程度国内旅行をされていますか

1回	2回	3回	4回	5回以上	10回以上
22	40	29	10	11	8

年に「2回から3回」が全体の約50%  
「5回以上」の旅行好きの方も多い。

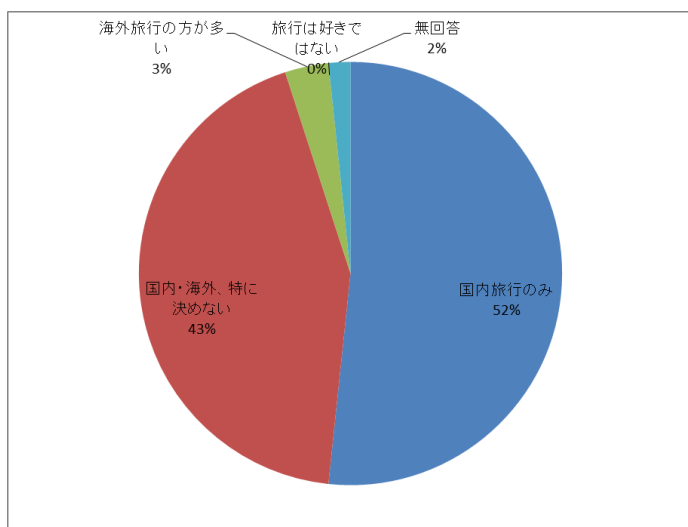


### 19. 国内旅行と海外旅行はどちらの方が多ですか

国内旅行のみ	国内・海外、特に決めない	海外旅行の方が多	旅行は好きではない	無回答
62	52	4	0	2

- ①国内旅行のみ
- ②国内・海外、特に決めない
- ③海外旅行の方が多
- ④旅行は好きではない

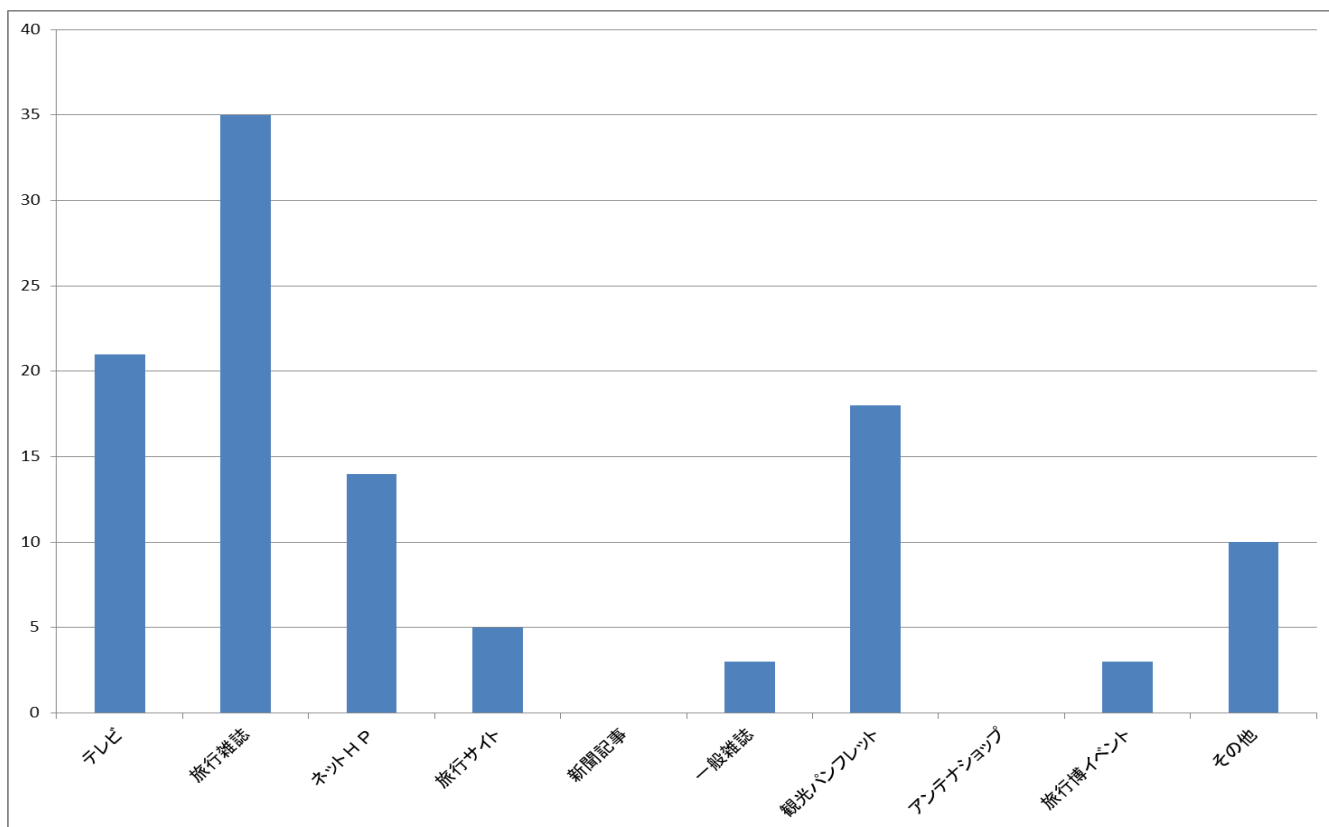
「国内旅行」が52%。  
「国内・海外旅行特に決めない」方も多。



20. 今回のご旅行は何を参考に決められましたか（複数回答可）

テレビ	旅行雑誌	ネットHP	旅行サイト	新聞記事	一般雑誌	観光パンフレット	アンテナショップ	旅行博イベント	その他
21	35	14	5	0	3	18	0	3	10

- ① テレビ      ② 旅行雑誌      ③ インターネットHP      ④ 旅行予約のwebサイト  
 ⑤ 新聞記事      ⑥ 一般雑誌      ⑦ 観光パンフレット      ⑧ アンテナショップ  
 ⑨ 旅行博・イベント      ⑩ その他



金沢を訪れる方は、「旅行雑誌」で決めている方が多い。  
 シニア層は、特に「web系」はまだ少ない。

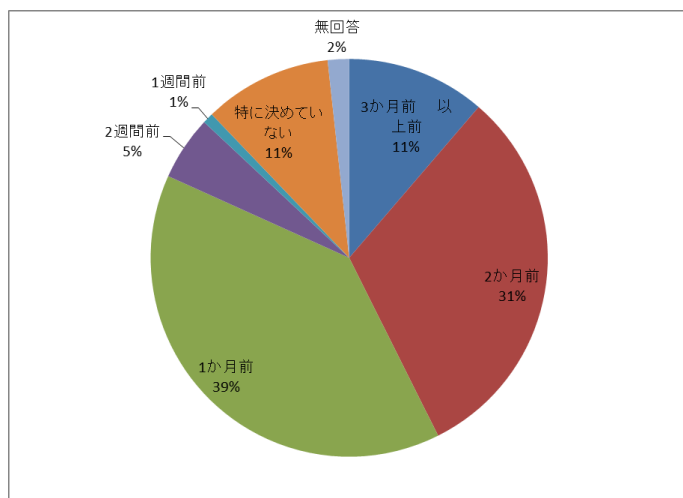
その他には「金沢おどり」2名 「今迄に行ったことが無いところで選んだ」2名  
 「友人」「旅行会社」  
 「特になし」4名

## 21. 旅行に行く際の予約は、どのくらい前に予約されますか

3か月前 以上前	2か月前	1か月前	2週間前	1週間前	特に決めて いない	無回答
13	36	45	6	1	12	2

- ① 3か月前以上前
- ② 2か月前
- ③ 1か月前
- ④ 2週間前
- ⑤ 1週間前
- ⑥ 特に決めていない

「1ヶ月前」から「2か月前」に  
決めている方が多い。





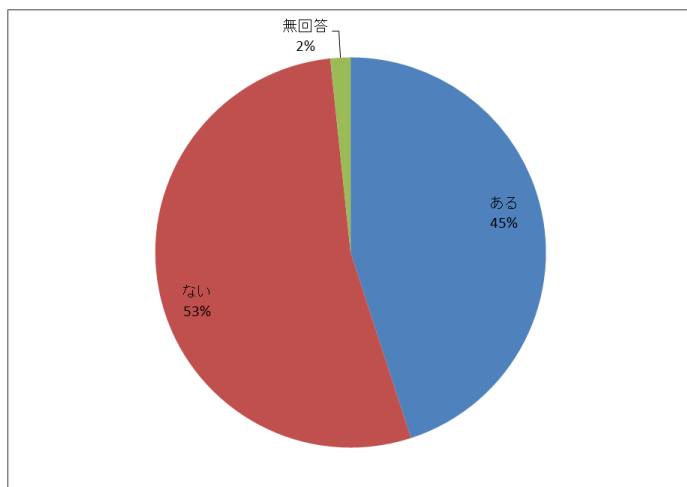
＜敦賀市に関する観光意識調査＞

22 福井県に訪れたことがありますか

ある	ない	無回答
54	64	2

①ある      ②ない

53%の方が「訪れたことがない」と記入。  
「ある」と答えた方が45%で、  
訪れたことのない方がまだ多い。



23. 福井県で、思い当たる観光地は観光地は何ですか（自由回答）

複数回答ではあるが、各30名程度ずつが、「永平寺」と「東尋坊」と回答。  
この2カ所が、最も多い観光地として回答。

そのほか、「福井県立恐竜博物館」「美浜・若狭」「一条朝倉遺跡」が少数ではあるが  
回答していた。

未記入も多く、首都圏などの観光客には観光地の認知度が低いと思われる。

＜敦賀市に関する観光意識調査＞

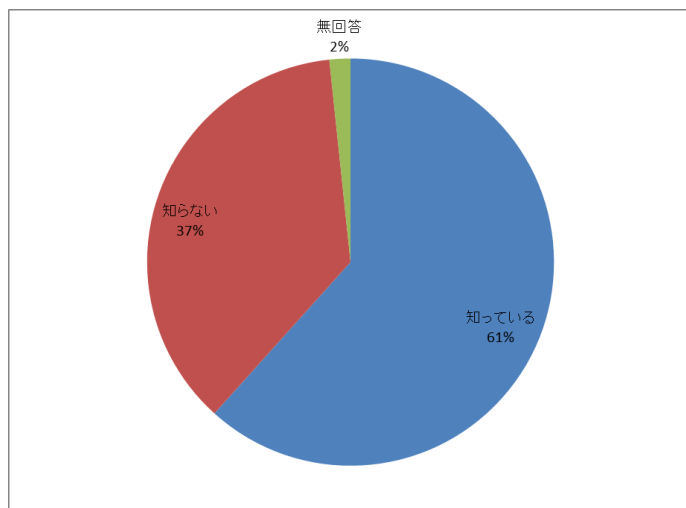
24.敦賀市をご存知ですか

知っている	知らない	無回答
74	44	2

- ①知っている    ②知らない

敦賀市を「知っている」方が61%。  
「知らない」が37%。

約6割の方は敦賀市を知っている。

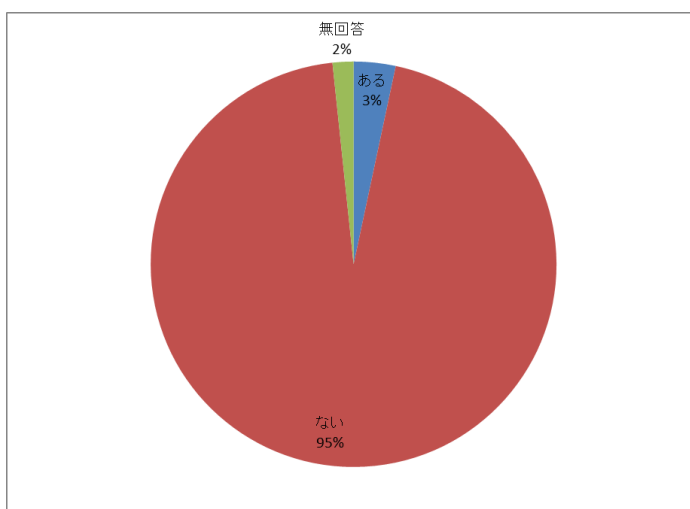


25 敦賀市に訪れたことがありますか

ある	ない	無回答
4	114	2

- ①ある    ②ない

95%の方が「訪れたことがない」と回答した。  
首都圏の訪問者にとっては未知の地ともいえる。



<敦賀市に関する観光意識調査>

26. 敦賀市のイメージは、（自由回答）

未記入が目立った。

一番多い回答は「原発」で6名。

女性が、東京都2名40代、大阪府1名40代、愛知県1名60代。

男性が、千葉県1名50代、神奈川県1名60代。

女性の方が多かった。また、関東の方が答えた方が多かった。

なかには、1名であるが、「大谷吉継」や「金崎宮」と回答した方が1名いた。

神奈川県男性30代

そのほかは「花火」「海」「寺院」など、具体的なものでない回答もあった。

また、「三方五湖」「若狭湾」など地域を間違っているものも少数ながらあった。

27. 敦賀市で思い当たる観光地は何ですか（自由回答）

こちらも、未記入が目立った。

少数（1名程度）

「氣比神社」

「氣比の松原」

「敦賀湾」

「ムゼウム」で、

ほとんど未記入。

地理的な場所や観光イメージは持っていないものと思われる。

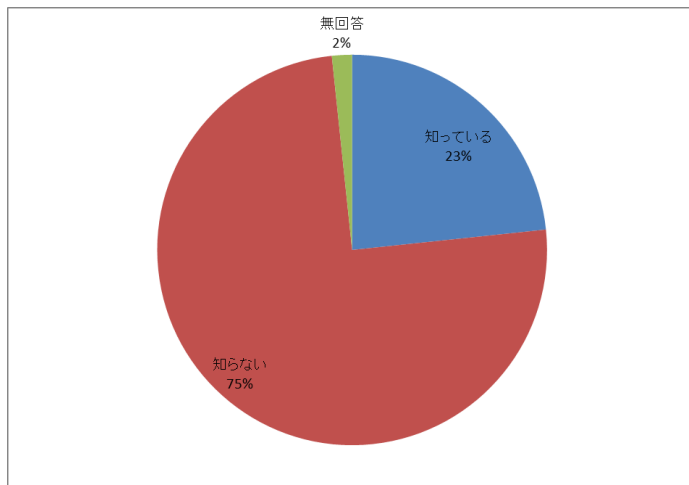
<敦賀市に関する観光意識調査>

**28. 2022年に北陸新幹線が敦賀まで延伸することはご存知ですか**

知っている	知らない	無回答
28	90	2

- ①知っている    ②知らなかった

「知らない」という方が75%。  
首都圏から来訪者が多い金沢の  
観光客からは北陸新幹線敦賀  
延伸の意識は低い。



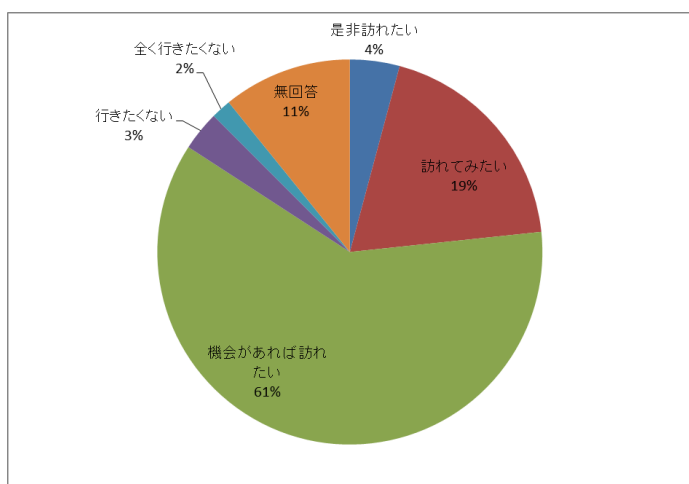
**29. 2022年に北陸新幹線が敦賀まで延伸することで、敦賀を訪れてみたいと思いますか**

是非訪れたい	訪れてみたい	機会があれば訪れたい	行きたくない	全く行きたくない	無回答
5	23	73	4	2	13

- ①是非訪れたい  
②訪れてみたい  
③機会があれば訪れたい  
④行きたくない  
⑤全く行きたくない

61%の方が  
「機会があれば訪れたい」と回答。

「是非訪れたい」4%  
「訪れてみたい」19%と回答。

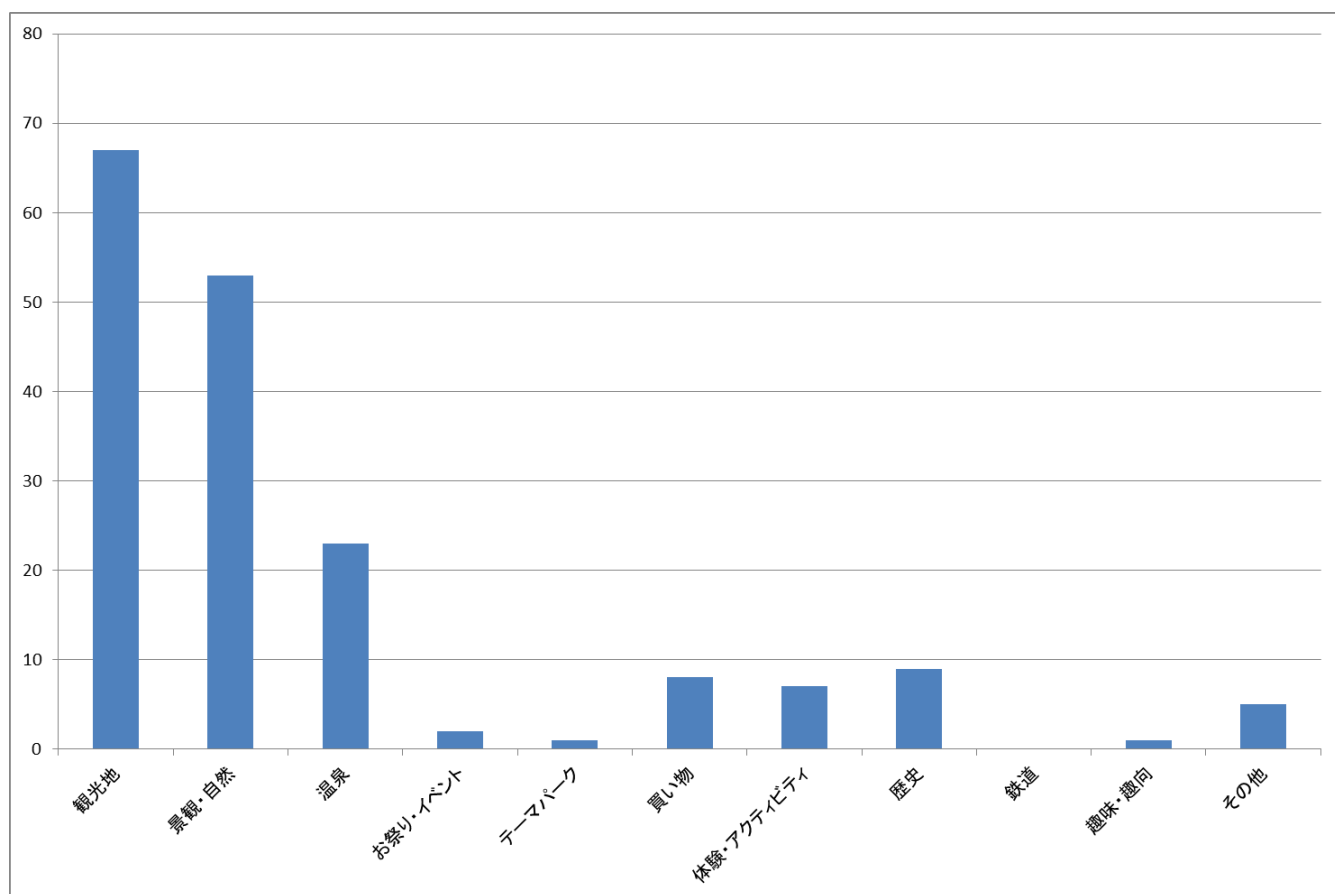


<敦賀市に関する観光意識調査>

30. 福井県に観光で旅行に訪れる場合、特に重視することは何ですか（複数回答可）

- ①観光地
- ②景観・自然
- ③温泉
- ④お祭・イベント
- ⑤テーマパーク
- ⑥買い物
- ⑦体験・アクティビティ
- ⑧歴史
- ⑨鉄道
- ⑩趣味・趣向(釣り・ゴルフ等)
- ⑪その他

観光地	景観・自然	温泉	お祭りイベント	テーマパーク	買い物
67	53	23	2	1	8
体験・アクティビティ	歴史	鉄道	趣味・趣向	その他	
7	9	0	1	5	



福井県に観光で訪れる場合に重視する点は「観光地」「自然・景観」が最も多い。  
観光地としての地域ブランドが必要。

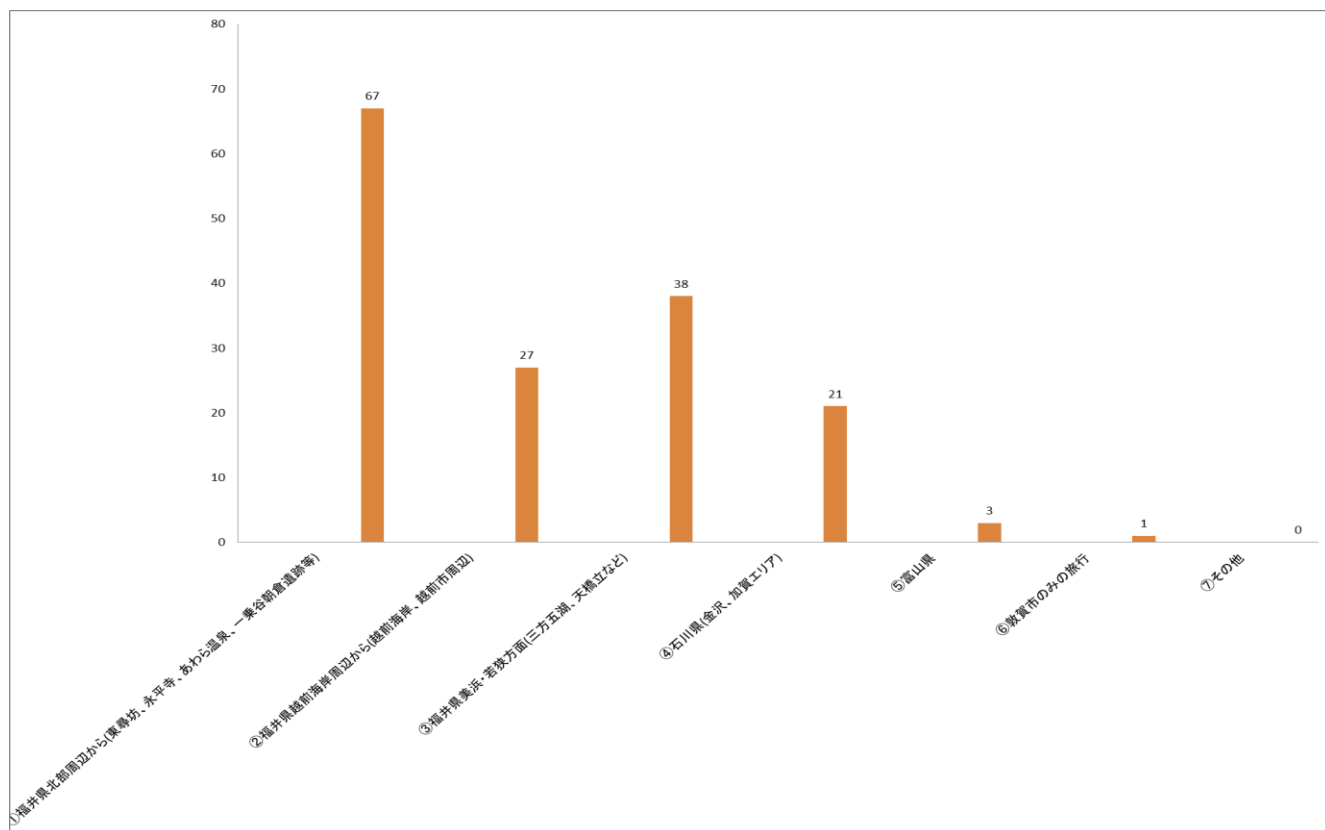
その他は「グルメ・食」「神社仏閣」  
「特になし」3名

＜敦賀市に関する観光意識調査＞

31. 敦賀市に観光で訪れる際は、どのエリアとセットで回ってみたいと思いますか（複数回答可）

①福井県北部周辺から(東尋坊、永平寺、あわら温泉、一乗谷朝倉遺跡等)	67
②福井県越前海岸周辺から(越前海岸、越前市周辺)	27
③福井県美浜・若狭方面(三方五湖、天橋立など)	38
④石川県(金沢、加賀エリア)	21
⑤富山県	3
⑥敦賀市だけの旅行	1
⑦その他	0

- ①福井県北部周辺から(東尋坊、永平寺、あわら温泉、一乗谷朝倉遺跡等)
- ②福井県越前海岸周辺から(越前海岸、越前市周辺)
- ③福井県美浜・若狭方面(三方五湖、天橋立など)
- ④石川県(金沢、加賀エリア)
- ⑤富山県
- ⑥敦賀市だけの旅行
- ⑦その他



「福井県北部周辺」がトップで、続いて「福井県美浜・若狭方面」と福井県内でも観光ブランドとして知られる地域が中心。

「敦賀市だけの旅行」と答えた方は1名と複数回答可能な質問に対しては、極めて少ない状況。敦賀市を目的地とした旅行の想定はしていない。

<敦賀市に関する観光意識調査>

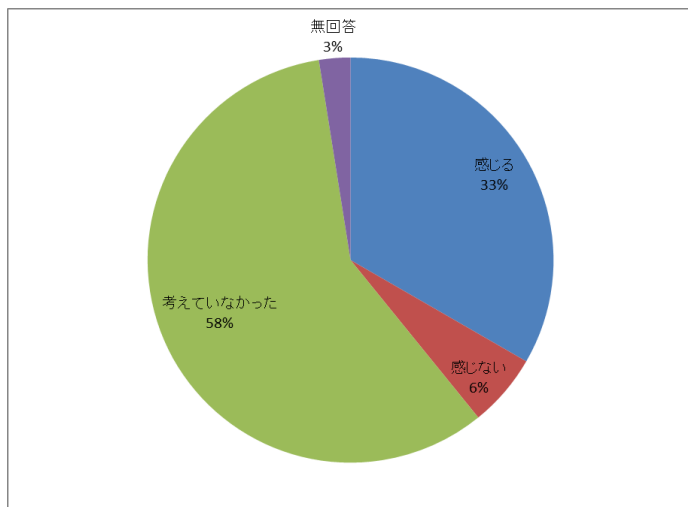
**32. 2022年に北陸新幹線敦賀開業する事に魅力を感じますか**

感じる	感じない	考えて いなかった	無回答
40	7	70	3

- ①感じる
- ②感じない
- ③考えていなかった

「感じる」と回答した方は「33%」。

多くの方が関西からの移動時間が「早くなる」という判断で回答された。58%の「考えていなかった」でもわかるように、敦賀延伸に関する期待や関心が無いという回答が中心。



**33. 上の設問で①の「感じる」とお答えの方についてお尋ねします。魅力を感じる理由は何ですか（自由回答）**

旅行好きな方にとっては「まだ行ったことのない観光は魅力である」として、新幹線が伸びることについて、歓迎する回答があった。

ただ、上記の32問の「考えてなかった」が58%あるように、敦賀市を観光地としてあまり認知していない。

<敦賀市に関する観光意識調査>

34.北陸新幹線が敦賀延伸によって敦賀市に希望することはありますか（自由回答）

未記入が多かった。

回答があったものとして、

「もっとP Rした方がいい」

「全国に発信した方がいい」

千葉県男性60代、宮城県女性30代、埼玉県女性60代、島根県女性60代、千葉県男性60代、埼玉県女性40代

「敦賀の観光パンフレットが見たい」

東京都女性30代

などのP Rすることを希望する回答が多かった。

続いて、

「交通網を整備した方がいい」

「福井県全体の活性化につなげてほしい」などの  
記入があった。

なかには、

「金沢の観光整備を参考にした方がいい」

「原発はやめてほしい」

全体として認識が薄いためか、

「特になし」「書くことはありません」「わからない」などと回答する方もいた。



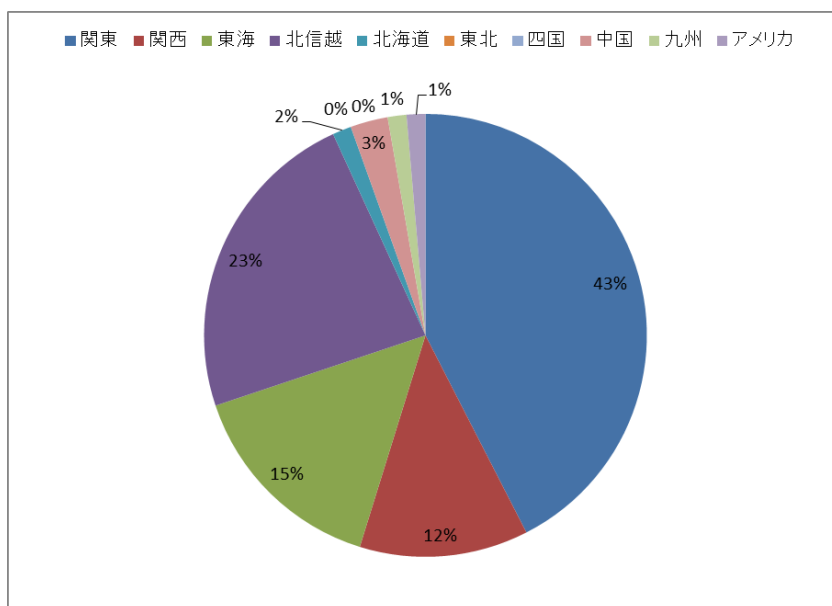
富山市地域の駅周辺の県外宿泊者を対象の観光意識調査アンケート（富山市）

●アンケートの属性

1. 居住地（都道府県又は国名） どちらですか

属性としては、関東の比率が43%と最も多い。  
 その他は、東海、信越などの比較的近いエリアからの観光客。

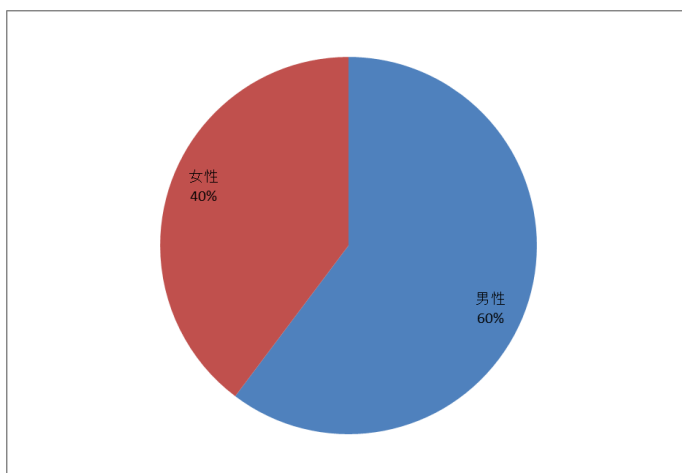
関東	31
関西	9
東海	11
北信越	17
北海道	1
東北	0
四国	0
中国	2
九州	1
アメリカ	1



2. 性別

男性	女性
44	29

男性が、60%と割合が高い。

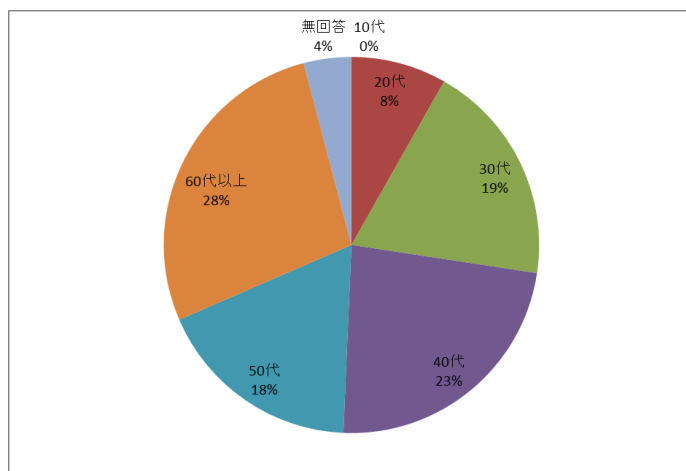


### 3. 年齢

10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	無回答
0	6	14	17	13	20	3

①10代 ②20代 ③30代 ④40代 ⑤50代 ⑥60代以上

年代的のバランスは、ある程度均等な割合となっている。



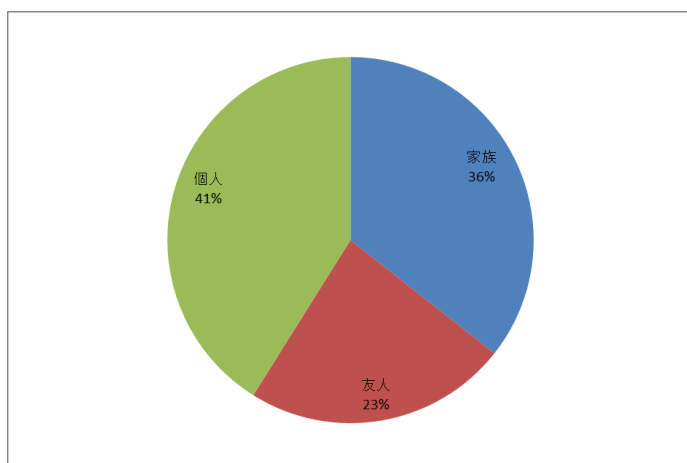
### 4. 今回のご旅行の同伴者は

- ①家族( 人)
- ②友人( 人)
- ③個人

	家族	友人	個人
形態	26	17	30
同伴数			
1名	12	10	
2名	4	3	
3名以上	10	4	

「個人旅行」が最も多い。

※「個人旅行」旅行業界の定義は1名～6名までの旅行を差します。7名以上は「団体旅行」となります。このアンケートの場合は、1人の個人としての旅行として、「個人旅行」としています。

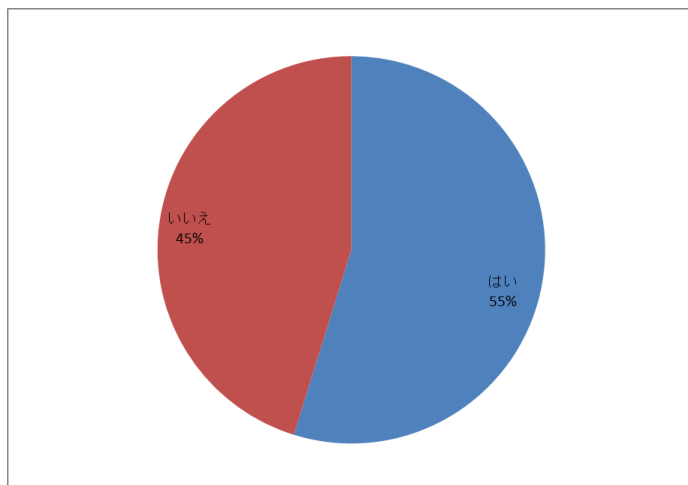


### 5. 当地へは、北陸新幹線で利用して訪問されましたか

はい	いいえ
40	33

①はい      ②いいえ

関東や長野からの観光客が多いこともあり、利用者が55%と高い。

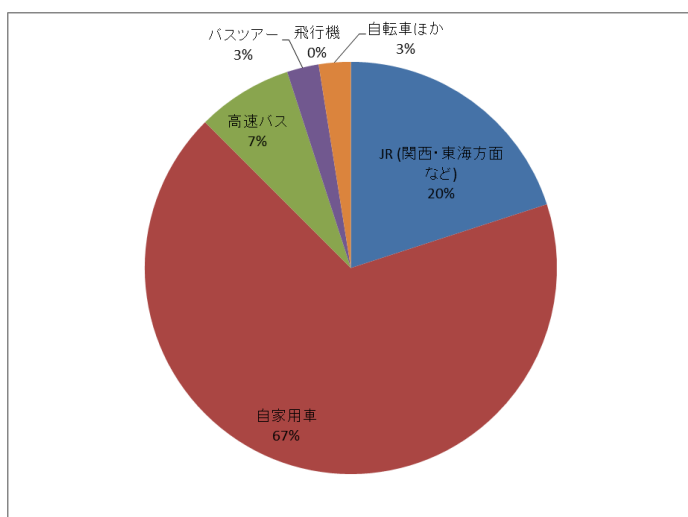


### 6. 北陸新幹線利用以外で、訪問された方はどのような交通機関を利用されましたか

JR（関西・東海方面など）	自家用車	高速バス	バスツアー	飛行機	自転車ほか
8	27	3	1	0	1

- ①JR(関西・東海方面など)
- ②自家用車
- ③高速バス
- ④バスツアー
- ⑤飛行機
- ⑥自転車ほか

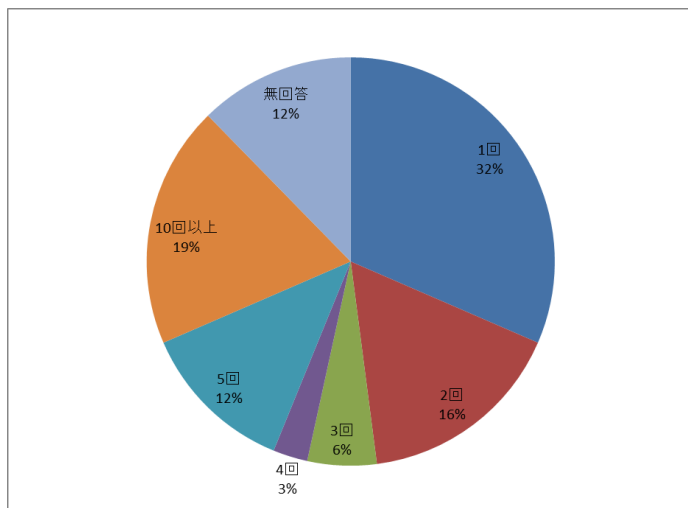
主に「自家用車」の割合が67%と高い。主要な観光地が、山や海の地域であり、新幹線の利用より「自家用車」の方が都合がいいようで、北陸新幹線以外は「自家用車」の利用者であった。



## 7. 当地への訪問は何回目ですか

1回	2回	3回	4回	5回	10回以上	無回答
23	12	4	2	9	14	9

一番多い回答は、「初めて」の訪問者が32%。「10回以上」が19%で、リピーターの率は高くなってきている。



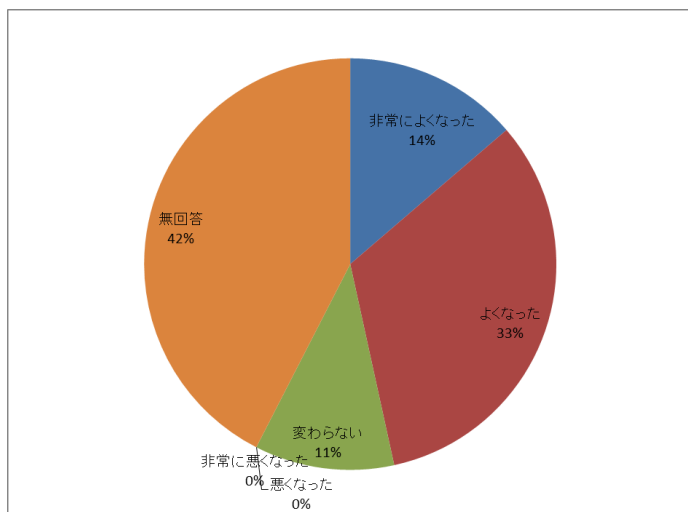
## 8. 北陸新幹線開業後、当地はよくなりましたか

非常によくなった	よくなった	変わらない	悪くなった	非常に悪くなった	無回答
10	24	8	0	0	31

- ①非常によくなった
- ②よくなった
- ③変わらない
- ④悪くなった
- ⑤非常に悪くなった

全体の半分程度は「良くなった」と回答。「悪くなった」と回答した方はいない。無回答の方については、初めての訪問のため、比べることができないという回答で観光地として非常に好評である。

富山駅も新しくなり、お店やホテルが増えたことも影響している。



## 9. 特によかった点は何ですか（自由回答）

3分の1の方が、「早くなった」と答えた。東京から約2時間、長野市まで40分程度と、時間短縮が最もよくなった点を実感されたようだ。  
続いて「駅が明るくなった」「便利になった」という点と上げた。  
その他では、「きれいになった」「お店が増えた」などの点を上げていた。  
未記入もあるが、「初めて」の方は比較ができないという事のように。

## 10. 悪くなった点は何ですか（自由回答）

全般的に、半分以上は未記入。  
少数の回答だが、  
「ホテルが取りにくくなった」  
「ホテルが高くなった」  
「富山駅北口から、あいの風鉄道（並行在来線）に乗りにくくなった」  
という点があった。

そのほか、直接関係はないが、  
長野－東京間の北陸新幹線の沿線は、  
「はくたか」以外にも「あさま」があり、J R 西日本とJ R 東日本の会社が  
分かれる関係で、長野以降の乗り継ぎが不便な現状（待ち時間が長いなど）があった。北  
関東の方には不満点となっている。

## 11. この旅行の主目的地どこですか（自由回答）

富山県内が中心。

「立山黒部アルペンルート」「黒部峡谷鉄道」「宇奈月温泉」が多い。  
観光コンテンツが多くない事もあるが、「富山市内」と答えた方は少なく、  
富山観光の拠点として、富山駅周辺に宿泊された方が多い。

連動して訪問する旅行先として、「高山市」「金沢市」「白川郷」「上田市」  
「長野市」が上がっていた。

## 12. ご旅行先の移動・ホテルの手配方法は

旅行会社	旅行のweb サイト	直接電話	ツアーバス などに申込	その他	無回答
13	23	21	1	8	7

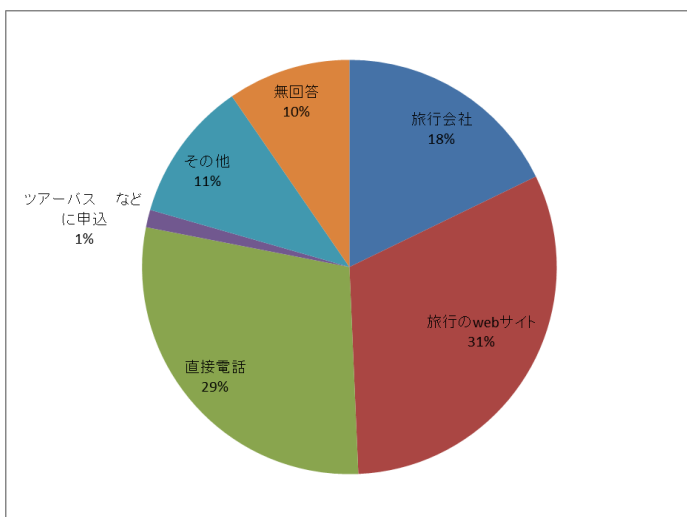
- ①旅行会社
- ②旅行のWEBサイト
- ③直接電話等で予約
- ④バスツアーなどに申し込み
- ⑤その他

「旅行予約のwebサイト」が最も多い。  
「自家用車」の利用も多いこともあり、  
旅慣れた方は「旅行予約のwebサイト」で  
予約して、旅行している印象。

逆に「ツアーバス」などが落ちているようで、  
全体として伸びていない印象。

個人手配の旅行客にシフトしていることが窺える。

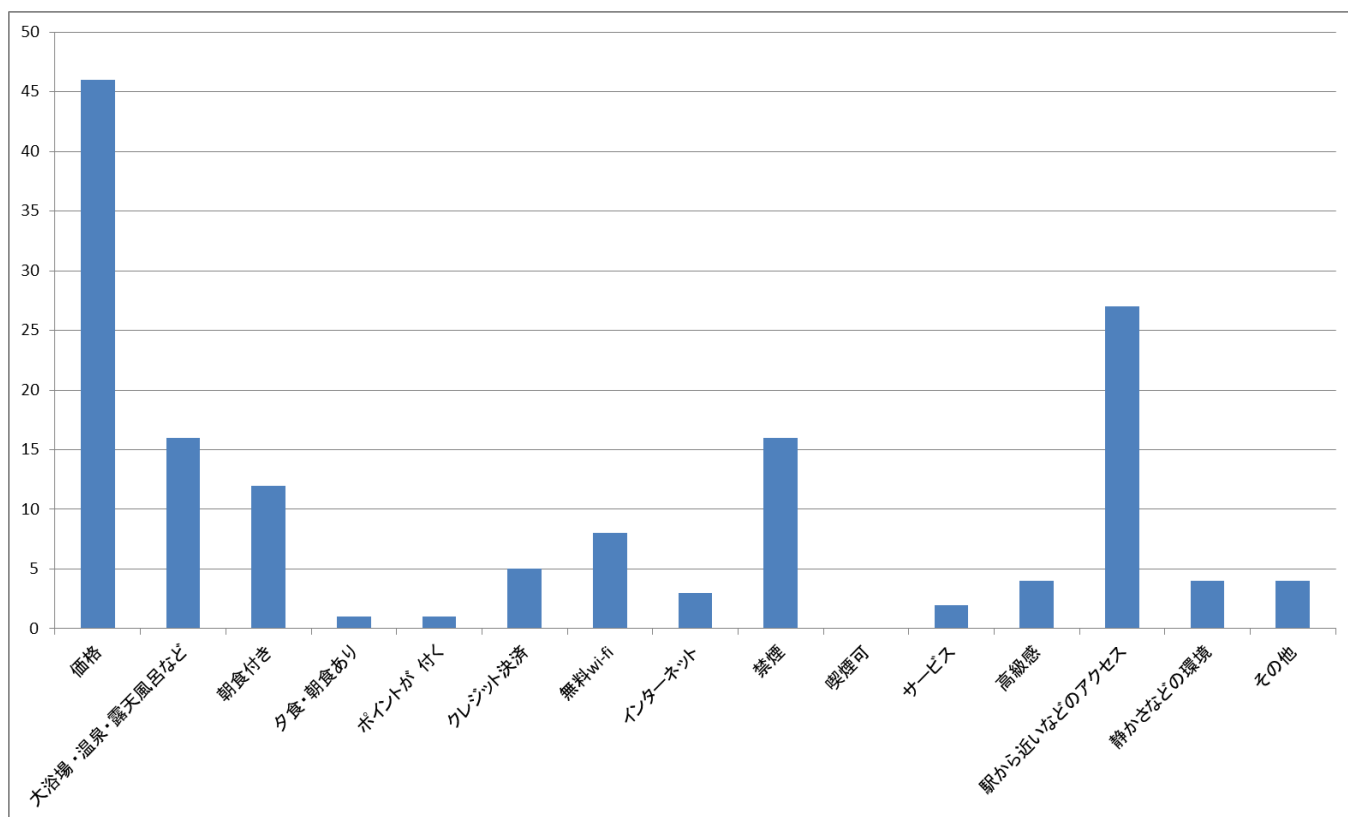
その他は「現地の方に頼んだ」「カーナビ」「友人」それ以外はその他に丸はあるが無記入。



13. ご旅行での宿泊先（ホテル・旅館等）を決める際、特に重要視することは何ですか（複数回答可）

- ①価格
- ②大浴場・温泉・露天風呂など
- ③朝食付き
- ④夕食・朝食あり
- ⑤ポイントが付く
- ⑥クレジット決済
- ⑦無料wi-fi
- ⑧インターネット
- ⑨禁煙
- ⑩喫煙可
- ⑪サービス（フィットネス・プールなど）
- ⑫高級感
- ⑬駅から近いなどのアクセス
- ⑭静かさなどの環境
- ⑮その他

価格	大浴場・温泉・ 露天風呂など	朝食付き	夕食・朝食 あり	ポイントが 付く
46	16	12	1	1
クレジット 決済	無料wi-fi	インターネット	禁煙	喫煙可
5	8	3	16	0
サービス	高級感	駅から近いなど のアクセス	静かさなど の環境	その他
2	4	27	4	4



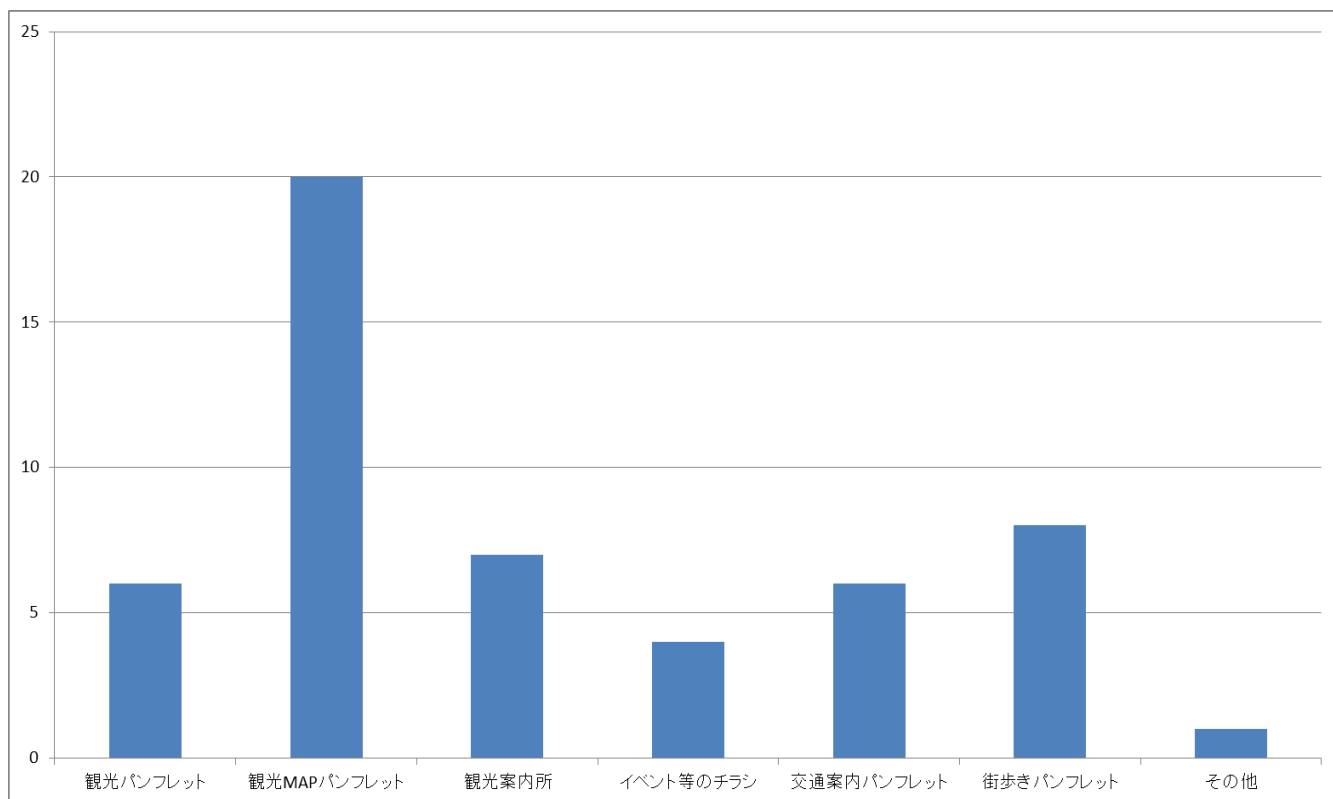
景気の影響もあり、「価格」が最も多い回答。  
 続いて、「駅からの利便性アクセス」が多い。  
 「禁煙」「温泉や大浴場完備のホテル」「朝食付き」などの回答があった。

その他は「法人契約しているから」「親切な対応」  
 「特になし」2名

14. 今回の観光で、現地で特に必要と感じたものは何ですか（複数回答可）

観光パンフレット	観光MAPパンフレット	観光案内所	イベント等のチラシ	交通案内パンフレット	街歩きパンフレット	その他
6	20	7	4	6	8	1

- ①観光パンフレット
- ②観光MAPパンフレット
- ③観光案内所
- ④イベント等のチラシ
- ⑤交通案内パンフレット
- ⑥街歩きパンフレット
- ⑦その他



「MAP系」のパンフレットが求められている。

特に「自家用車」での訪問者には交通案内のパンフレットが求められていた。

このデータからも「駅からの拠点」を意識していることがわかる。  
 駅を基点に「観光ルート」や「街歩き」パンフの作成が必要。  
 個人旅行の場合、夕食を含めて街歩きをする傾向がある。

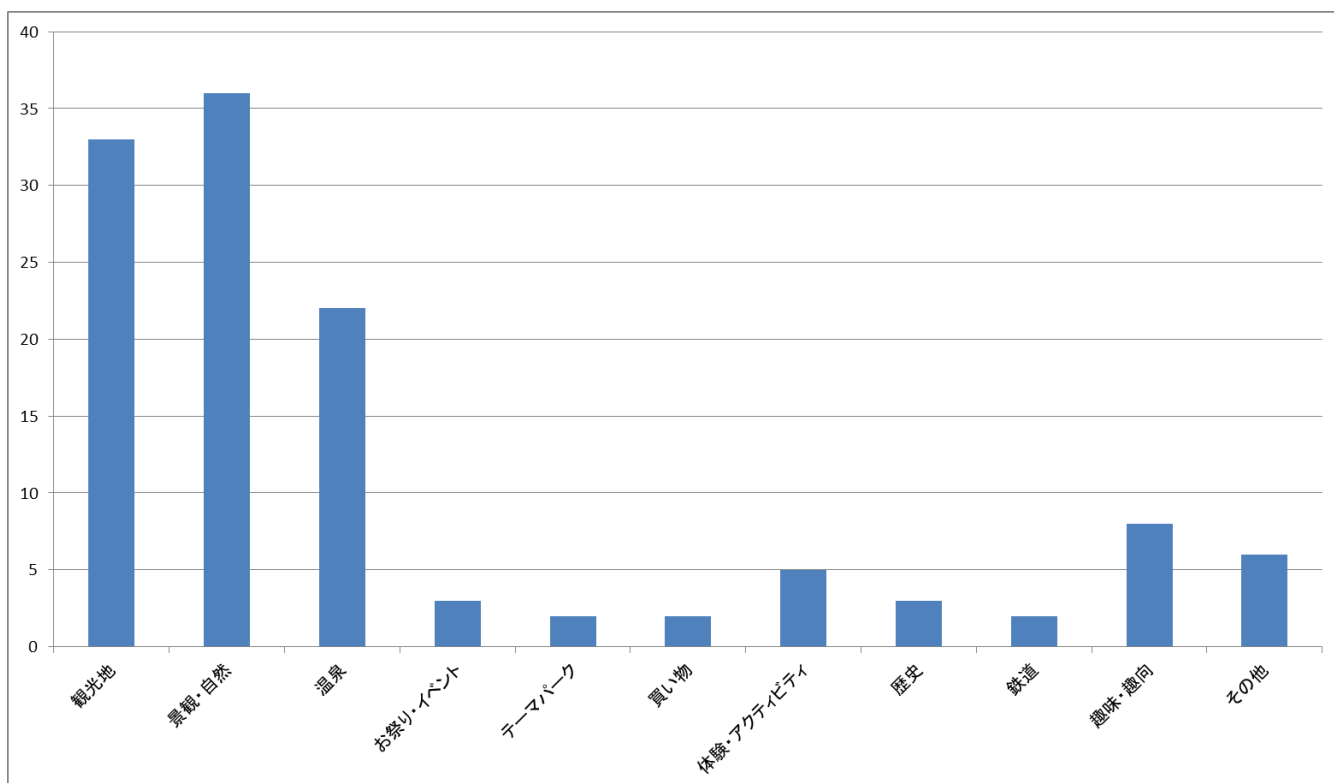
その他は「特になし」



15. 観光で旅行に訪れる場合、特に重視することは何ですか（複数回答可）

- ①観光地
- ②景観・自然
- ③温泉
- ④お祭り・イベント
- ⑤テーマパーク
- ⑥買い物
- ⑦体験・アクティビティ
- ⑧歴史
- ⑨鉄道
- ⑩趣味・趣向(釣り・ゴルフ・サイクリング等)
- ⑪その他

観光地	景観・自然	温泉	お祭りイベント	テーマパーク	買い物
33	36	22	3	2	2
体験・アクティビティ	歴史	鉄道	趣味・趣向	その他	
5	3	2	8	6	



富山県の観光資源は、「景観・自然」が有名なこともあり、最も高いポイントとなった。続いて、「観光地」「温泉地」などの観光地そのものの魅力が高い。

そのほか、「趣味・趣向」「体験・アクティビティ」など、個人客向けのコンテンツを上げている方も増えてきている。リピーターの確保には、このようなコンテンツが今後有効となる。

立山黒部アルペンルートや世界遺産 五箇山、雨晴海岸などがキラーコンテンツである富山県ならではの傾向。

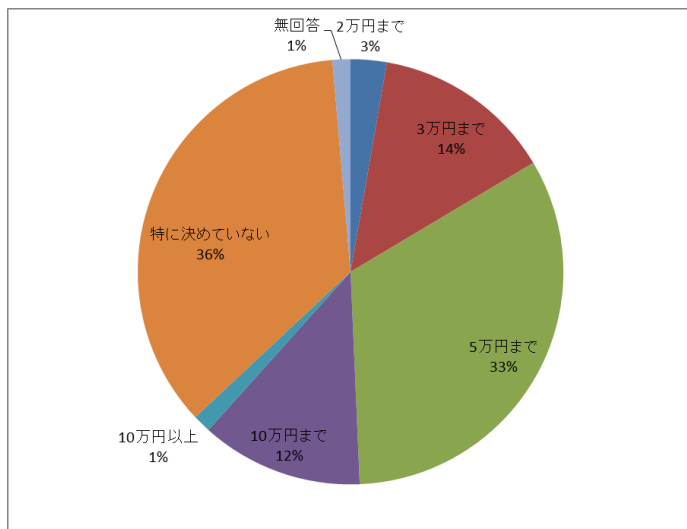
その他は「食・グルメ」3名 「俳句」  
「特になし」2名

### 16. 1回あたりのご旅行の予算はおおよそ決めていますか

2万円まで	3万円まで	5万円まで	10万円まで	10万円以上	特に決めていない	無回答
2	10	24	9	1	26	1

- ①2万円まで
- ②3万円まで
- ③5万円まで
- ④10万円まで
- ⑤10万円以上
- ⑥特に決めていない

「特に決めていない」が最も多い。  
 続いては「5万円」。  
 「10万円まで」「10万円以上」という方は全体として少数。  
 個人旅行が多くなると、効率よく旅行を楽しむ傾向がある。

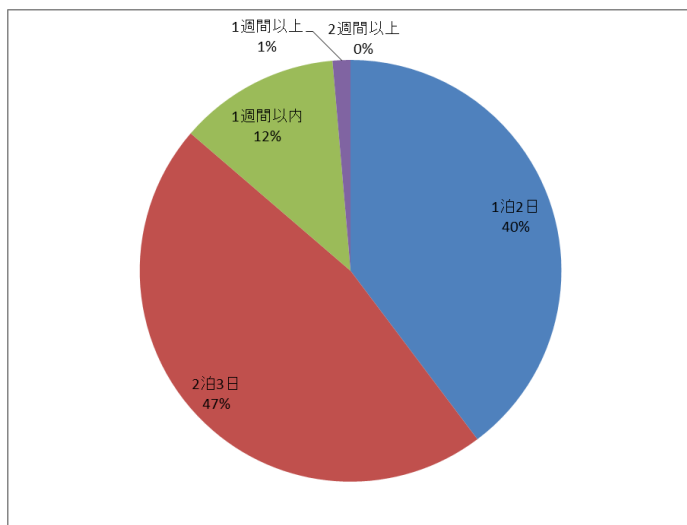


### 17. 1回のご旅行はおおむね何日程度で旅行されることが多いですか

1泊2日	2泊3日	1週間以内	1週間以上	2週間以上
29	34	9	1	0

- ①1泊2日
- ②2泊3日
- ④1週間以内
- ⑤1週間以上
- ⑥2週間以上

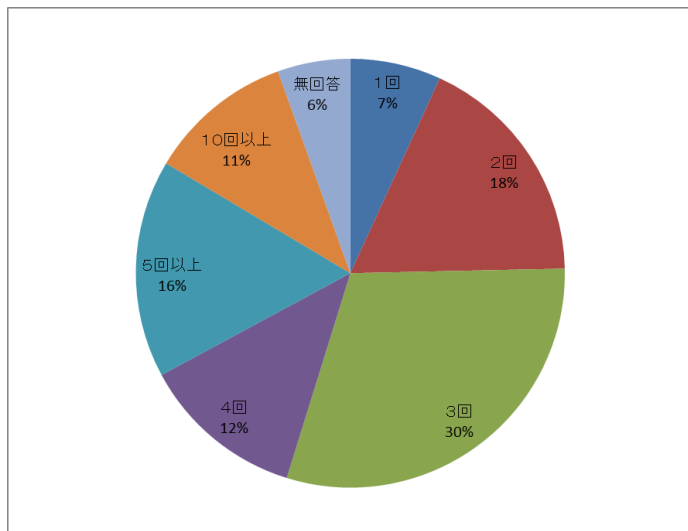
「2泊3日」が47%で最も多い。  
 続いて「1泊2日」。  
 国内の長期の旅行は主流ではない。



### 18. 年間に何回程度国内旅行をされていますか

1回	2回	3回	4回	5回以上	10回以上	無回答
5	13	22	9	12	8	4

年に「2回から3回」の旅行が約50%で最も多く回答。  
年に「5回以上」が約3割ほどいるなど旅行好きの方も多くなっている。

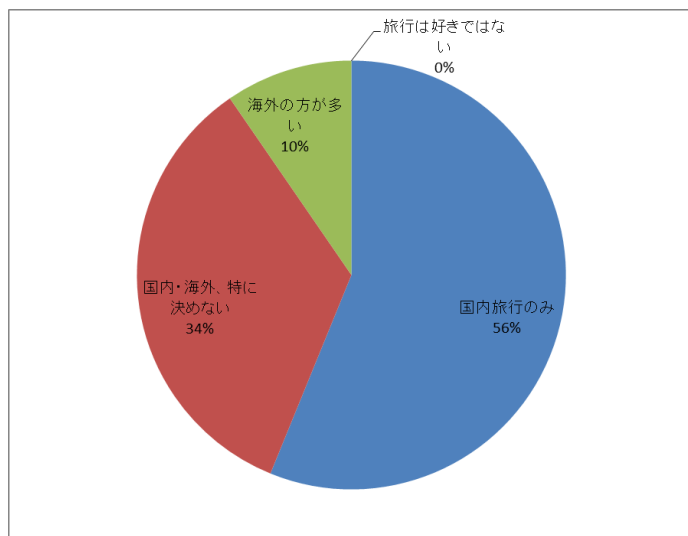


### 19. 国内旅行と海外旅行はどちらの方が多いですか

国内旅行のみ	国内・海外、特に決めない	海外の方が多	旅行は好きではない
41	25	7	0

- ①国内旅行のみ
- ②国内・海外、特に決めず旅行に行く
- ③海外旅行の方が多
- ④旅行は好きではない

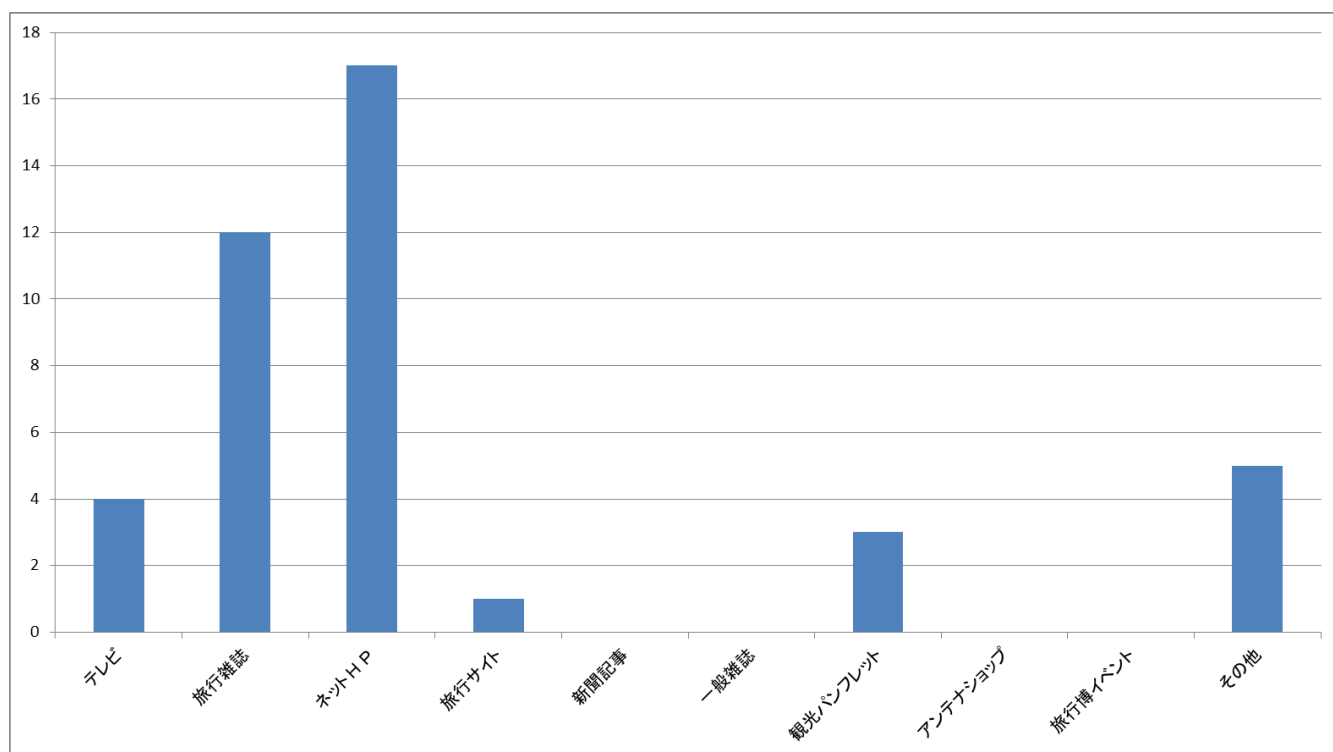
「国内旅行」が中心。  
「国内・海外特に決めない方」もいる。



## 20. 今回のご旅行は何を参考に決められましたか（複数回答可）

テレビ	旅行雑誌	ネットHP	旅行サイト	新聞記事	一般雑誌	観光パンフレット	アンテナショップ	旅行博イベント	その他
4	12	17	1	0	0	3	0	0	5

- ① テレビ      ② 旅行雑誌      ③ インターネットHP      ④ 旅行予約のwebサイト  
 ⑤ 新聞記事      ⑥ 一般雑誌      ⑦ 観光パンフレット      ⑧ アンテナショップ  
 ⑨ 旅行博・イベント      ⑩ その他



「旅行予約のwebサイト、ホームページ」などのインターネットが最も多い。  
 旅行の手配もインターネットが多いこともあり、個人でインターネットを使い気軽に旅行する傾向が強い。

続いて、「旅行雑誌」「テレビ」「観光パンフレット」で決めている方が多い。

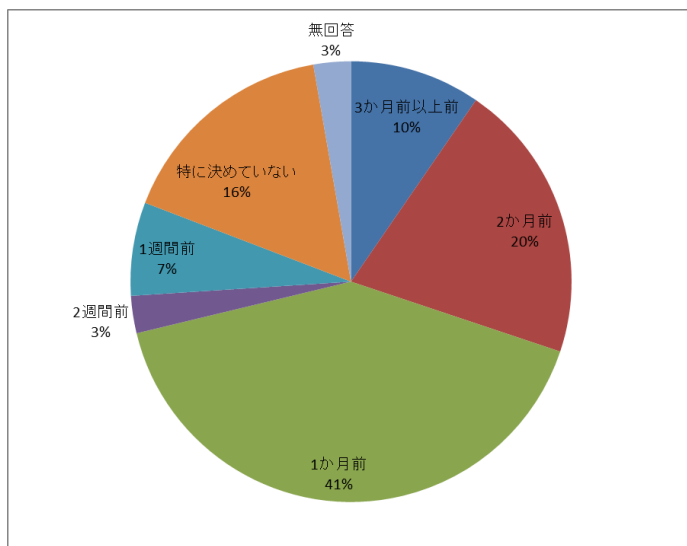
その他は「親戚の法事」  
 「特になし」4名

## 21. 旅行に行く際の予約は、どのくらい前に予約されますか

3か月前 以上前	2か月前	1か月前	2週間前	1週間前	特に決めて いない	無回答
7	15	30	2	5	12	2

- ① 3か月前以上前
- ② 2か月前
- ③ 1か月前
- ④ 2週間前
- ⑤ 1週間前
- ⑥ 特に決めていない

「2ヶ月」「1か月前」に、決めている方が多い。



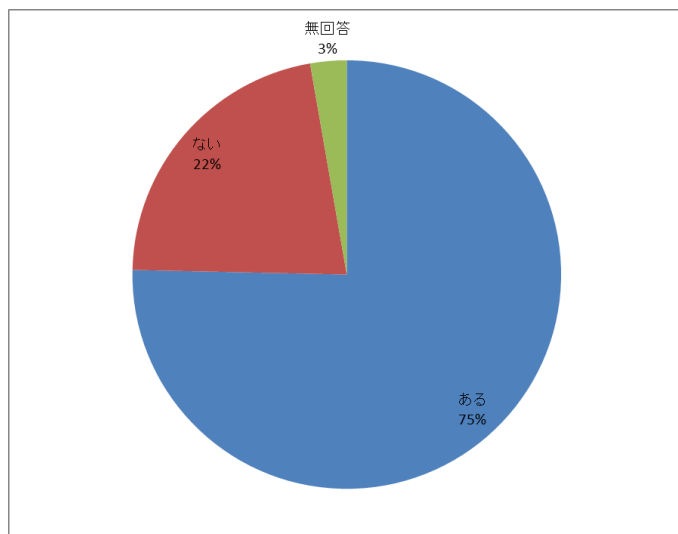
＜敦賀市に関する観光意識調査＞

22. 福井県に訪れたことがありますか

ある	ない	無回答
55	16	2

①ある      ②ない

「ある」と答えた方が、75%で訪れたことのある方が多い。



23. 福井県で、思い当たる観光地は観光地は何ですか（自由回答）

「東尋坊」が全体の半分で、最も多い。  
続いて「永平寺」で、  
この2カ所が中心。

少数ではあるが、  
「福井県立恐竜博物館」「越前海岸」「あわら温泉」  
「松島水族館」「気比の松原」があった。  
福井県の観光地としては、北部の観光地が印象として残っているようだ。

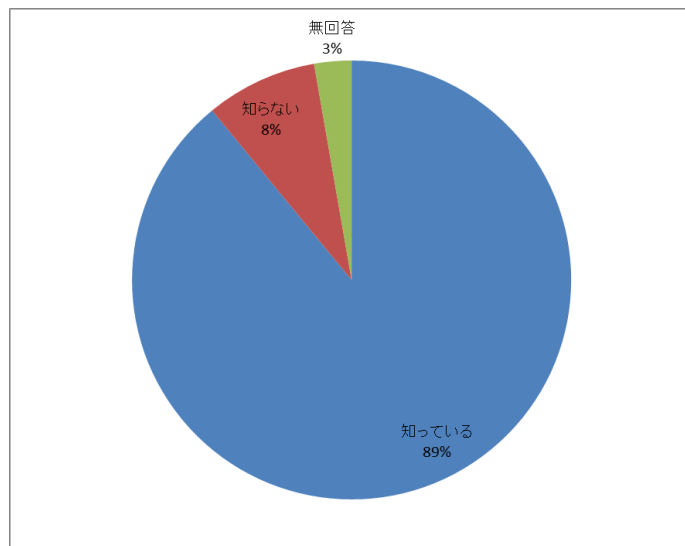
＜敦賀市に関する観光意識調査＞

24.敦賀市をご存知ですか

知っている	知らない	無回答
65	6	2

- ①知っている    ②知らない

敦賀市を「知っている」方が、89%とほとんどの方が認知している。  
「知らない」が8%  
知らない方は少ない。

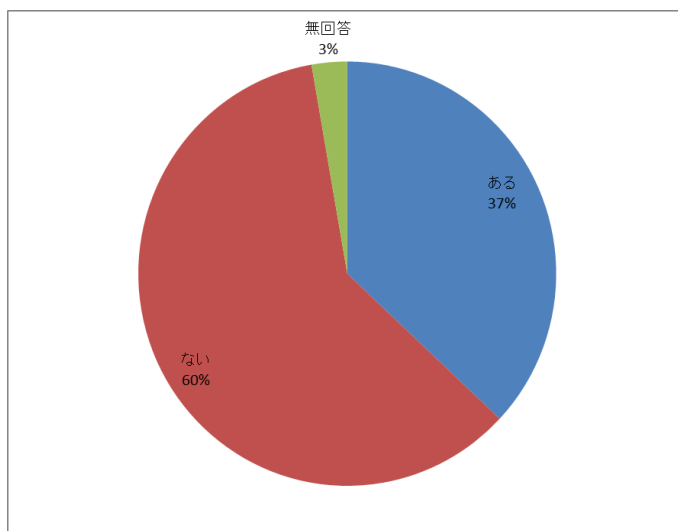


25 敦賀市に訪れたことがありますか

ある	ない	無回答
27	44	2

- ①ある    ②ない

60%の方が「訪れたことがない」と回答。  
37%の方が「訪れたことがある」と回答。



＜敦賀市に関する観光意識調査＞

26. 敦賀市のイメージは（自由回答）

未記入が多かった。

一番多い回答は「原発」で12名。

東京都3名、神奈川県4名、愛知県1名、京都府1名、石川県3名で、60代の男性が多い。

続いて、「高校野球」敦賀気比高校を指しているものと思われる。

そのほかは、少数ではあるが、

「魚」「港町」「海鮮」「敦賀湾」「フェリー」「日本海」

などの港や海のイメージがある。

そのほか、「ソースかつ丼」「おろしそば」と回答した方がいた。

27. 敦賀市で思い当たる観光地は何ですか（自由回答）

未記入が多かった。

「敦賀気比神社」が4名で一番多く回答、

「さかな街」。

観光地ではないが、

「原発」と答える方もおり、

「三方五湖」「レインボーライン」中には「東尋坊」と答える方までいた。

地域エリアを認識していない回答もあった。



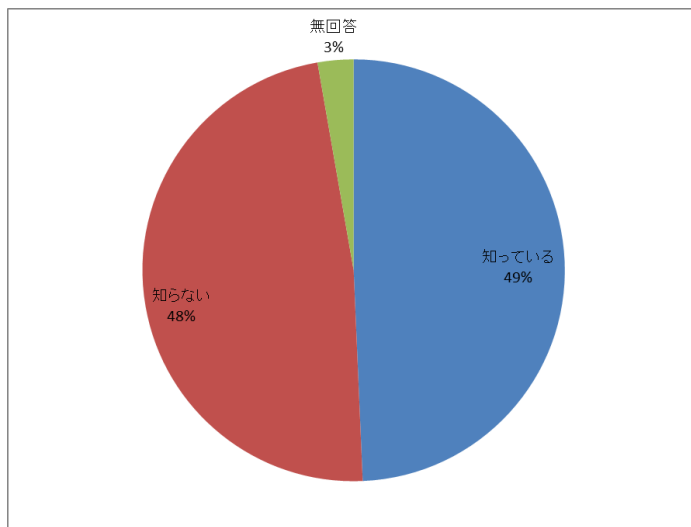
<敦賀市に関する観光意識調査>

**28. 2022年に北陸新幹線が敦賀まで延伸することはご存知ですか**

知っている	知らない	無回答
36	35	2

- ①知っている    ②知らなかった

「知っている」方が49%  
 「知らない」という方が48%と半々。  
 北陸新幹線敦賀延伸することを  
 認識している方が約半分はいる。



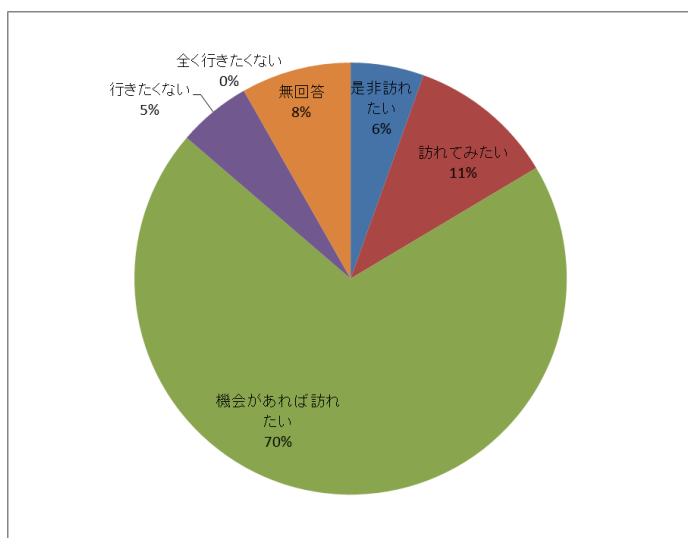
**29. 2022年に北陸新幹線が敦賀まで延伸することで、敦賀を訪れてみたいと思いますか**

是非訪れたい	訪れてみたい	機会があれば訪れたい	行きたくない	全く行きたくない	無回答
4	8	51	4	0	6

- ①是非訪れたい  
 ②訪れてみたい  
 ③機会があれば訪れたい  
 ④行きたくない  
 ⑤全く行きたくない

70%の方が  
 「機会があれば訪れたい」と回答。

「是非訪れたい」6%  
 「訪れてみたい」11%と回答。

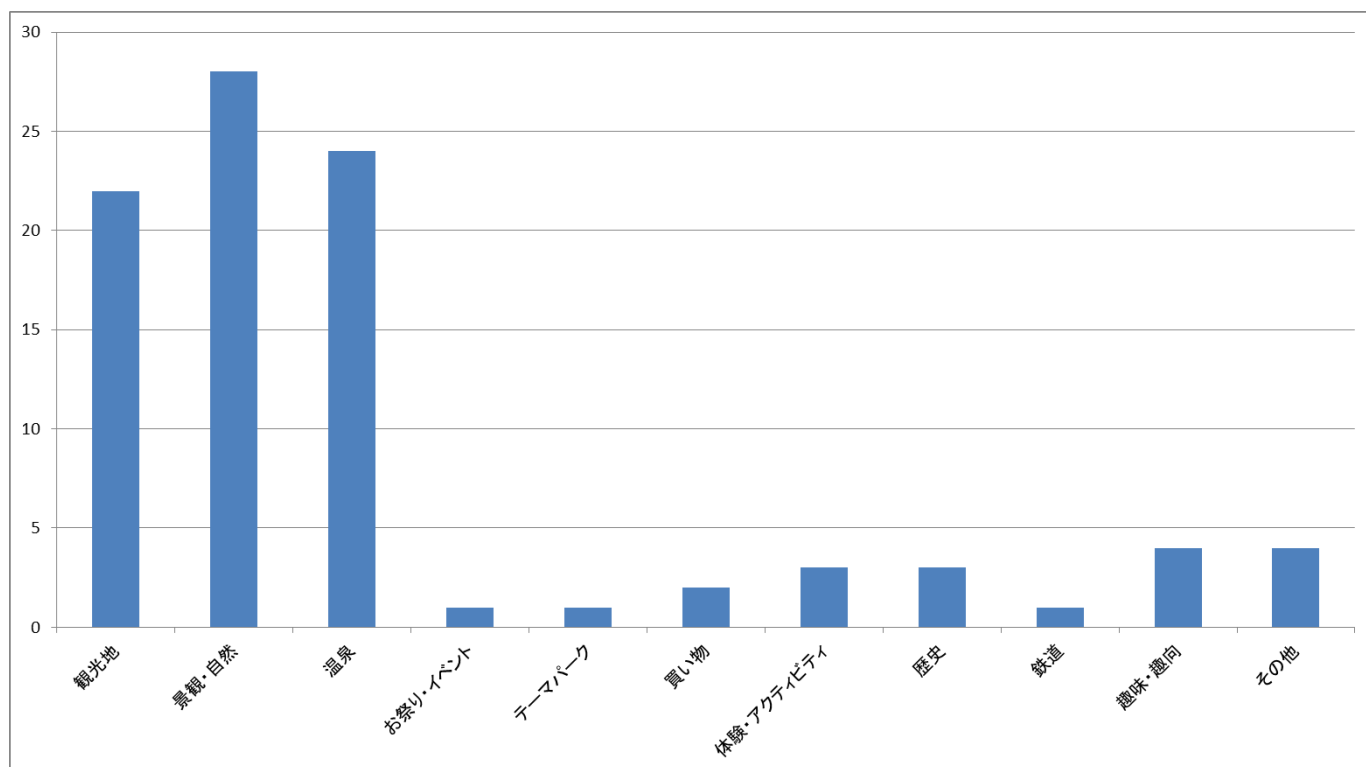


<敦賀市に関する観光意識調査>

30. 福井県に観光で旅行に訪れる場合、特に重視することは何ですか（複数回答可）

- ①観光地
- ②景観・自然
- ③温泉
- ④お祭り・イベント
- ⑤テーマパーク
- ⑥買い物
- ⑦体験・アクティビティ
- ⑧歴史
- ⑨鉄道
- ⑩趣味・趣向(釣り・ゴルフ等)
- ⑪その他

観光地	景観・自然	温泉	お祭り イベント	テーマパーク	買い物
22	28	24	1	1	2
体験・アク ティビティ	歴史	鉄道	趣味・趣向	その他	
3	3	1	4	4	



福井県に関して、訪れる場合に重視する点は、「自然・景観」「温泉」「観光地」が多い。

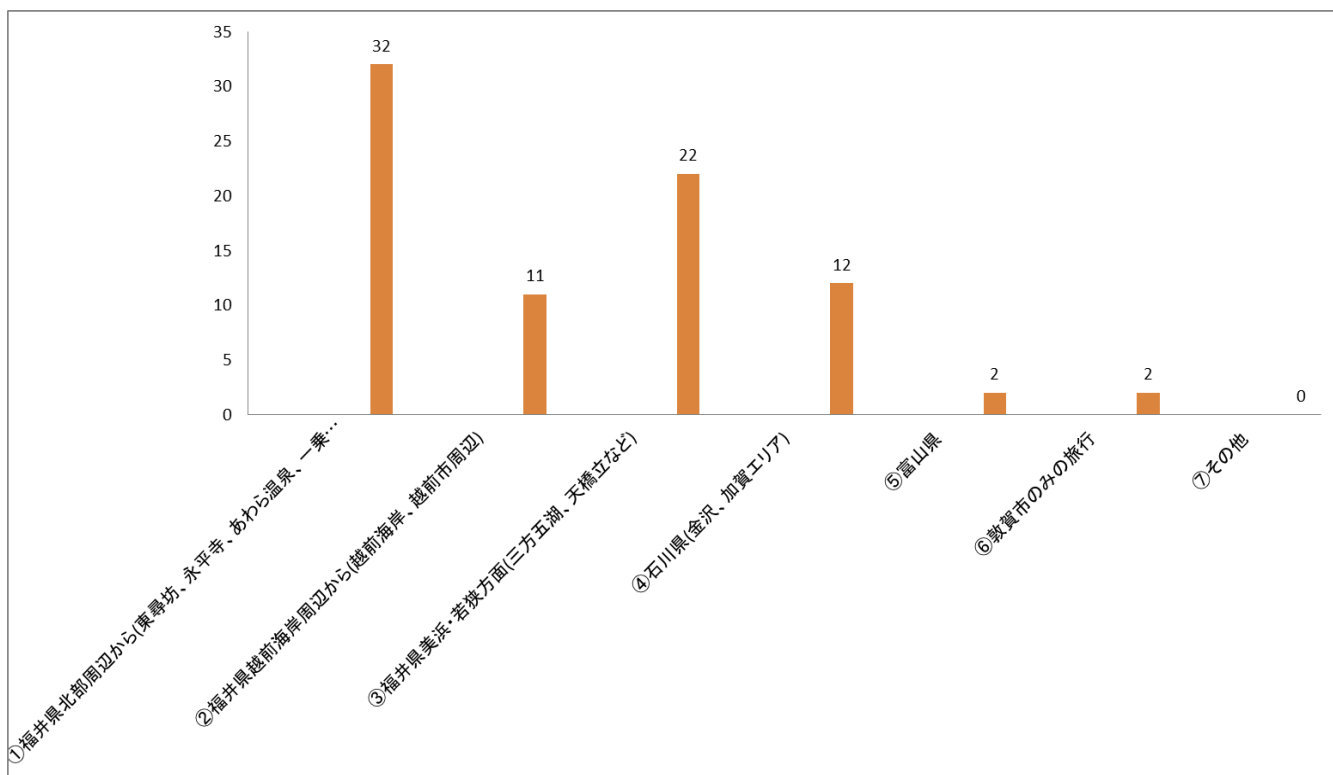
その他は「カニを食べに行きたい」1名  
 「特に行きたいと思っていない」  
 「特になし」2名

＜敦賀市に関する観光意識調査＞

31. 敦賀市に観光で訪れる際は、どのエリアとセットで回ってみたいと思いますか（複数回答可）

①福井県北部周辺から(東尋坊、永平寺、あわら温泉、一乗谷朝倉遺跡等)	32
②福井県越前海岸周辺から(越前海岸、越前市周辺)	11
③福井県美浜・若狭方面(三方五湖、天橋立など)	22
④石川県(金沢、加賀エリア)	12
⑤富山県	2
⑥敦賀市だけの旅行	2
⑦その他	0

- ①福井県北部周辺から(東尋坊、永平寺、あわら温泉、一乗谷朝倉遺跡等)
- ②福井県越前海岸周辺から(越前海岸、越前市周辺)
- ③福井県美浜・若狭方面(三方五湖、天橋立など)
- ④石川県(金沢、加賀エリア)
- ⑤富山県
- ⑥敦賀市だけの旅行
- ⑦その他



「福井県北部周辺」が、トップで、続いて、「福井県美浜・若狭方面」と福井県内でも観光ブランドとして知られる地域が中心。

「越前海岸」と「石川県」はほぼ同じとなっている。

「敦賀市だけの旅行」と答えた方は2名と複数回答可能な質問に対しては、極めて少ない。

現時点では、敦賀市を「観光の主目的地」としている意識はない。

<敦賀市に関する観光意識調査>

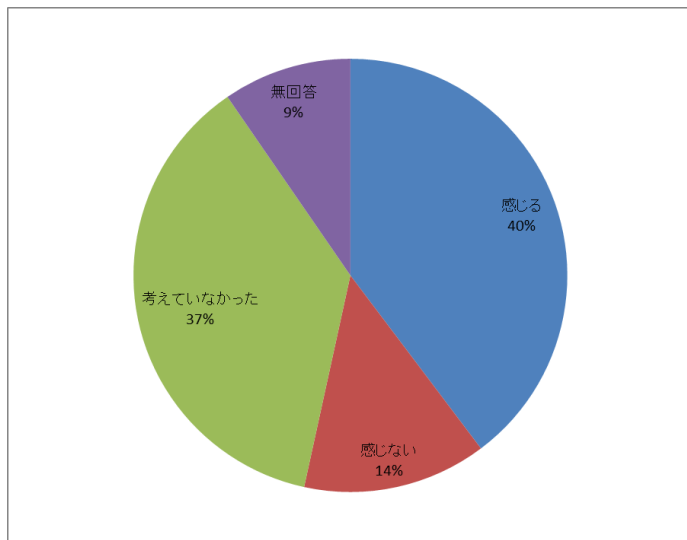
**32. 2022年に北陸新幹線敦賀開業する事に魅力を感じますか**

感じる	感じない	考えて いなかった	無回答
29	10	27	7

- ①感じる
- ②感じない
- ③考えていなかった

「感じる」と回答した方は「40%」。  
関西からの移動時間が  
「短くなる」という判断で回答された。

37%の方が  
「考えていなかった」でも分かるように  
敦賀延伸に関する期待や  
関心が無いという回答が中心。



**33. 上の設問で①の「感じる」とお答えの方についてお尋ねします。魅力を感じる理由は何ですか（自由回答）**

未記入が多いが、  
「自由度が増す」  
「アクセスの向上」  
「時間の短縮」が  
魅力の中心として回答。

少数ではあるが、  
「地域の活性化」  
「新幹線の変化を見たい」  
「人の流れ」など希望的な回答があった。

＜敦賀市に関する観光意識調査＞

34.北陸新幹線が敦賀延伸によって敦賀市に希望することはありますか（自由回答）

未記入が多い。

少数の回答として、  
「観光の充実」  
「市のアピール」  
「活気ができれば」  
が前向きな回答。

「新幹線の本数が増えれば」  
「早く大阪まで、通じてほしい」  
関西の地域の方の回答があった。  
なかには「原発以外の産業を…」などの回答があった。

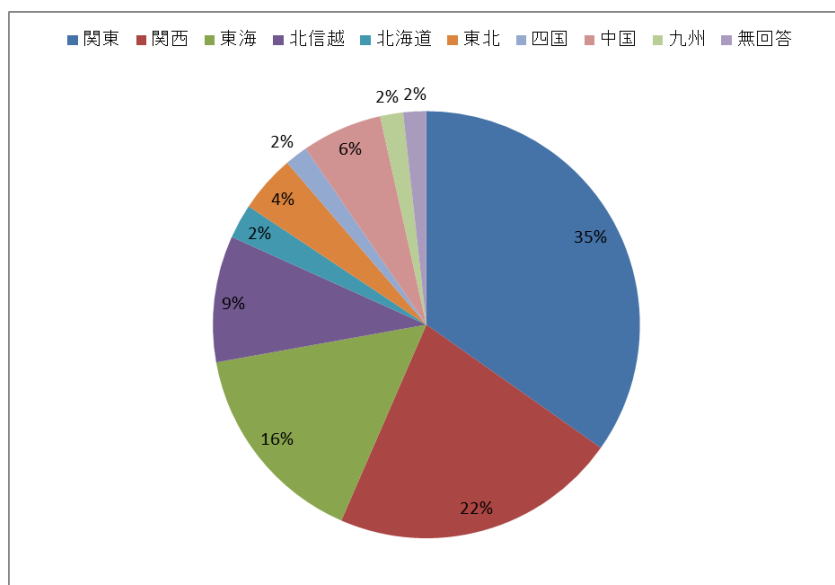
高岡地域の駅周辺の県外宿泊者を対象の観光意識調査アンケート（高岡市）

●アンケートの属性

1. 居住地（都道府県又は国名） どちらですか

属性としては、関東の比率が35%、関西が25%、東海が16%と続く。  
ただ、東北、中国、四国、九州などからも訪れていることも分かる。

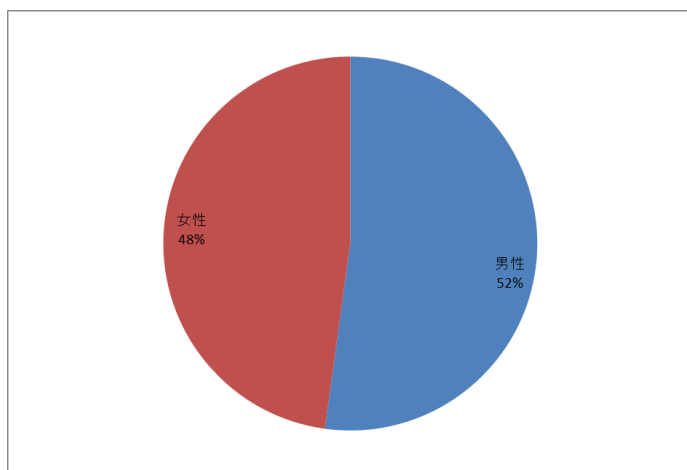
関東	40
関西	25
東海	18
北信越	11
北海道	3
東北	5
四国	2
中国	7
九州	2
無回答	2



2. 性別

男性	女性
60	55

性別としては、男性が52%と若干多い。

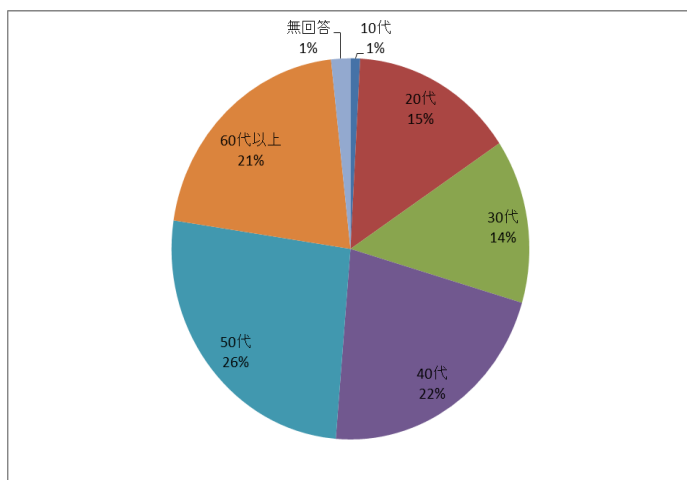


### 3. 年齢

10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	無回答
1	17	16	25	30	24	2

①10代 ②20代 ③30代 ④40代 ⑤50代 ⑥60代以上

年代的には、「50代」が最も多い。「40代」「60以上」と続くが、若い方も訪れている。



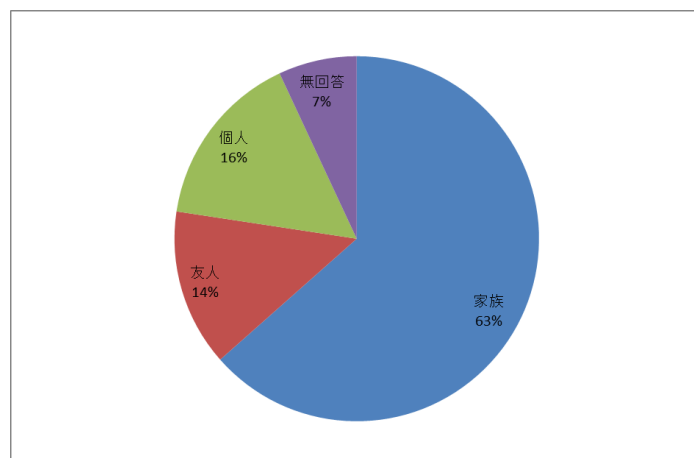
### 4. 今回のご旅行の同伴者は

- ①家族( 人)
- ②友人( 人)
- ③個人

	家族	友人	個人	無回答
形態	73	16	18	8
同伴数				
1名	38	10		
2名	15	3		
3名以上	22	3		

「家族連れ」が多いが「友人」を含めて少人数の旅行が中心。

※「個人旅行」旅行業界の定義は1名～6名までの旅行を差します。7名以上は「団体旅行」となります。このアンケートの場合は、1人の個人としての旅行として、「個人旅行」としています。



### 5. 当地へは、北陸新幹線で利用して訪問されましたか

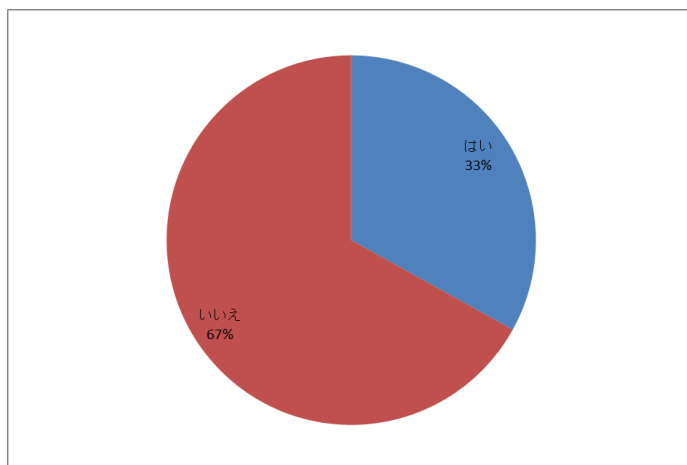
はい	いいえ
38	77

- ①はい      ②いいえ

67%の方が北陸新幹線を利用して  
いない訪問者。

北陸新幹線の「かがやき」が止まらない  
事もあり、利便性で金沢駅、富山  
駅と比べても劣っている。

また、従来の「高岡駅」と新幹線用の「新高岡駅」の距離感、アクセスもネック  
となり、新幹線効果が徐々になくなってきている。

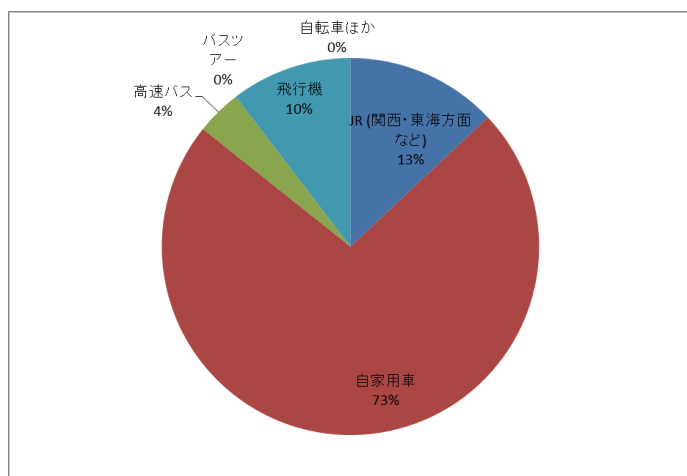


### 6. 北陸新幹線利用以外で、訪問された方はどのような交通機関を利用されましたか

JR (関西・東海 方面など)	自家用車	高速バス	バスツアー	飛行機	自転車ほか
10	56	3	0	8	0

- ①JR(関西・東海方面など)  
②自家用車  
③高速バス  
④バスツアー  
⑤飛行機  
⑥自転車ほか

73%と北陸新幹線以外の  
訪問は「自家用車」が主流。  
特に東海地域は、東海北陸  
道が高岡につながっているだけに  
富山市、金沢市より、自家用車  
のアクセスが良いことも要因になっ  
ている。



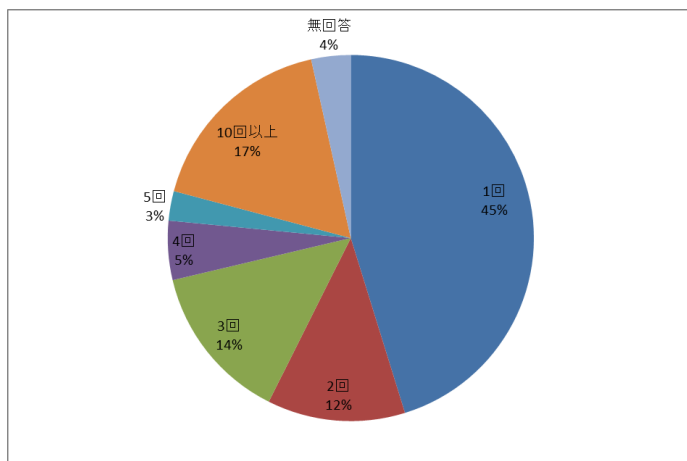


## 7. 当地への訪問は何回目ですか

1回	2回	3回	4回	5回	10回以上	無回答
52	14	16	6	3	20	4

北陸新幹線効果から、北陸への注目度が高いこともあり、「初めて」の訪問者が45%と多い。

ただ「10回目以上」のリピーターも多く状況は良い。

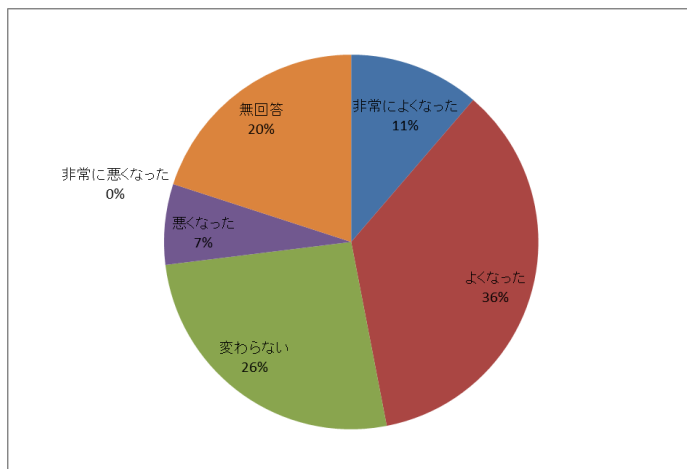


## 8. 北陸新幹線開業後、当地はよくなりましたか

非常によくなった	よくなった	変わらない	悪くなった	非常に悪くなった	無回答
13	41	30	8	0	23

- ①非常によくなった
- ②よくなった
- ③変わらない
- ④悪くなった
- ⑤非常に悪くなった

全体の約5割の方が、「非常に良くなった」「良くなった」と回答。



悪くなったと答えた方は、7%ほどあり。新駅の問題や中心部の活気がない事が要因と思われる。無回答の方については、初めての訪問のため比べるできないという回答。

## 9. 特によかった点は何ですか（自由回答）

最も多い回答は、  
「時間が早くなった」  
「便利が良くなった」  
「乗り換えが無くなった」という  
首都圏の方の回答が多かった。  
続いて、  
「駅が明るくなった」。  
これは、「新高岡駅」以外にも「高岡駅」を再開発工事をした関係で、  
2つの駅共にきれいになったことが影響。

その他は、  
「朝ごはんが美味しかった」  
「食、お酒が良かった」  
「活気がある」  
「ニューオータニ ホテルのカフェダイニングが良かった」  
「シロエビがおいしかった」  
など街の魅力の回答があった。

## 10. 悪くなった点は何ですか（自由回答）

最も多い回答が、  
「関西からのアクセスが悪くなった」という回答で、  
主に関西方面の観光客だが、雷鳥、サンダーバード、しらさぎ、などの  
関西・名古屋からの特急電車が金沢止まりとなり、乗り換えが不満となっ  
ている。  
そのほか、「人が多い」「混んでいる」などの環境面。  
「ホテルが取りにくい」「ホテル不足」「ホテルが高くなった」などの宿泊先への  
不満があった。  
また、新幹線開業に伴った個々の改正により  
「高岡－富山間のバスが無くなった」「ローカル線の乗り継ぎがよくない」  
など、交通アクセス上の不満があった。

## 11. この旅行の主目的地はどこですか（自由回答）

全体の4割程度が「高岡」で、そのほかに「金沢」「能登」が多かった。能登については、東海北陸道が、能登の七尾市とつながり、のと里山海道ともつながったため、東海地域からは氷見市や能登方面へのアクセスが向上したこと、高岡から能登の穴水町までは無料区間で、自家用車の旅行には適した条件が揃ったことが上げられる。

その他、「射水市」（映画、人生の約束の舞台で、新湊の曳山祭と重なったため、この祭の訪問が多かった）「氷見市」「南砺市（五箇山・城端・井波など）」「小矢部市（アウトレット）」「高山市」「白川郷」などで新幹線効果というよりは、高速道路の東海北陸道を利用しての訪問。

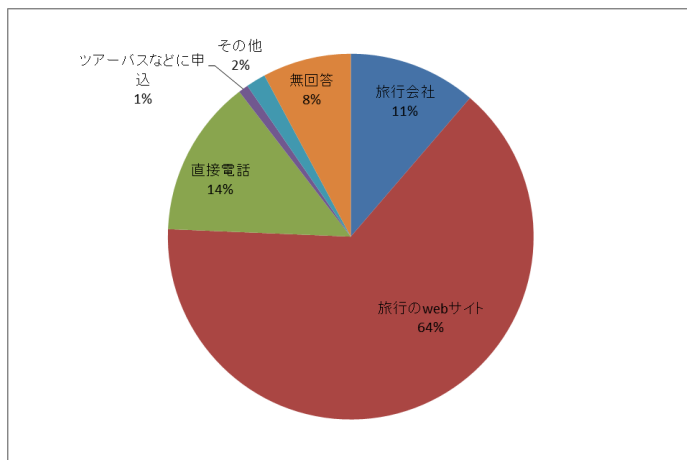
## 12. ご旅行先の移動・ホテルの手配方法は

旅行会社	旅行のwebサイト	直接電話	ツアーバスなどに申込	その他	無回答
13	74	16	1	2	9

- ①旅行会社
- ②旅行のWEBサイト
- ③直接電話等で予約
- ④バスツアーなどに申し込み
- ⑤その他

「旅行のwebサイト」での手配が64%と最も高い。「自家用車」の利用も多いこともあり、旅慣れた方は「webサイト」で、予約して旅行している印象。駅や街中周辺の観光地が少ない場合、「自家用車」で広域を回る傾向。

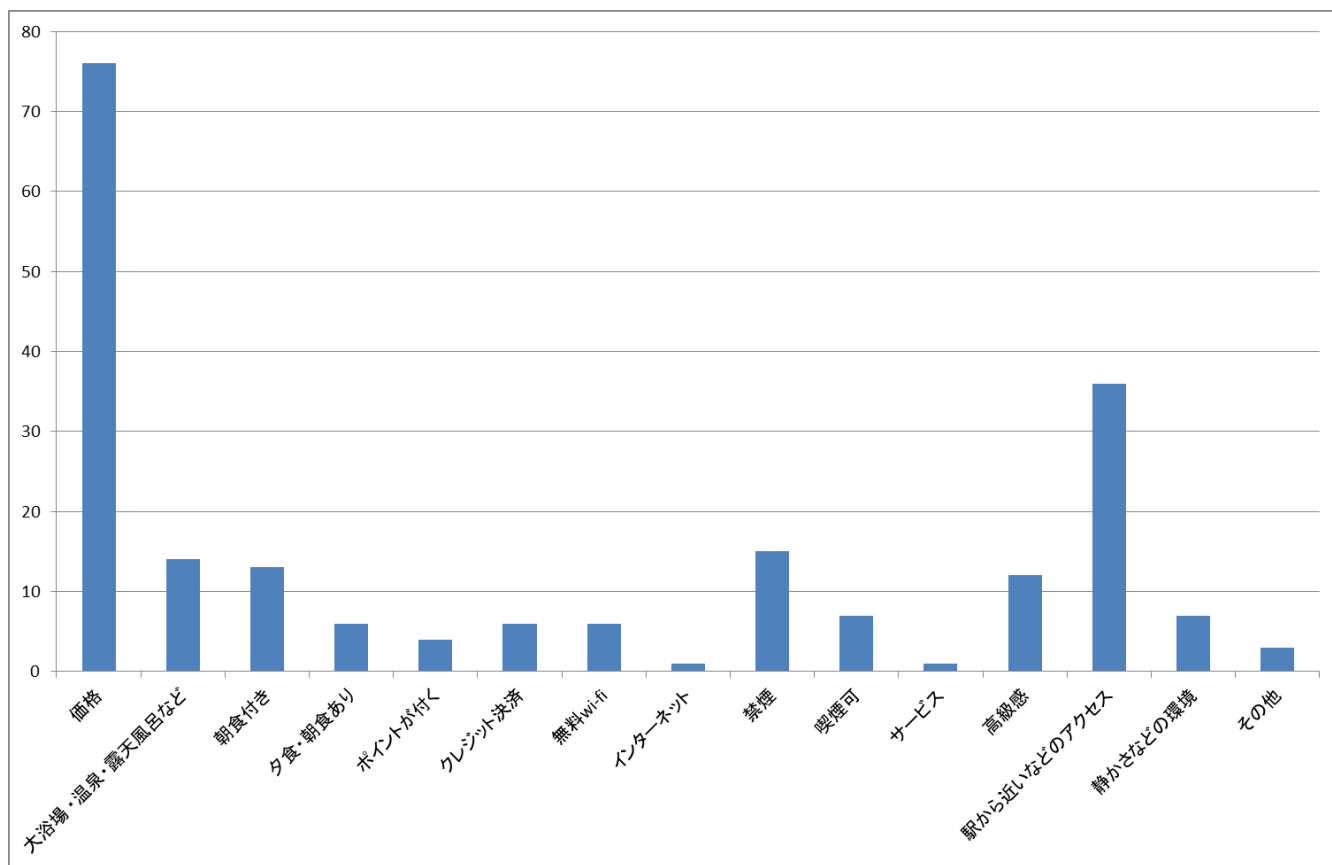
その他9名は「特になし」と回答。



13. ご旅行での宿泊先（ホテル・旅館等）を決める際、特に重要視することは何ですか（複数回答可）

- ①価格
- ②大浴場・温泉・露天風呂など
- ③朝食付き
- ④夕食・朝食あり
- ⑤ポイントが付く
- ⑥クレジット決済
- ⑦無料wi-fi
- ⑧インターネット
- ⑨禁煙
- ⑩喫煙可
- ⑪サービス（フィットネス・プールなど）
- ⑫高級感
- ⑬駅から近いなどのアクセス
- ⑭静かさなどの環境
- ⑮その他

価格	大浴場・温泉・ 露天風呂など	朝食付き	夕食・朝食 あり	ポイントが 付く
76	14	13	6	4
クレジット 決済	無料wi-fi	インターネット	禁煙	喫煙可
6	6	1	15	7
サービス	高級感	駅から近いなど のアクセス	静かさなど の環境	その他
1	12	36	7	3



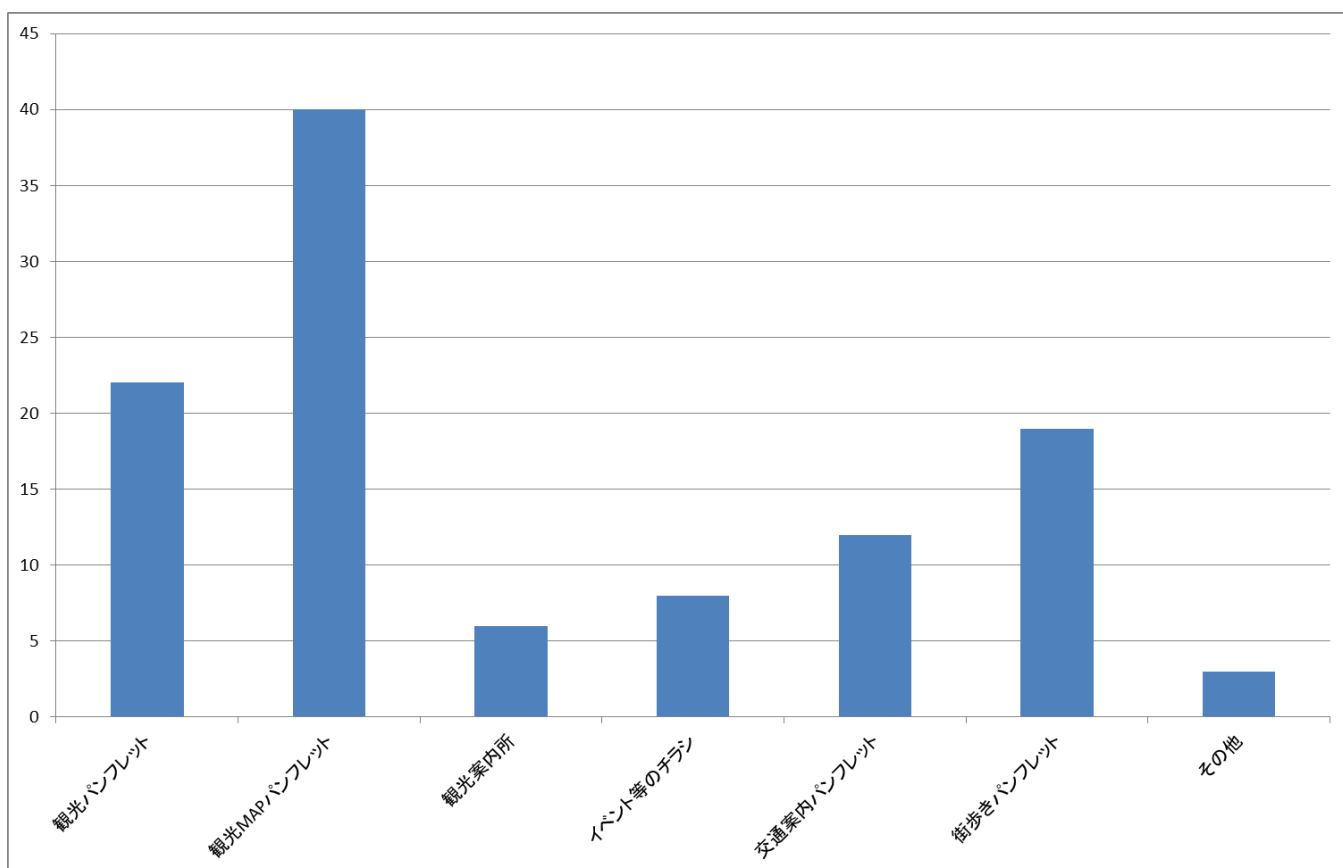
景気の影響もあり、「価格」が最も多い。  
 続いて「駅から近いなどのアクセス」。  
 「禁煙」「朝食付き」「温泉や大浴場完備」「高級感」と回答。

その他は「ホテルの広さ」「駐車場の有無」「古すぎない清潔さ」

14. 今回の観光で、現地で特に必要と感じたものは何ですか（複数回答可）

観光パンフレット	観光MAPパンフレット	観光案内所	イベント等のチラシ	交通案内パンフレット	街歩きパンフレット	その他
22	40	6	8	12	19	3

- ①観光パンフレット
- ②観光MAPパンフレット
- ③観光案内所
- ④イベント等のチラシ
- ⑤交通案内パンフレット
- ⑥街歩きパンフレット
- ⑦その他



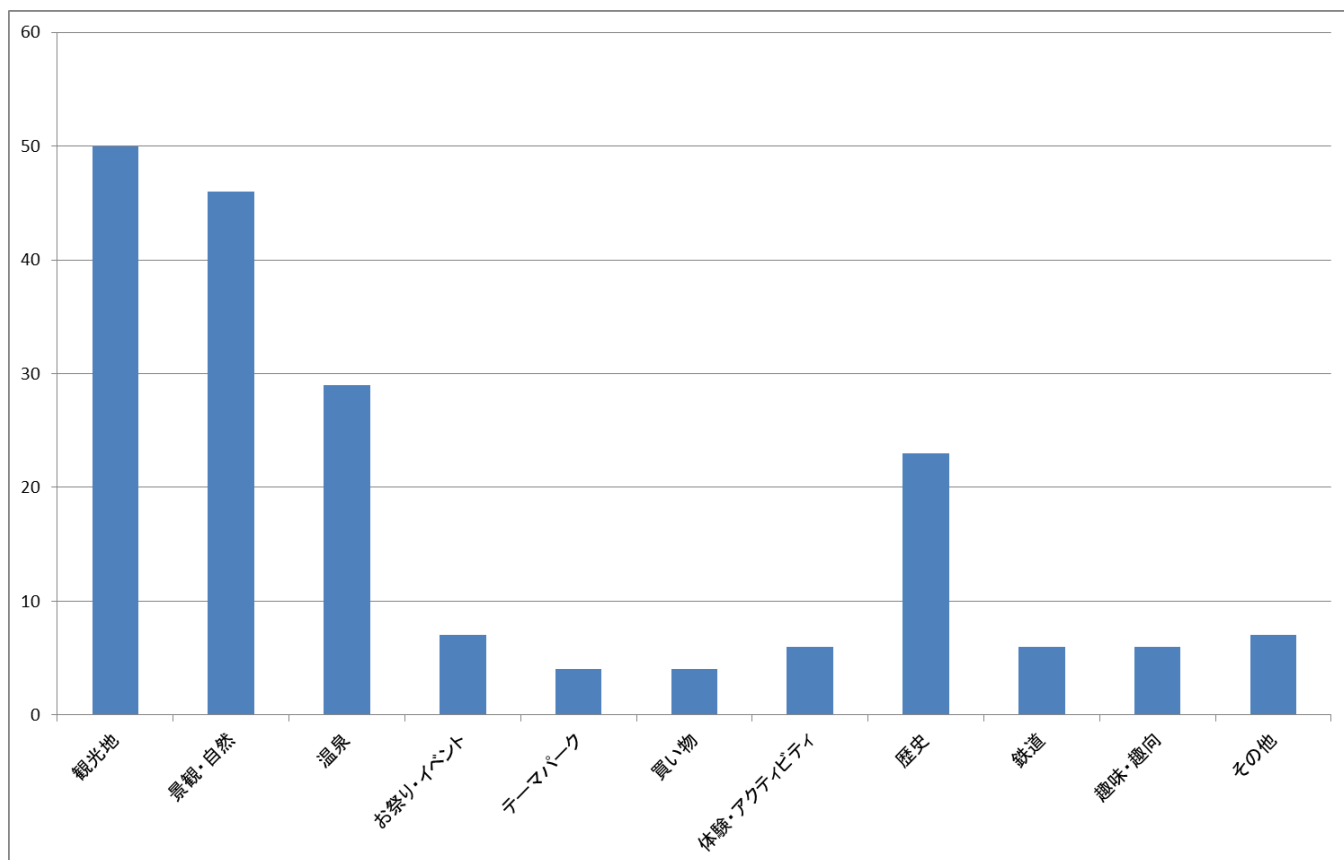
「観光MAPパンフレット」が求められている。  
 「観光パンフレット」が必要と回答。

その他は「食べ歩きマップ」「ホテル周辺のパンフ」「特になし」

15. 観光で旅行に訪れる場合、特に重視することは何ですか（複数回答可）

観光地	景観・自然	温泉	お祭り イベント	テーマパーク	買い物
50	46	29	7	4	4
体験・アク ティビティ	歴史	鉄道	趣味・趣向	その他	
6	23	6	6	7	

- ①観光地
- ②景観・自然
- ③温泉
- ④お祭り・イベント
- ⑤テーマパーク
- ⑥買い物
- ⑦体験・アクティビティ
- ⑧歴史
- ⑨鉄道 ⑩趣味・趣向(釣り・ゴルフ・サイクリング等)
- ⑪その他



「観光地」「景観・自然」などの観光地そのものの魅力が最も高い。  
 「温泉」や高岡市は前田家の歴史的背景もあり、「歴史」と回答する方も多かった。  
 「お祭り・イベント」「趣味」「体験・アクティビティ」「鉄道」などを回答。

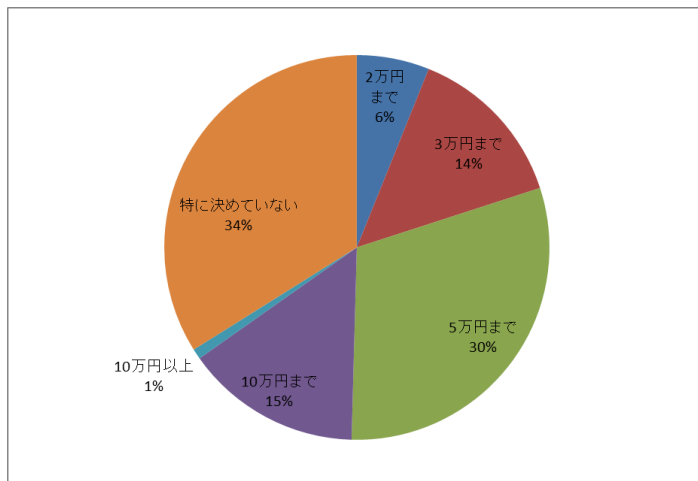
その他は「食・グルメ」4名 「酒」  
 「特になし」2名

### 16. 1回あたりのご旅行の予算はおおよそ決めていますか

2万円まで	3万円まで	5万円まで	10万円まで	10万円以上	特に決めていない
7	16	35	17	1	39

- ①2万円まで
- ②3万円まで
- ③5万円まで
- ④10万円まで
- ⑤10万円以上
- ⑥特に決めていない

「特に決めていない」が最も多い。  
 続いては「5万円」。  
 「10万円以上」という富裕層の  
 旅行客は少ない。

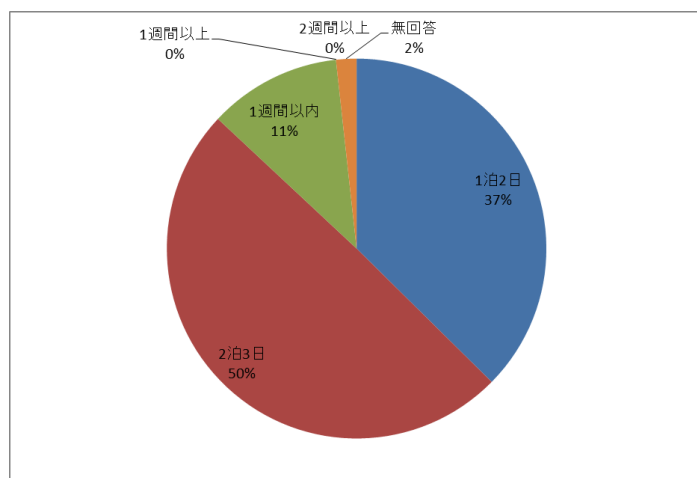


### 17. 1回のご旅行は概ね何日程度で旅行されることが多いですか

1泊2日	2泊3日	1週間以内	1週間以上	2週間以上	無回答
43	57	13	0	0	2

- ①1泊2日
- ②2泊3日
- ④1週間以内
- ⑤1週間以上
- ⑥2週間以上

一番多い回答は「2泊3日」で、50%。  
 続いて「1泊2日」で、37%。  
 全体の8割以上が「2泊3日」まで。

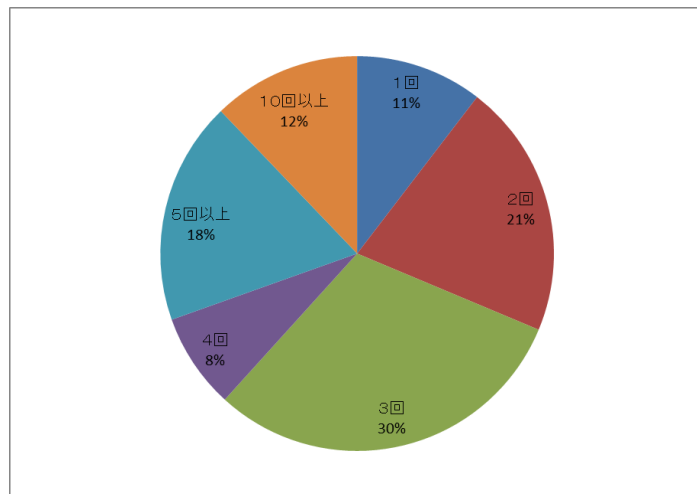


### 18. 年間に何回程度国内旅行をされていますか

1回	2回	3回	4回	5回以上	10回以上
12	24	35	9	21	14

年に「2回」から「3回」の旅行が全体の約50%。

「10回以上の方」が12%と旅行好きの方も多くなっている。

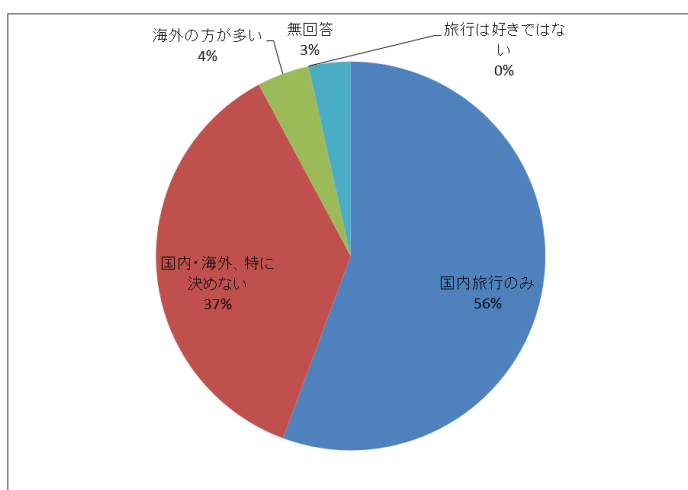


### 19. 国内旅行と海外旅行はどちらの方が多ですか

国内旅行のみ	国内・海外、特に決めない	海外の方が多	旅行は好きではない	無回答
64	42	5	0	4

- ①国内旅行のみ
- ②国内・海外、特に決めない
- ③海外旅行の方が多
- ④旅行は好きではない

「国内旅行のみ」が、56%と半分以上。  
「国内・海外旅行、特に決めない」回答も37%と多い。

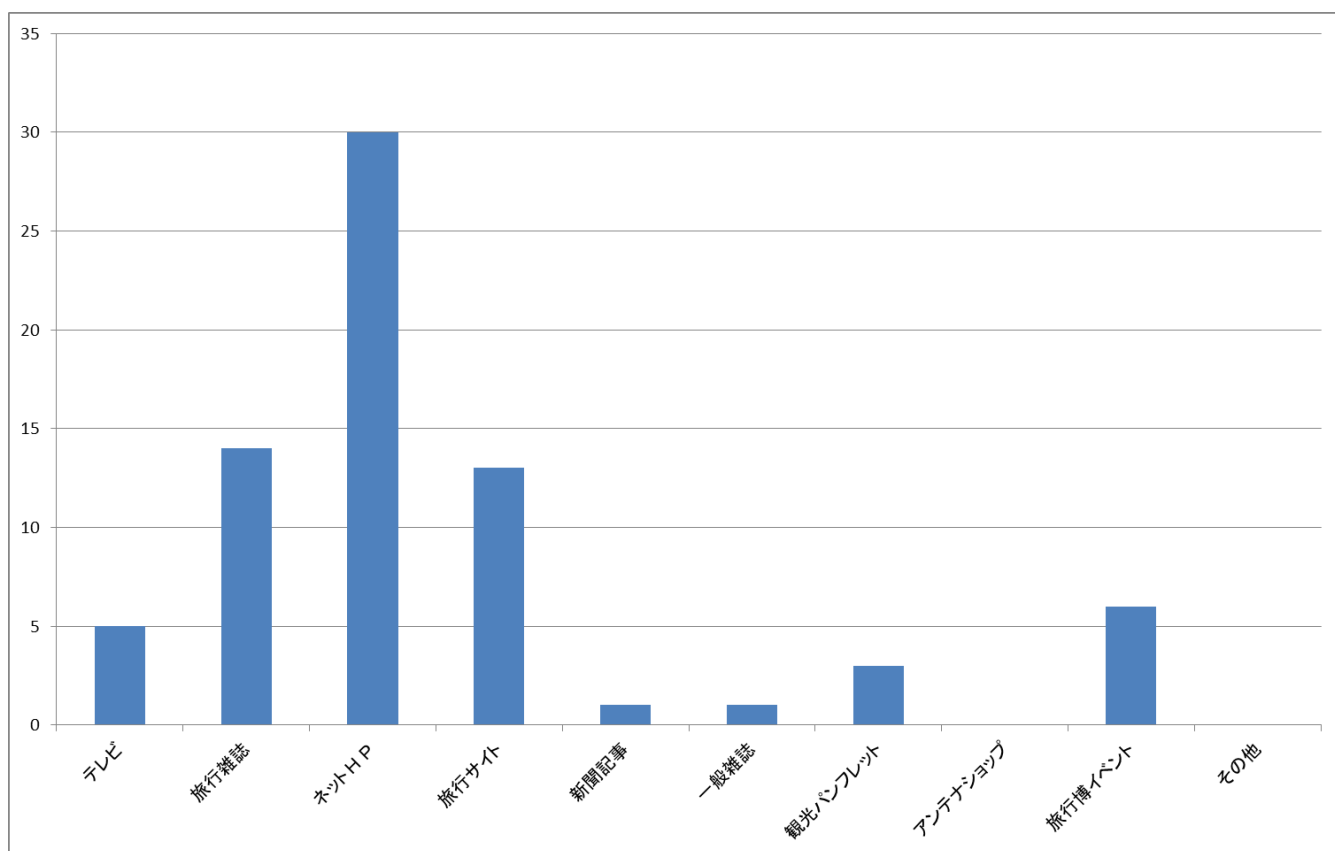




20. 今回のご旅行は何を参考に決められましたか（複数回答可）

テレビ	旅行雑誌	ネットHP	旅行サイト	新聞記事	一般雑誌	観光パンフレット	アンテナショップ	旅行博イベント	その他
5	14	30	13	1	1	3	0	6	0

- ① テレビ      ② 旅行雑誌      ③ インターネットHP      ④ 旅行予約のwebサイト  
 ⑤ 新聞記事    ⑥ 一般雑誌      ⑦ 観光パンフレット      ⑧ アンテナショップ  
 ⑨ 旅行博・イベント    ⑩ その他



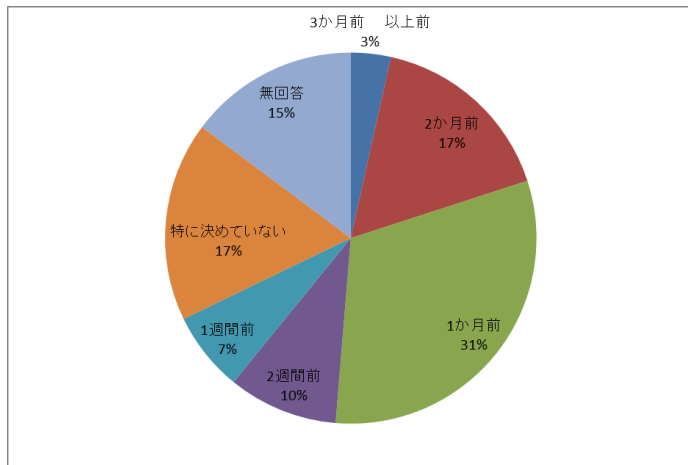
「旅行予約のwebサイト、ホームページ」などのインターネットが最も多い。  
 旅行の手配もインターネットが多いこともあり、個人でネットを使い気軽に旅行する傾向が強い。  
 続いて、「旅行雑誌」「旅行サイト」で決めている方が多い。  
 「旅行博」などのイベントを参考にしている方もいる。  
 「テレビ」「観光パンフレット」は割合としては低い。

## 21. 旅行に行く際の予約は、どのくらい前に予約されますか

3か月前 以上前	2か月前	1か月前	2週間前	1週間前	特に決めて いない	無回答
4	19	36	11	8	20	17

- ① 3か月前以上前
- ② 2か月前
- ③ 1か月前
- ④ 2週間前
- ⑤ 1週間前
- ⑥ 特に決めていない

「1ヶ月前」から「2か月前」に  
 決めている方が多い。  
 短い期間で旅行先を決めている傾向が強い。



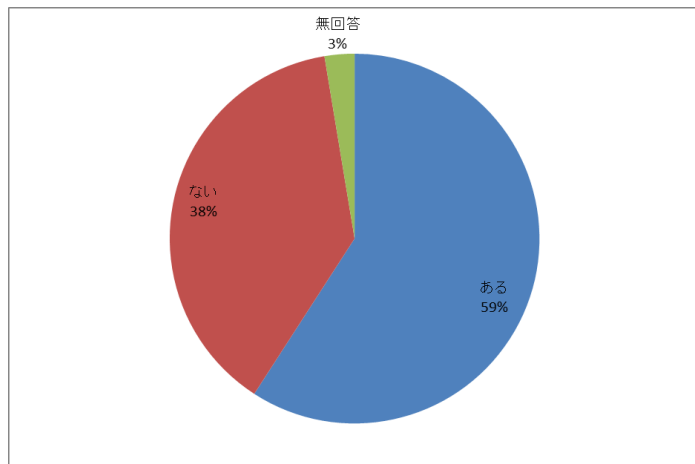
＜敦賀市に関する観光意識調査＞

22 福井県に訪れたことがありますか

ある	ない	無回答
68	44	3

①ある ②ない

「ある」と答えた方が、59%。  
「ない」と答えた方が、38%とまだ多い。



23. 福井県で、思い当たる観光地は観光地は何ですか（自由回答）

「東尋坊」  
「永平寺」  
この2カ所で、全体の50%以上。

その他、  
「越前海岸」「あわら温泉」「三方五湖」「小浜」「福井県立恐竜博物館」  
「大野城」「水晶浜」「三国」「気比の松原」「丸岡城」「鯖江」など。  
観光地ではないが、「カニ」「海鮮」と回答もあった。

比較的多くの場所を回答。

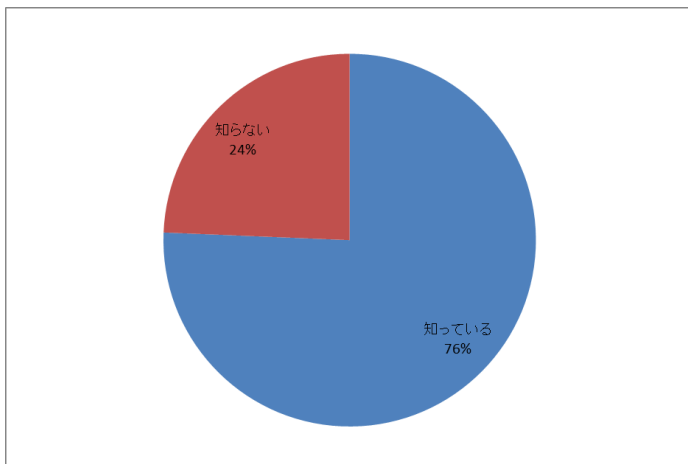
＜敦賀市に関する観光意識調査＞

24.敦賀市をご存知ですか

知っている	知らない
87	28

①知っている ②知らない

敦賀市を「知っている」方が76%  
「知らない」が24%で、認知度はある。

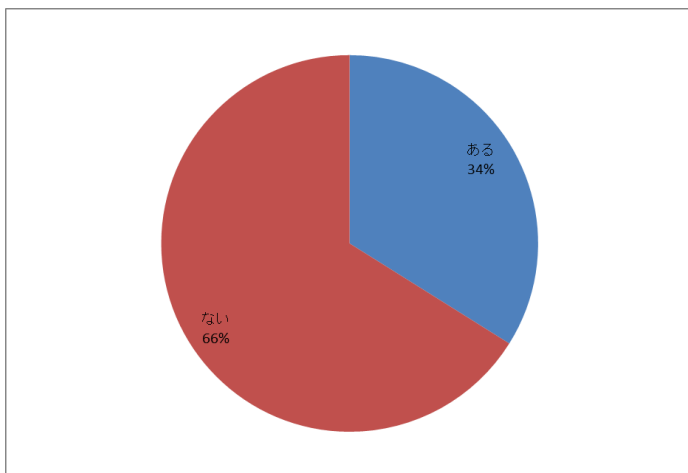


25 敦賀市に訪れたことがありますか

ある	ない
39	76

①ある ②ない

66%の方が「訪れたことがない」  
34%の方が「訪れたことがある」と回答。



＜敦賀市に関する観光意識調査＞

**26. 敦賀市のイメージは、（自由回答）**

富山市の調査と比べて、記入の内容は増えたものの辛辣なものも多い。関西、東海エリアの方で、敦賀市への訪問経験もある方が多い。

最も多かったものが「原発」が11名。

東京都1名、埼玉県1名、神奈川県2名、千葉県2名、大阪府2名、岡山県1名、北海道2名で年代は40代以上、男女比は半々。

続いて、「海鮮」「高校野球」敦賀気比高校と思われるが、6名。

以降は、回答は少ないが、

「海」「さば」「気比の松原」「赤レンガ」大阪府20代女性

「港町」「フェリー」「敦賀気比神社」「かまぼこ」など。

間違った回答としては、

「水晶浜」「カニ」「せんべい」「カツレツ」など。

「通過駅」。

愛知県2名50代男性、60代女性

「何もなかった」

新潟県20代男、女。訪れた経験もあり、その際の感想。

「寂れたイメージ」岐阜県女性40代

「福井の中では少しは栄えている」茨城県女性(元福井県民)など、

あまり良くないイメージの回答があった。

**27. 敦賀市で思い当たる観光地は何ですか、（自由回答）**

未記入が多いが、

「気比の松原」「敦賀気比神社」「海水浴」など。（各1名）

間違った回答としては、

「三方五湖」「若狭湾」「永平寺」「東尋坊」など地域の場所を

分かっていない回答もあった。

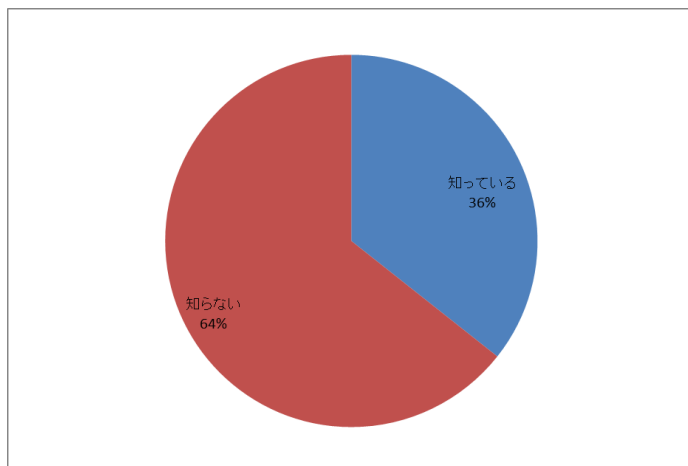
<敦賀市に関する観光意識調査>

**28. 2022年に北陸新幹線が敦賀まで延伸することはご存知ですか**

知っている	知らない
41	74

- ①知っている    ②知らなかった

「知らなかった」という方が、64%と観光客からは北陸新幹線敦賀延伸の意識は低い。



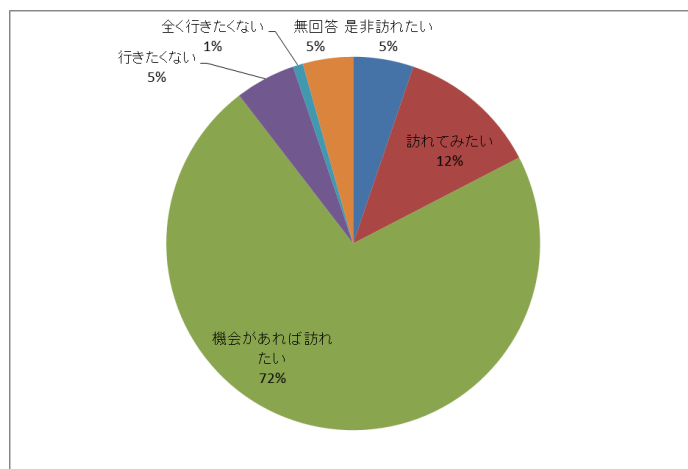
**29. 2022年に北陸新幹線が敦賀まで延伸することで、敦賀に訪れてみたいと思いますか**

是非訪れたい	訪れてみたい	機会があれば訪れたい	行きたくない	全く行きたくない	無回答
6	14	83	6	1	5

- ①是非訪れたい  
②訪れてみたい  
③機会があれば訪れたい  
④行きたくない  
⑤全く行きたくない

72%が「機会があれば訪れたい」

「是非訪れたい」5%。  
「訪れたい」12%と回答。

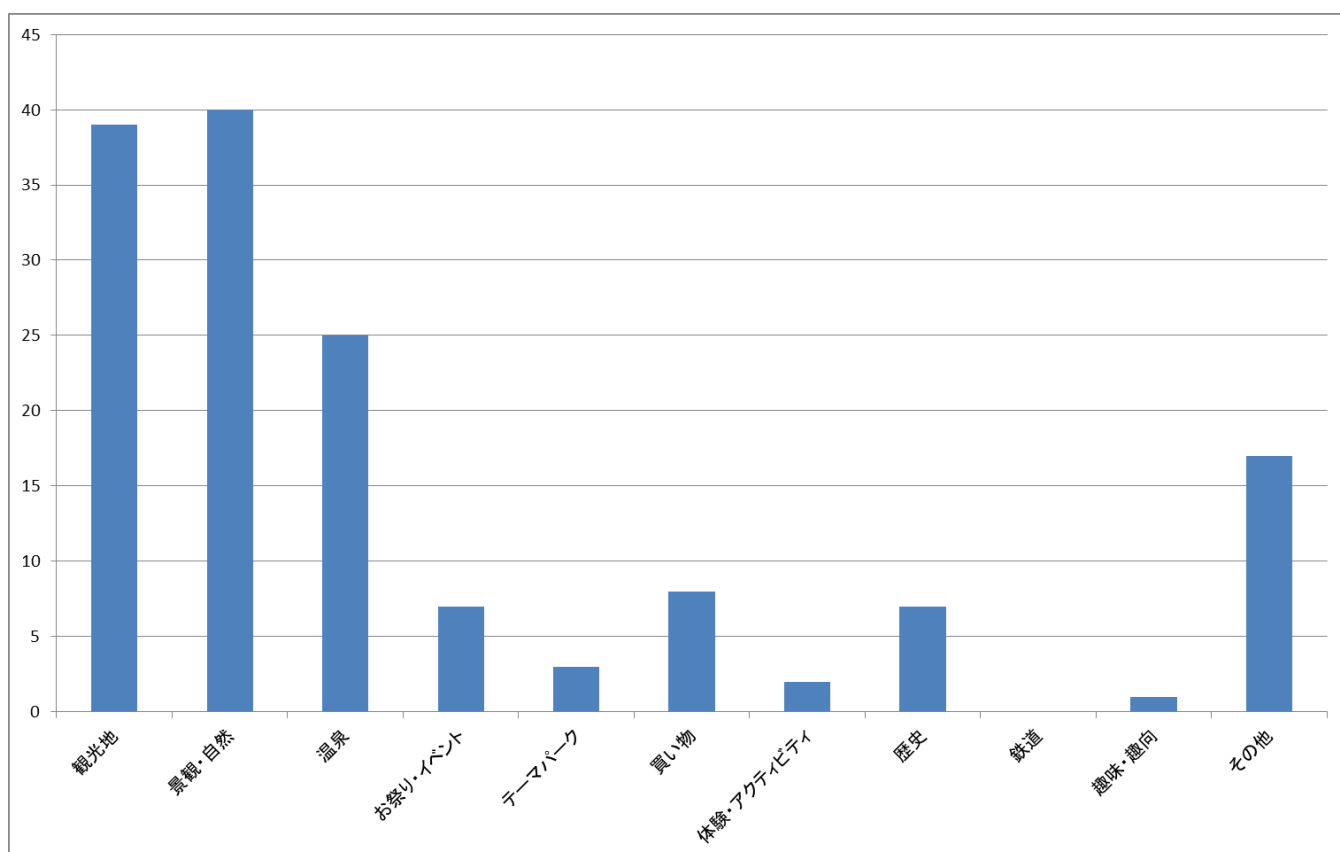


＜敦賀市に関する観光意識調査＞

30. 福井県に観光で旅行に訪れる場合、特に重視することは何ですか（複数回答可）

- ①観光地
- ②景観・自然
- ③温泉
- ④お祭り・イベント
- ⑤テーマパーク
- ⑥買い物
- ⑦体験・アクティビティ
- ⑧歴史
- ⑨鉄道
- ⑩趣味・趣向(釣り・ゴルフ等)
- ⑪その他

観光地	景観・自然	温泉	お祭り イベント	テーマパーク	買い物
39	40	25	7	3	8
体験・アクティビティ	歴史	鉄道	趣味・趣向	その他	
2	7	0	1	17	



福井県に関して、訪れる場合に重視する点は、「自然・景観」「観光地」「温泉」が中心。北陸に訪れている観光客は、この3つを選択する方が多い。

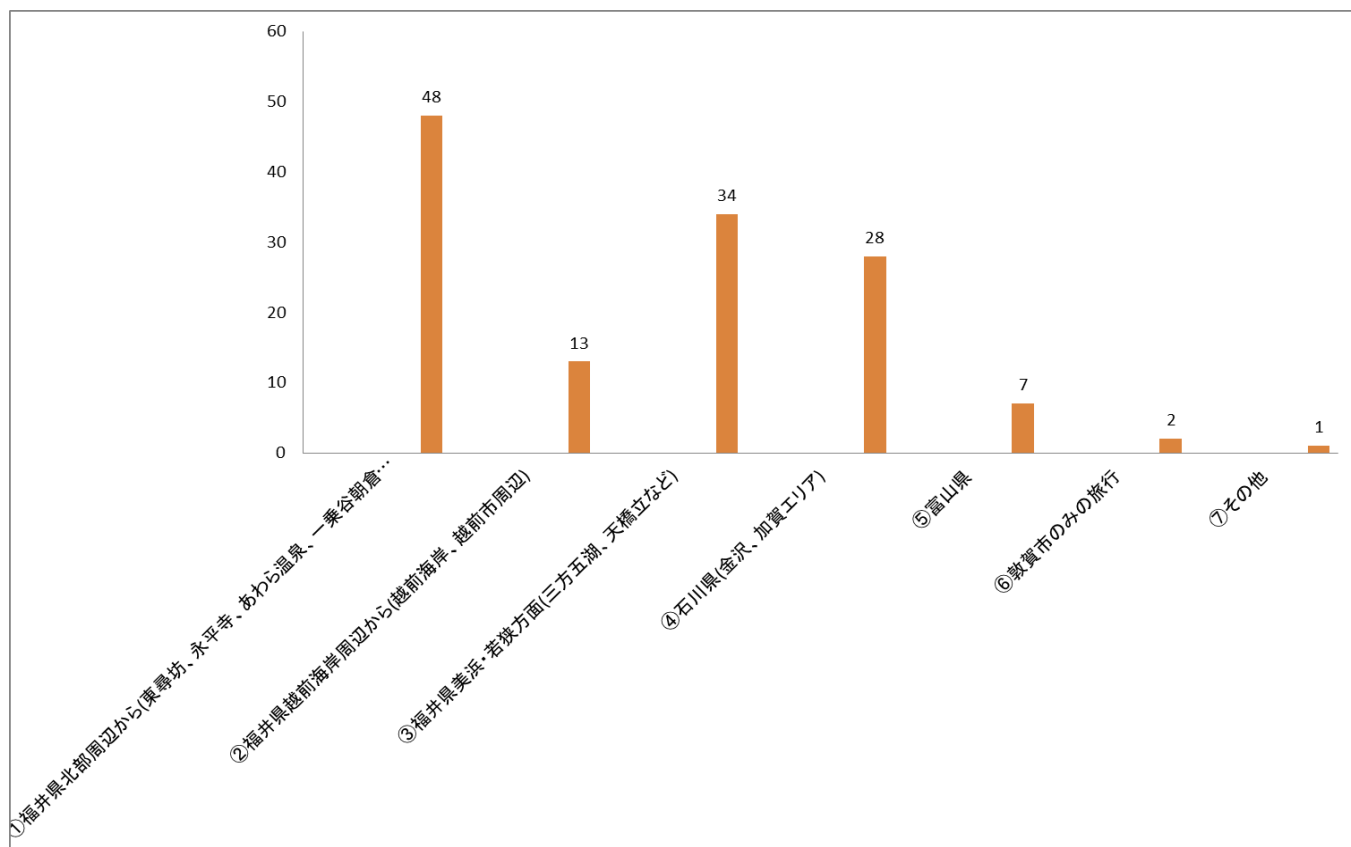
その他の回答は「グルメ」「海」「マラソン」などの回答があった。それ以外の14名が「特になし」と回答。

＜敦賀市に関する観光意識調査＞

31. 敦賀市に観光で訪れる際は、どのエリアとセットで回ってみたいと思いますか（複数回答可）

①福井県北部周辺から(東尋坊、永平寺、あわら温泉、一乗谷朝倉遺跡等)	48
②福井県越前海岸周辺から(越前海岸、越前市周辺)	13
③福井県美浜・若狭方面(三方五湖、天橋立など)	34
④石川県(金沢、加賀エリア)	28
⑤富山県	7
⑥敦賀市のみ旅行	2
⑦その他	1

- ①福井県北部周辺から(東尋坊、永平寺、あわら温泉、一乗谷朝倉遺跡等)
- ②福井県越前海岸周辺から(越前海岸、越前市周辺)
- ③福井県美浜・若狭方面(三方五湖、天橋立など)
- ④石川県(金沢、加賀エリア)
- ⑤富山県
- ⑥敦賀市のみ旅行
- ⑦その他



「福井県北部周辺」が一番多い。

続いて、「福井県美浜・若狭方面」「石川県」「越前海岸」

「敦賀市のみ旅行」と回答した方は2名。

複数回答可能な質問に対しては、極めて少ない状況。

現時点では、敦賀市を「観光の主目的地」としている意識はない。

その他の回答は「恐竜」



<敦賀市に関する観光意識調査>

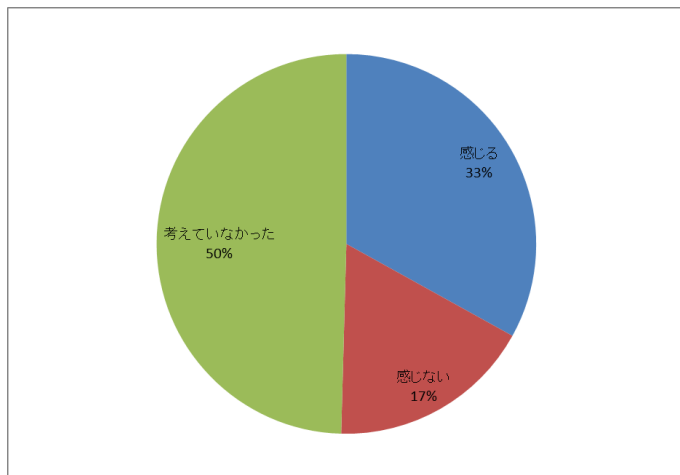
**32. 2022年に北陸新幹線敦賀開業する事に魅力を感じますか**

感じる	感じない	考えて いなかった
38	20	57

- ①感じる
- ②感じない
- ③考えていなかった

33%の方が「感じる」と回答。  
多くは関西からの移動が短縮される  
事による回答。  
「考えていなかった」は50%。

「感じない」と回答された方は17%。



**33. 上の設問で①の「感じる」とお答えの方についてお尋ねします。魅力を感じる理由は何ですか、  
（自由回答）**

未記入も多いが、最も多い回答としては、  
「時間短縮で訪れやすくなる」「東京からのアクセスが良くなる」の交通の利便性。  
「関西からのアクセスが良くなる」に至っては、敦賀ではなく北陸の各都市とのアク  
セスが良くなることを感じている。

現在、北陸新幹線敦賀延伸で、敦賀市も「早くなる」という漠然とした印象だけがある。  
実際は、東京からの移動は、米原回りの最短時間より北陸新幹線を利用した方が逆  
に時間がかかるのが事実。

関西からのアクセスも敦賀駅に関しては終着駅で時間は変わらない。  
実際に最も「早くなる」のは北陸新幹線沿線の都市だけである。

また、「さらに発展して頂ければ」という回答もあった。

＜敦賀市に関する観光意識調査＞

34.北陸新幹線が敦賀延伸によって敦賀市に希望することはありますか、（自由回答）

未記入が多い。

回答があったものとして、

「情報発信」

「観光をPR」

「魚や食を発信して欲しい」などのPR。

東京都男性1名、埼玉県男性40代、千葉県男性40代、神奈川県女性20代、  
大阪府女性40代、新潟県男性30代、兵庫県女性30代。

敦賀市に関する情報を知らない首都圏の方が中心ですが、  
「どのような場所なのか発信して欲しい」という回答もあった。

他の回答として、

「在来線が不便にならないように」「駅の施設を充実して欲しい」

「名古屋とのアクセスをよくして欲しい」「大阪に早くつながって欲しい」

「早く作って欲しい」など、鉄道に関する要望。

その他の少数回答としては、

「楽しめる場所を作って欲しい」

「景観の保全」

「高岡のように通過駅にならないように」 神奈川県男性60代

「原発イメージから脱却して、観光を広めてほしい」 兵庫県女性30代

などの回答があった。

## 金沢・富山・高岡地域の駅周辺の県外宿泊者を対象の観光意識調査の所感

### ●所感

秋の行楽シーズンを中心に、北陸新幹線開業から1年半が経過した北陸の主要駅周辺で、観光意識調査を致しました。

北陸新幹線の開業効果として街の賑い、地域の活性化としては「金沢」が最も恩恵があるといえます。「兼六園・金沢城公園」「東茶屋街」「武家屋敷」などのキラーコンテンツがあり、その後それに付随して「21世紀美術館」「金沢駅鼓」など、新たなコンテンツが生まれ、相乗効果をできることで、新しい店、ホテル、ショッピング、地域の特性を活かした古民家を改築した店やゲストハウスなどできることにより、これまでになかった魅力となり、市内の交通もよくなるなど、更なる相乗効果を生んでいます。訪問者のアンケートからも、観光で訪れたことの満足度の高さを感じられます。

そのため、都市の魅力が周辺に派生していくことで、近隣の能登、加賀温泉、五箇山、立山黒部アルペンルート、黒部峡谷鉄道、瑞龍寺、宇奈月温泉、白川郷、高山市などの周辺にもより効果が出ているようです。

金沢では、日本人の観光客だけでなく、訪日外国人、特に欧米系の来訪者がここ数年に比べても一気に増える傾向となり、観光ブランドとして確立した感があります。金沢市の2016年の訪日外国人数は25万人に達しています。

富山市、高岡市に関しても、効果はあるものの立山黒部アルペンルート、宇奈月温泉・黒部峡谷鉄道、世界遺産五箇山、氷見、越中おわら風の盆ほか、多くの観光資源が富山市の中心部にはない事で、市内の宿泊において開業効果は徐々に下がる傾向ができています。調査でも、自家用車の利用者が多く、インターネットの旅行サイトで手配して旅行される方が多い傾向です。

総論としては、地域の特性もありますが、富山、石川（金沢・能登・加賀）、白川郷、飛騨高山などの広域観光の確立が必要になっています。

新幹線の開業効果は東北や九州の例にあるように、3年から5年で下がることは定説となっていますが、首都圏と距離が近いこの地域では、東北や九州より近いこともあり、さらに敦賀延伸することで、石川、富山の効果の継続も可能な状況ともいえます。

気になるデータとしては、「問17 旅行に行く際の予約は、どのくらい前に予約されますか」ですが、金沢市、富山市、高岡市でも、1か月前がトップで、2か月前と合わせると、金沢市が70%、富山市が61%、高岡市48%となります。この事は、通常旅行会社が販売するツアーの販売から締め切りのスパンが3か月以上前であることを考えると、観光ツアーではなく、手配方法は異なりますが「行きたいところは自分で決めて、行きたいところに行く」という傾向になっています。

金沢市の観光客で最も多かった「旅行会社の窓口で手配する」形態でも通常観光ツアーではなく、移動とホテルの手配をお願いしていることとなります。アンケートでは年齢的に高い方が多かった関係で、手配方法は「旅行会社」になりましたが、高岡市での手配方法の64%、富山市が31%最も多いものが、「旅行インターネットサイト」での手配であることから、旅行会社で造成した観光ツアーでの旅行でない傾向です。3か月以上前の手配が、金沢市で11%、富山市で10%、高岡市は3%で、実に97%の方が2か月前からの予約となっています。

その現状から、パッケージのツアーより単品の組合せ可能な「宿泊」+「着地型商品」でのアプローチ手法が効率的と考えます。上記の手法が確立できれば、「インターネット系」でも流通に売ることができ、販路拡大にも繋がられます。

また、今後の観光発信の上でもしっかりとしたプロモーションが必要であることを示しています。

全国的な傾向として、旅行業界全体の流れは、個人旅行者客にシフトしています。ターゲットに合ったコンテンツを「旅行会社」「旅行インターネットサイト」の使い分けでのプロモーションを考える必要もあります。

そのほか、アンケート内で、「交通の利便性」以外に「駅の整備」などの記入がありましたが、北陸新幹線開業に合わせて金沢駅に「鼓門 もてなしドーム」を建設。「世界で最も美しい駅」に選ばれるなどネットでも話題になりました。これにより駅自体も観光となりました。

「鼓門」では、現在でもほとんどの観光客が記念写真を撮るなど、観光地のブランドになっています。この効果が、観光の拠点として観光ルートを発信できる体制になった。早くから準備した金沢市と比べて、富山駅、高岡駅と違いがでた形になりました。駅を拠点とした体制づくりも街中観光には重要なポイントとなります。

敦賀市に関するアンケートの集計によれば、「敦賀市」の名前は、認識している方が60%以上はあるものの首都圏に関しては、「名前も知らない」方もいらっしゃることも事実です。

訪問したことがある方は少なく、富山市・高岡市の観光客で約60%以上、金沢の観光客で90%以上と特に首都圏の訪問者には、全く未知の地という印象です。

北陸新幹線延伸で、効果の受け皿をつくる今事業において実施した調査の結果、首都圏おける認知度の低いままでは、開業効果を受けることは非常に難しい状況です。

敦賀市の観光についても、認知度が低く「観光イメージ」が全くないといえます。

6年後の北陸新幹線敦賀延伸を前に「観光事業」を一つの受け皿と考える場合、他の地域にないオンリー1のキラコンテンツを磨き上げて、首都圏に発信する必要があります。

多くの地域が陥りやすい、成功事例にならった観光開発、体験プログラムなどを増やすことは、返って他の地域との差別化が図れず、逆に埋もれてしまうのが現状です。

必ずしも、観光に特化する方法が正しいとはいえませんが、地域の特性を生かす方策が最も良い方法となります。

最後に、新幹線の開業効果については敦賀市の場合、開業が近づくにつれて「北陸新幹線敦賀延伸」という「言葉」が全国に発信されることとなります。この「敦賀延伸」という敦賀という言葉が発信されることは確かに大きな効果となると思います。知らなかった方まで自然に耳に入り聞くこととなります。

しかし、「首都圏から敦賀市に観光のため訪れるか？」という意味では、その保証は全くありません。本当の意味での「敦賀ブランド」が伝わっていなければ、効果としては現れません。

なお、北陸新幹線の開業効果でいえば、金沢の事例は理想的ではありますが、福井県においては観光地として「東尋坊」「永平寺」に認知が集中しているだけに、県内の広域観光も含めて、敦賀市の展望も考える必要があると考えます。

ア-2 観光客観光意識調査（敦賀市内）  
敦賀市に訪れた県外宿泊者を対象。64名にアンケートを実施。

● 観光客観光意識調査 アンケート用紙 敦賀市用

対象:敦賀市

「2022年北陸新幹線敦賀延伸に向けた」  
県外の方を対象とした敦賀市来訪者アンケート

北陸新幹線は、2022年に福井県敦賀延伸することになりました。敦賀市の観光の向上を含めたこの地域の観光について来訪者の皆様にアンケートをお願いするものです。ご協力の程、宜しくお願い致します。

※記入以外の答えには、○をつけて下さい。

1. 居住地（都道府県又は国名）どちらですか \_\_\_\_\_
2. 性別 ①男性 ②女性
3. 年齢 ①10代 ②20代 ③30代 ④40代 ⑤50代 ⑥60代以上
4. 今回のご旅行の同伴者は ①家族( 人内小 人) ②友人( 人) ③個人
5. 敦賀市の訪問は何回目ですか、 \_\_\_\_\_ 回
6. 敦賀市へはどのような交通機関を利用されましたか  
①JR(関西・東海方面など) ②JR(北陸新幹線を含む北陸・甲信越・首都圏) ③自家用車  
④高速バス ⑤バスツアー ⑥飛行機 ⑦自転車・バイクほか
7. この旅行の主目的地どこですか \_\_\_\_\_ 目的地 (複数可)
8. 旅行の移動・ホテルの手配方法は  
①旅行会社 ②旅行のWEBサイト ③直接電話等で予約 ④バスツアーなどに申し込み  
⑤その他 ( )
9. ご旅行での宿泊先(ホテル・旅館等)を決める際、特に重視することは何ですか  
①価格 ②大浴場・温泉・露天風呂など ③朝食付き ④夕食・朝食あり  
⑤ポイントが付く ⑥クレジット決済 ⑦無料Wi-Fi ⑧インターネット  
⑨禁煙 ⑩喫煙可 ⑪サービス(フィットネス・プールなど) ⑫クレジット決済  
⑬高級感 ⑭駅から近いなどのアクセス ⑮静かさなどの環境  
⑯その他 ( )
10. 今回の観光で、「あるといいと思った」と感じたものは何ですか  
①観光地/パンフレット ②観光MAP/パンフレット ③観光案内所 ④イベント等のチラシ  
⑤交通案内パンフレット ⑥街歩きパンフレット  
⑦その他 ( )
11. 観光で旅行に訪れる場合、特に重視することは何ですか  
①観光地 ②景観・自然 ③温泉 ④お祭り・イベント ⑤テーマパーク ⑥買い物  
⑦体験・アクティビティ ⑧歴史 ⑨鉄道 ⑩趣味・趣向(釣り・ゴルフ・サイクリング等)  
⑪その他 ( )
12. 1回あたりのご旅行の予算は決めていますか  
①2万円まで ②3万円まで ③5万円まで ④10万円まで ⑤10万円以上  
⑥特に決めていない
13. 1回のご旅行はおおむね何日程度でご旅行されることが多いですか  
①1泊2日 ②2泊3日 ④1週間以内 ⑤1週間以上 ⑥2週間以上
14. 年間に何回程度国内旅行をされていますか \_\_\_\_\_ 回

15. 敦賀市への観光は何を参考に決められましたか  
①テレビ ②旅行雑誌 ③インターネットHP ④旅行予約のwebサイト ⑤新聞記事  
⑥一般雑誌 ⑦観光パンフレット ⑧アンテナショップ ⑨旅行博・イベント  
⑩その他 ( )
16. 旅行に行く際の予約は、どのくらい前に予約されますか  
①3か月前以上前 ②2か月前 ③1か月前 ④2週間前 ⑤1週間前  
⑥特に決めていない
17. 国内旅行と海外旅行はどちらの方が多いですか  
①国内旅行のみ ②国内・海外、特に決まらず旅行に行く ③海外旅行の方が多い  
④旅行そのものはそれほど好きではない
18. 敦賀市で思い当たる観光地は何ですか \_\_\_\_\_
19. 2022年に北陸新幹線が敦賀まで延伸することはご存知ですか  
①知っている ②知らなかった
20. 2022年に北陸新幹線が敦賀まで延伸する事で、また敦賀を訪れてみたいと思いませんか  
①是非訪れたい ②訪れてみたい ③機会があれば訪れたい ④行きたくない  
⑤全く行きたくない
21. 敦賀市のイメージは、 \_\_\_\_\_
22. 福井県に観光で旅行に訪れる場合、特に重視することは何ですか  
①観光地 ②景観・自然 ③温泉 ④お祭り・イベント ⑤テーマパーク  
⑥買い物 ⑦体験・アクティビティ ⑧歴史 ⑨鉄道  
⑩趣味・趣向(釣り・ゴルフ・サイクリング等)  
⑪その他 ( )
23. 敦賀市に観光で訪れる際は、どのエリアとセットで回ってみたいと思いませんか  
①福井県北部周辺から(東尋坊、永平寺、あわら温泉、一栗谷朝倉遺跡等)  
②福井県越前海岸周辺から(越前海岸、越前市周辺)  
③福井県美浜・若狭方面(小浜、三方五湖など)  
④石川県(金沢、加賀エリア)  
⑤富山県  
⑥滋賀県北部(琵琶湖など)  
⑦丹波・丹後地方(天橋立など)  
⑧敦賀市だけの旅行  
⑨その他 ( )
24. 2022年に北陸新幹線敦賀延伸する事に魅力を感じますか  
①感じる ②感じない ③考えていなかった
25. 上の設問で①の「感じる」とお答えの方についてお尋ねします。魅力を感じる理由は何ですか \_\_\_\_\_
26. 北陸新幹線が敦賀延伸によって敦賀市に希望することはありますか \_\_\_\_\_



ご協力ありがとうございました。「北陸新幹線延伸に向けた受け皿づくり検討業務」  
敦賀市 都市整備部新幹線まちづくり室

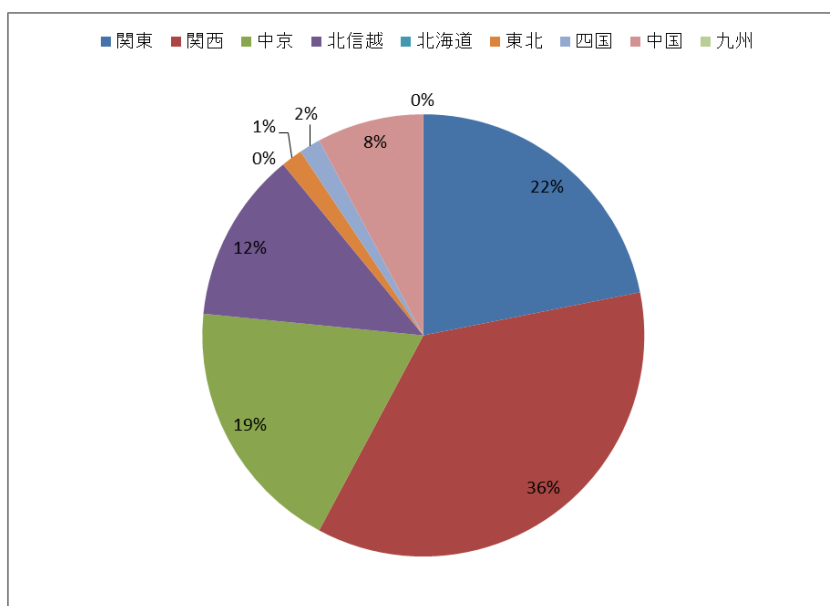
敦賀市内に宿泊された県外宿泊者を対象の観光意識調査アンケート

●アンケートの属性

1. 居住地（都道府県又は国名） どちらですか

属性としては、関西の比率が36%でトップ。  
 関東が22%、中京が19%、北信越が12%で  
 全体で89%となります。

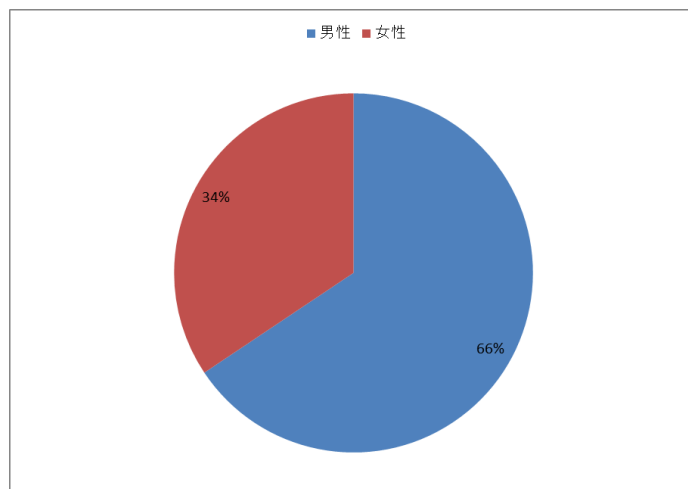
関東	14
関西	23
中京	12
北信越	8
北海道	0
東北	1
四国	1
中国	5
九州	0
合計	64



2. 性別

男性	女性
42	22

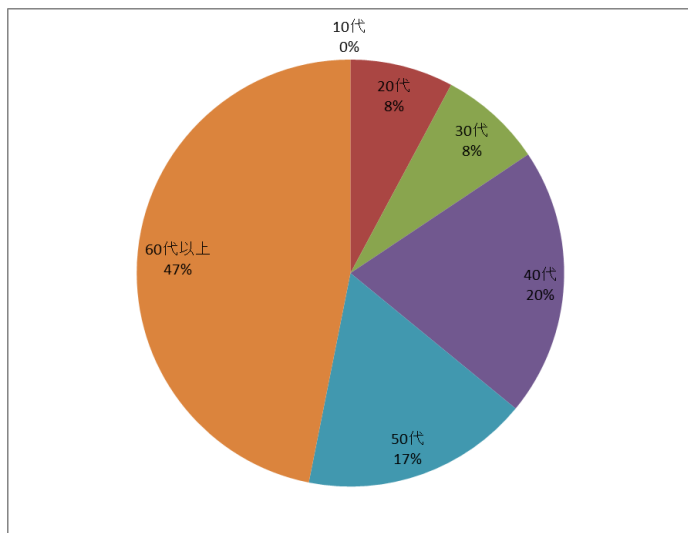
性別としては、男性が66%と多い。



### 3. 年齢

10代	20代	30代	40代	50代	60代以上
0	5	5	13	11	30

- ①10代
- ②20代
- ③30代
- ④40代
- ⑤50代
- ⑥60代以上



年代的には、「60代以上」が47%と最も多い。  
20代、30代が共に8%と割合が低い。

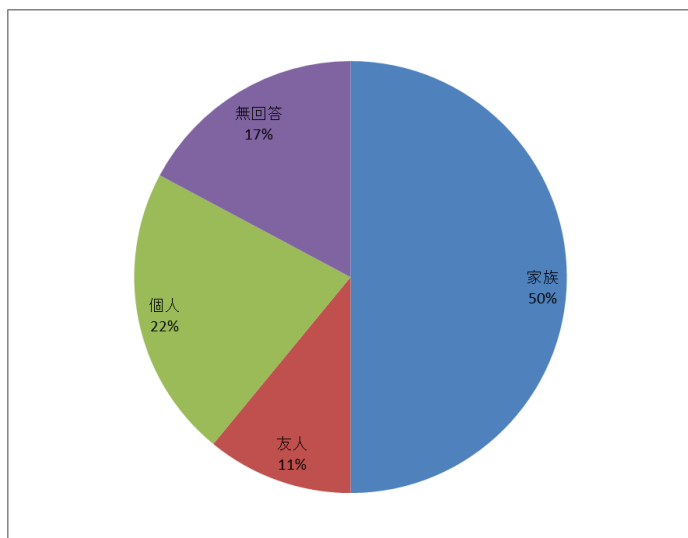
### 4. 今回のご旅行の同伴者は

- ①家族( 人)
- ②友人( 人)
- ③個人

	家族	友人	個人	無回答
形態	32	7	14	11
同伴数				
1名	12	0		
2名	10	4		
3名以上	10	3		

「家族連れ」が50%で最も多い。  
お連れの方が3人以上の方も多い。

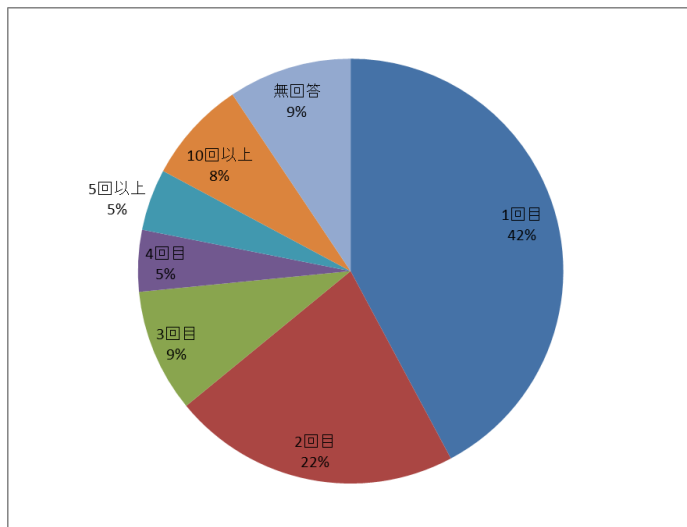
※「個人旅行」旅行業界の定義は  
1名～6名までの旅行を差します。  
7名以上は「団体旅行」となります。  
このアンケートの場合は、1人の  
個人としての旅行として、「個人  
旅行」としています。



### 5. 敦賀市への訪問は何回目ですか

1回目	2回目	3回目	4回目	5回以上	10回以上	無回答
27	14	6	3	3	5	6

42%の方が初めて敦賀市に訪れた。  
22%が2回目と属性としては、  
リピーターは少ない。

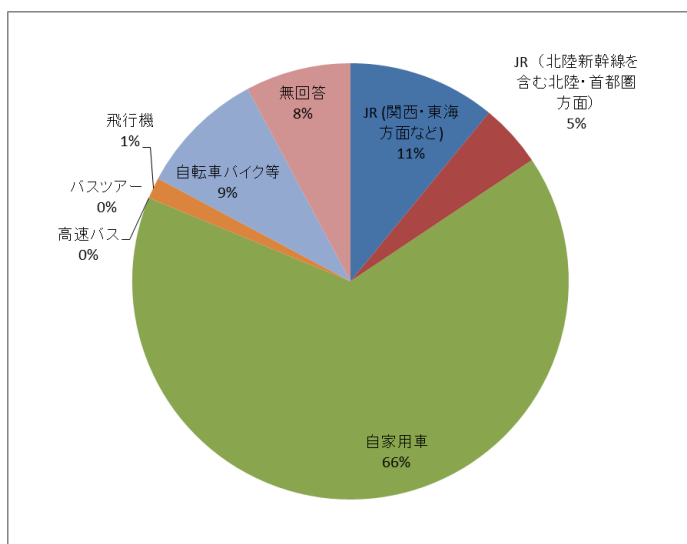


### 6. 敦賀市へはどのような交通機関を利用されましたか

JR（関西・東海方面など）	JR（北陸新幹線を含む北陸・首都圏方面）	自家用車	高速バス	バスツアー	飛行機	自転車バイク等	無回答
7	3	42	0	0	1	6	5

- ①JR(関西・東海方面など)
- ②JR（北陸新幹線を含む北陸・甲信越・首都圏）
- ③自家用車
- ③高速バス
- ④バスツアー
- ⑤飛行機
- ⑥自転車・バイクほか

66%の方が自家用車を利用。  
比較的近い地域、又は旅行先への  
中継地として訪れる方が多い。





### 7. この旅行の主目的地はどこですか（複数回答可）

敦賀市への観光 11名

小浜市・若狭町・美浜町の嶺南エリア 16名（氣比神社、大谷吉継めぐりなど）

福井市（永平寺・平泉白山神社他）7名、石川県2名、金沢 2名、富山県 2名  
あわら温泉などの温泉地 3名。

京都1名、長浜1名、能登半島1名、氷見1名、伊吹山2名、宮津1名、長野1名、新潟1名、萩1名。

その他、目的別

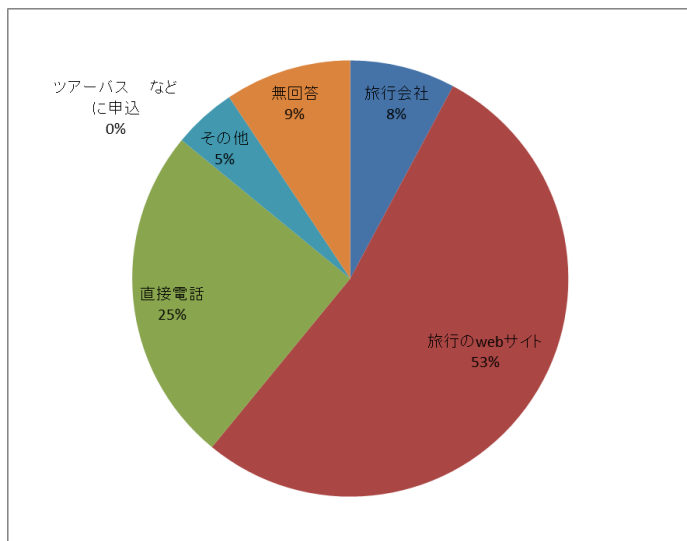
スキーへの移動の途中地で宿泊 2名、釣り1名、  
ドライブ食巡り1名、特に決めずぶらり旅1名。

敦賀への観光客は、2割程度。旅行の目的地への経由地としての割合が高い。

### 8. 旅行の移動・ホテルの手配方法は

旅行会社	旅行のweb サイト	直接電話	ツアーバス などに申込	その他	無回答
5	34	16	0	3	6

- ①旅行会社
- ②旅行のwebサイト
- ③直接電話等
- ④バスツアーなどに申し込み
- ⑤その他



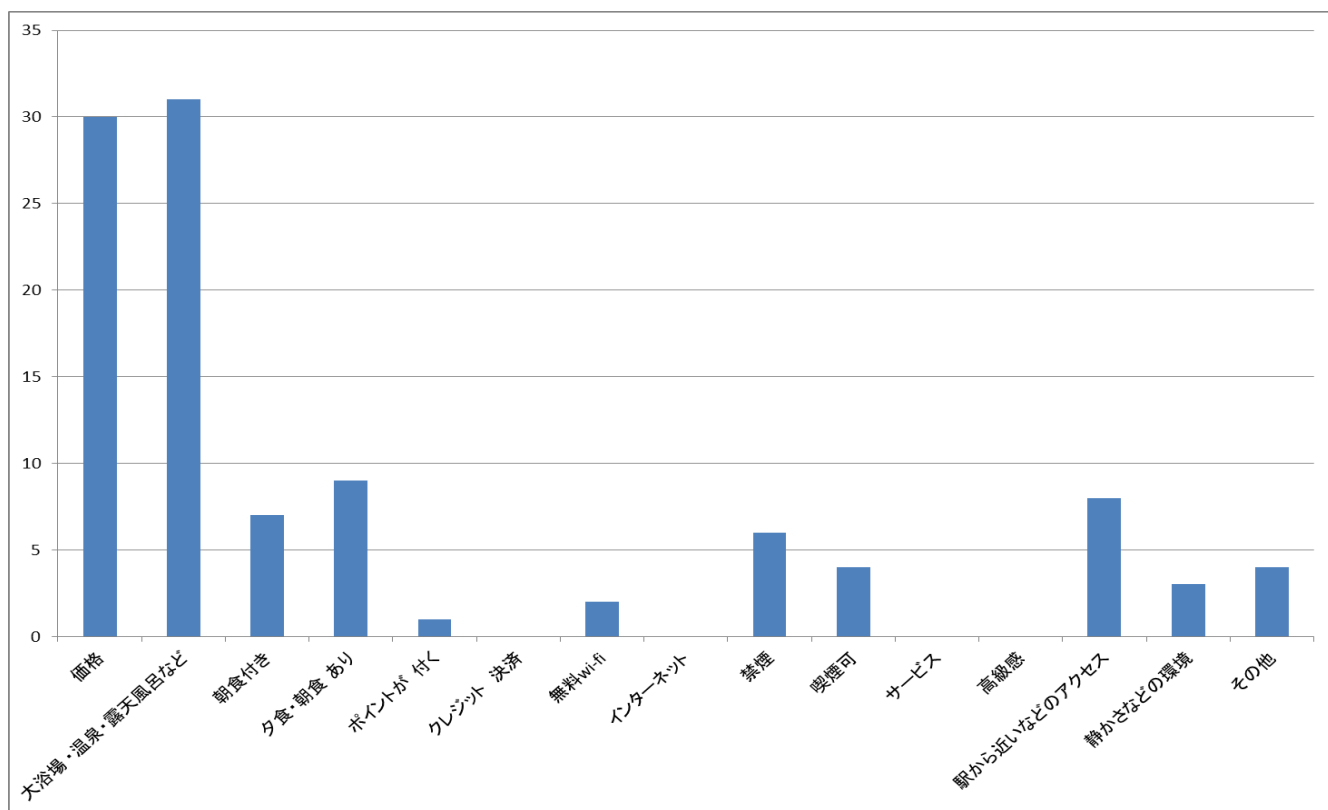
旅行のwebサイトが53%で、最も多い。続いては22%が直接電話をして予約している。旅行会社を利用は8%。ツアーバスなどはない。

その他は「ベネフィットステーション」  
「特になし」2名。  
「無回答」6名。

9. ご旅行での宿泊先（ホテル・旅館等）を決める際、特に重要視することは何ですか（複数回答可）

価格	大浴場・温泉・露天風呂など	朝食付き	夕食・朝食あり	ポイントが付く
30	31	7	9	1
クレジット決済	無料wi-fi	インターネット	禁煙	喫煙可
0	2	0	6	4
サービス	高級感	駅から近いなどのアクセス	静かさなどの環境	その他
0	0	8	3	4

- ①価格 ②大浴場・温泉・露天風呂など ③朝食付き ④夕食・朝食あり  
 ⑤ポイントが付く ⑥クレジット決済 ⑦無料Wi-Fi ⑧インターネット  
 ⑨禁煙 ⑩喫煙可 ⑪サービス（フィットネス・プールなど） ⑫高級感  
 ⑬駅から近いなどのアクセス ⑭静かさなどの環境 ⑮その他



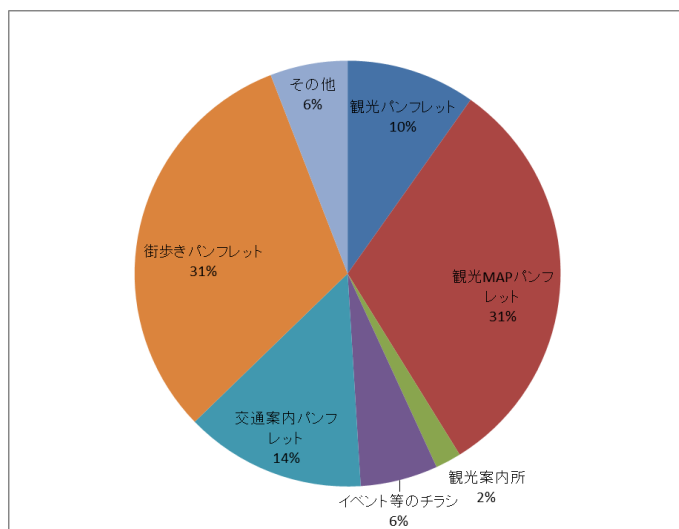
宿泊先に求める点としては「大浴場・温泉・露天風呂」と「価格」が特にも多い。  
 続いては、「駅からの近いアクセス」「食事付」。

その他は「部屋からの眺め」「旅行会社のお勧め」「食事内容」「予約が取れるかどうか」

10 今回の観光で、現地で特に必要と感じたものは何ですか（複数回答可）

観光パンフレット	観光MAPパンフレット	観光案内所	イベント等のチラシ	交通案内パンフレット	街歩きパンフレット	その他
5	16	1	3	7	16	3

- ①観光地パンフレット ②観光MAPパンフレット ③観光案内所 ④イベント等のチラシ  
 ⑤交通案内パンフレット ⑥街歩きパンフレット  
 ⑦その他



「観光MAPパンフレット」「街歩きパンフレット」などの周辺の歩けるMAPの要望が強い。周辺を回ってみたいという意識が強くなってきている。

その他は「ここだけ。というお勧めの場所」という回答があった。「特になし」2名。

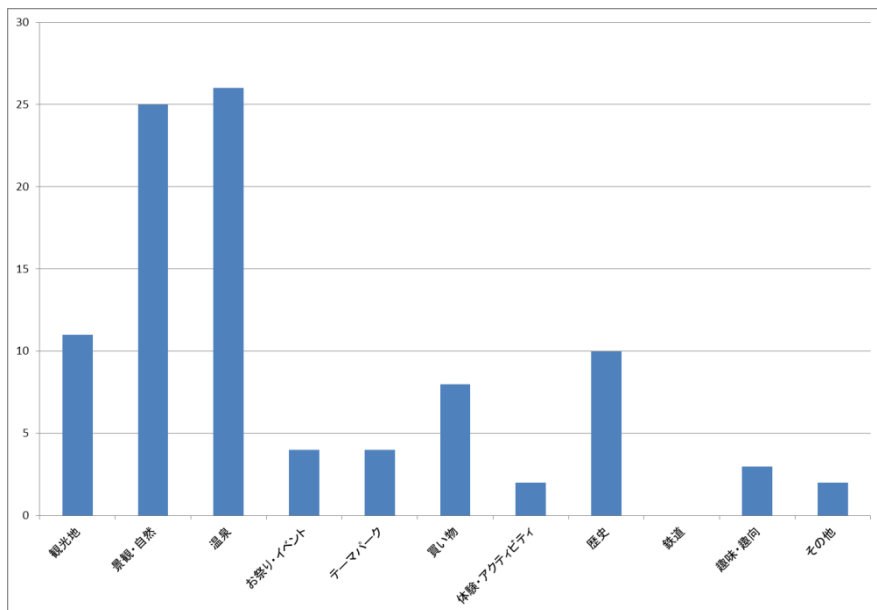
### 11. 観光で旅行に訪れる場合、特に重視することは何ですか（複数回答可）

観光地	景観・自然	温泉	お祭り イベント	テーマパーク	買い物
11	25	26	4	4	8
体験・アク ティビティ	歴史	鉄道	趣味・趣向	その他	
2	10	0	3	2	

①観光地 ②景観・自然 ③温泉 ④お祭り・イベント ⑤テーマパーク ⑥買い物  
⑦体験・アクティビティ ⑧歴史 ⑨鉄道 ⑩趣味・趣向(釣り・ゴルフ・サイクリング等)⑪その他

重視することについては「温泉」が最も多い。続いて「景観・自然」の関心が高い。他の回答として、「観光地」「歴史」などがあつた。

その他は「グルメ」「神社仏閣」

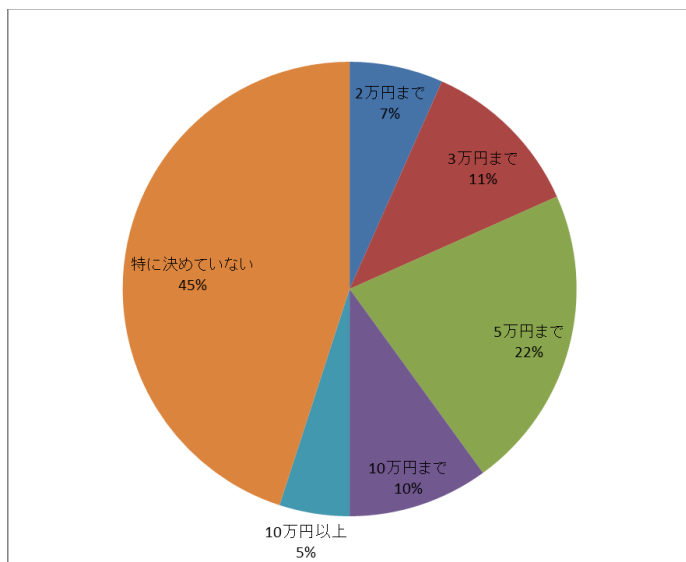


### 12. 1回あたりのご旅行の予算はおおよそ決めていますか

2万円まで	3万円まで	5万円まで	10万円まで	10万円以上	特に決めていない
4	7	13	6	3	27

- ①2万円まで
- ②3万円まで
- ③5万円まで
- ④10万円まで
- ⑤10万円以上
- ⑥特に決めていない

「特に決めていない」方が45%が最も多い。続いては5万円までが22%。

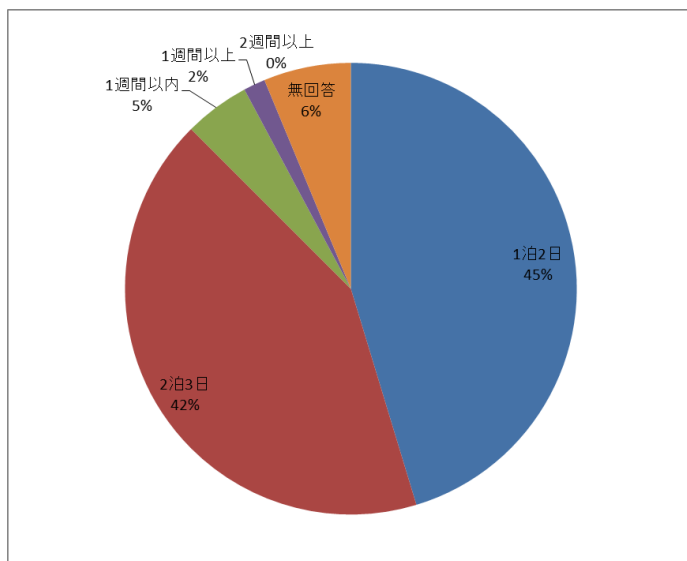


### 13. 1回のご旅行はおおむね何日程度でご旅行されることが多いですか

1泊2日	2泊3日	1週間以内	1週間以上	2週間以上	無回答
29	27	3	1	0	4

- ①1泊2日
- ②2泊3日
- ④1週間以内
- ⑤1週間以上
- ⑥2週間以上

「1泊2日」が45%。  
「2泊3日」が42%で、  
全体の87%が短期の  
旅行となっている。

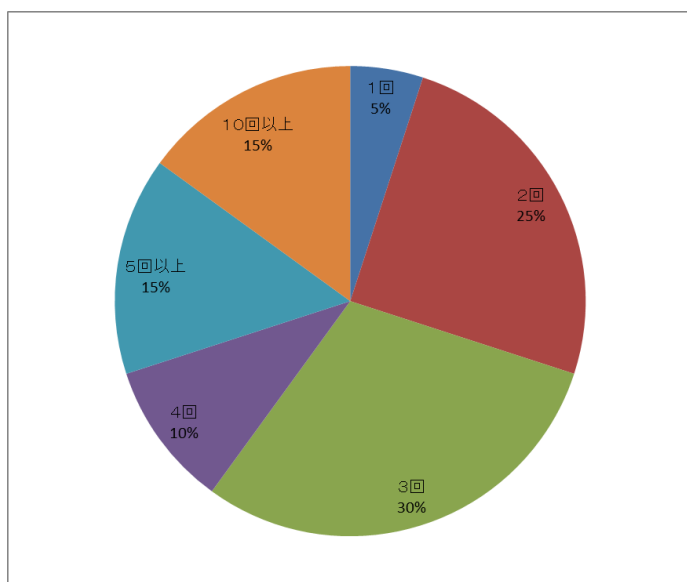


### 14. 年間に何回程度国内旅行をされていますか

1回	2回	3回	4回	5回以上	10回以上
3	15	18	6	9	9

年2回から3回の割合が最も多い。

5回以上、10回以上の方も全体の  
約30%で、旅行に対する趣向の高い  
方もいる。

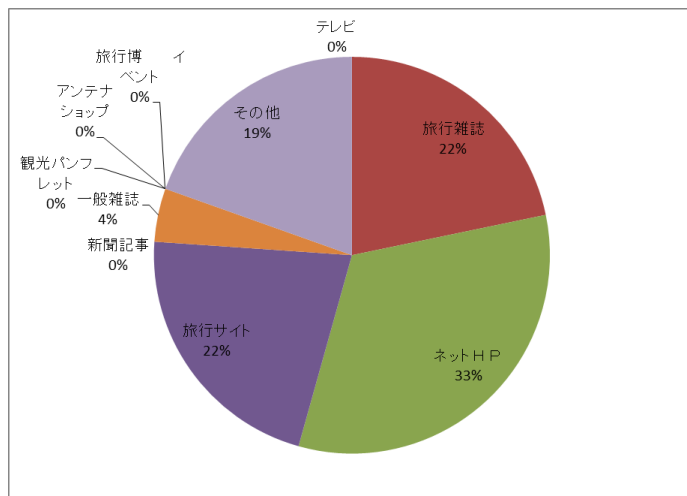


### 15. 今回のご旅行は何を参考に決められましたか（複数回答可）

テレビ	旅行雑誌	ネットHP	旅行サイト	新聞記事	一般雑誌	観光パンフレット	アンテナショップ	旅行博イベント	その他
0	10	15	10	0	2	0	0	0	9

- ①テレビ ②旅行雑誌 ③インターネットHP ④旅行予約のwebサイト ⑤新聞記事  
⑥一般雑誌 ⑦観光パンフレット ⑧アンテナショップ ⑨旅行博・イベント ⑩その他

33%でインターネットHPが最も多い。  
続いては22%で旅行予約のwebサイト、  
旅行雑誌。  
インターネット系が全体の半分以上を  
占めている。  
テレビ、新聞などの既存のメディアを  
回答した方はいなかった。



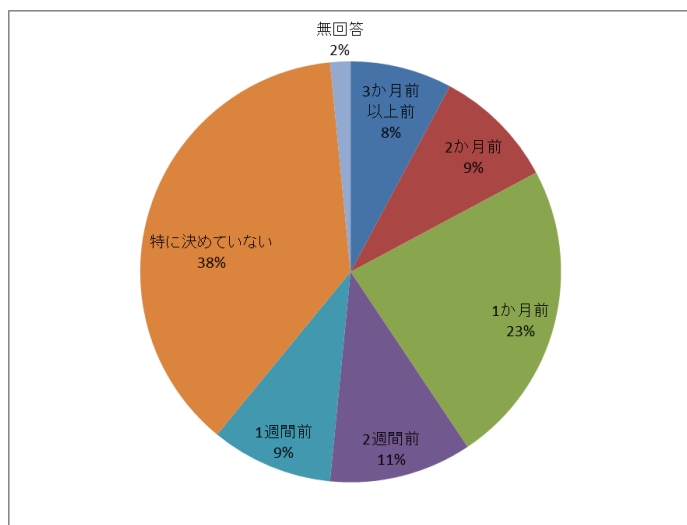
その他は  
「通り道なので・帰路なので」3名  
「ぶらりよった」「出身地なので」  
「墓参り」「海を見に来た」  
「勘」「漠然と」と回答。

### 16. 旅行に行く際の予約は、どのくらい前に予約されますか

3か月前以上前	2か月前	1か月前	2週間前	1週間前	特に決めていない	無回答
5	6	15	7	6	24	1

- ① 3か月前以上前  
② 2か月前  
③ 1か月前  
④ 2週間前  
⑤ 1週間前  
⑥ 特に決めていない

40%以上が、  
1ヶ月以内に予約をする傾向にある。  
旅行会社のツアーなどは3か月前の  
予約となるため、より自由度の高い  
旅行を求めている。

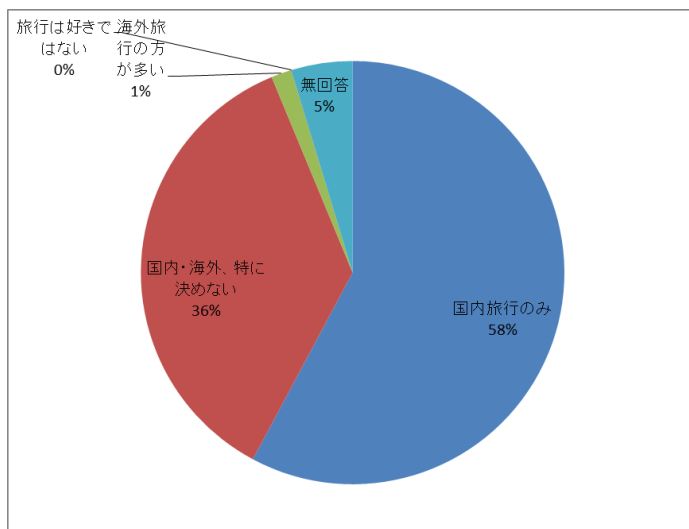


### 17.国内旅行と海外旅行はどちらの方が多ですか

国内旅行のみ	国内・海外、特に決めない	海外旅行の方が多	旅行は好きではない	無回答
37	23	1	0	3

- ①国内旅行のみ    ②国内・海外、特に決めない    ③海外旅行の方が多  
④旅行は好きではない

「国内旅行のみ」の方が58%で最も多い。  
「国内・海外、特に決めない」方が36%。



### 18. 敦賀市で思い当たる観光地は何ですか（自由回答）

「敦賀氣比神社」が17名で一番多く、  
「氣比の松原」9名、「赤レンガ」8名、「金ヶ崎神社」3名。

少数の回答では、  
「さかな街」2名  
「ゼウム」「西福寺」「つるが港」「水島」「常宮神社」  
「海」「海の景観」「大谷吉継」

敦賀市ではないもの  
「三方五湖」。  
観光地ではないが、  
「原電・原発・もんじゅ」4名 回答する方もいた。

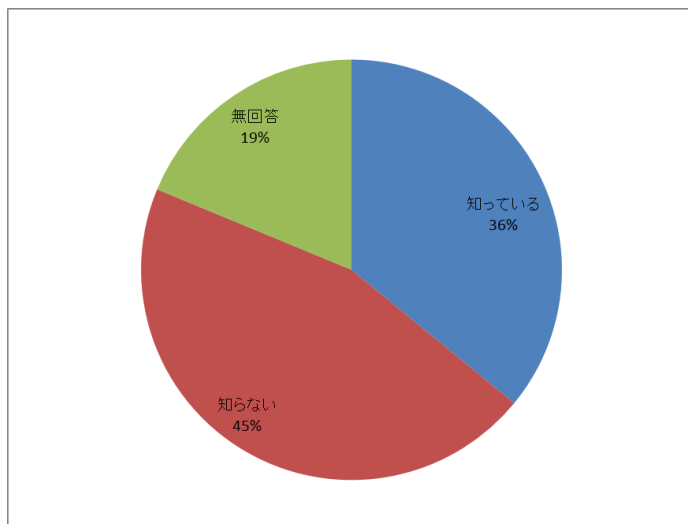
「わからない、特にない、無回答」を含めての無回答数は20名。

**19. 2022年に北陸新幹線が敦賀まで延伸することはご存知ですか**

知っている	知らない	無回答
23	29	12

- ①知っている    ②知らなかった

45%の方が「知らない」と回答。  
敦賀延伸に関してはまだ  
それほど浸透していない。



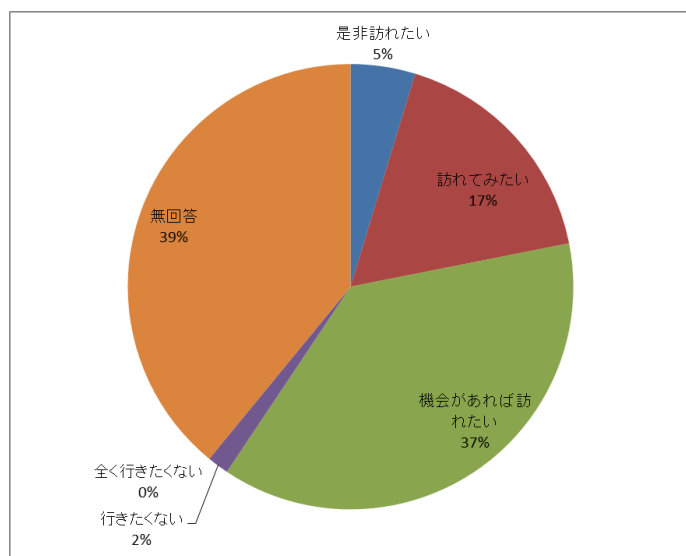
**20. 2022年に北陸新幹線が敦賀まで延伸することで、敦賀に訪れてみたいと思いますか**

是非訪れたい	訪れてみたい	機会があれば訪れたい	行きたくない	全く行きたくない	無回答
3	11	24	1	0	25

- ①是非訪れたい  
②訪れてみたい  
③機会があれば訪れたい  
④行きたくない  
⑤全く行きたくない

「機会があれば訪れたい」37%。

「是非訪れたい」「訪れてみたい」を合わせれば、60%以上が前向きな回答であった。  
39%が無回答。





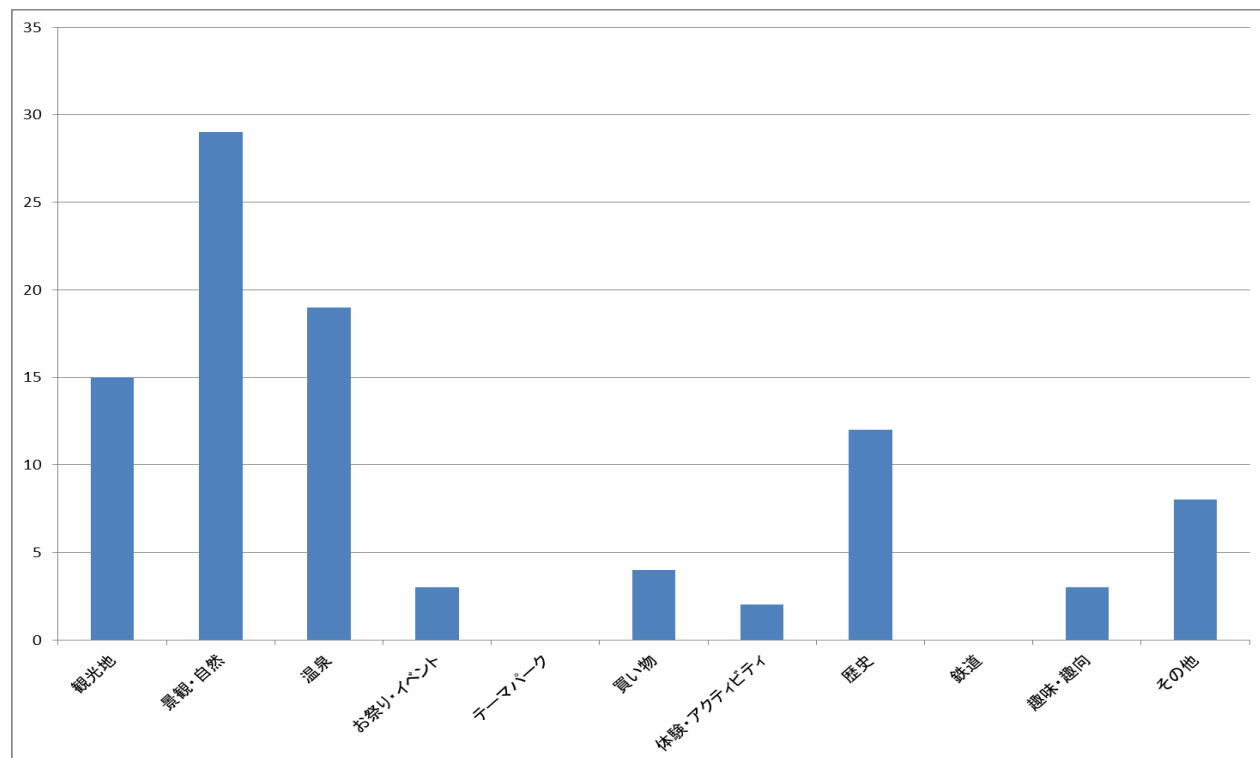
## 21. 敦賀市のイメージは（自由回答）

一番多いものが「海・港町」8名、続いては「原発」7名、「海産物」5名、  
 その他は、特定の場所ではない  
 「静か」5名、「田舎で何も無い」3名、「カニ」2名、  
 「歴史ある町」「フェリー」「目立たない地味」「車が多い」「道路がよい」  
 なかには、「飲食店が多い」2名、「飲食店が少ない」1名、  
 「ない」無記入も多かった。  
 敦賀を訪れている方でも、イメージは定まっていない。  
 中間の経由地として宿泊していることもあると思われる。

## 22. 福井県に観光で旅行に訪れる場合、特に重視することは何ですか（複数回答可）

観光地	景観・自然	温泉	お祭り・イベント	テーマパーク	買い物
15	29	19	3	0	4
体験・アクティビティ	歴史	鉄道	趣味・趣向	その他	
2	12	0	3	8	

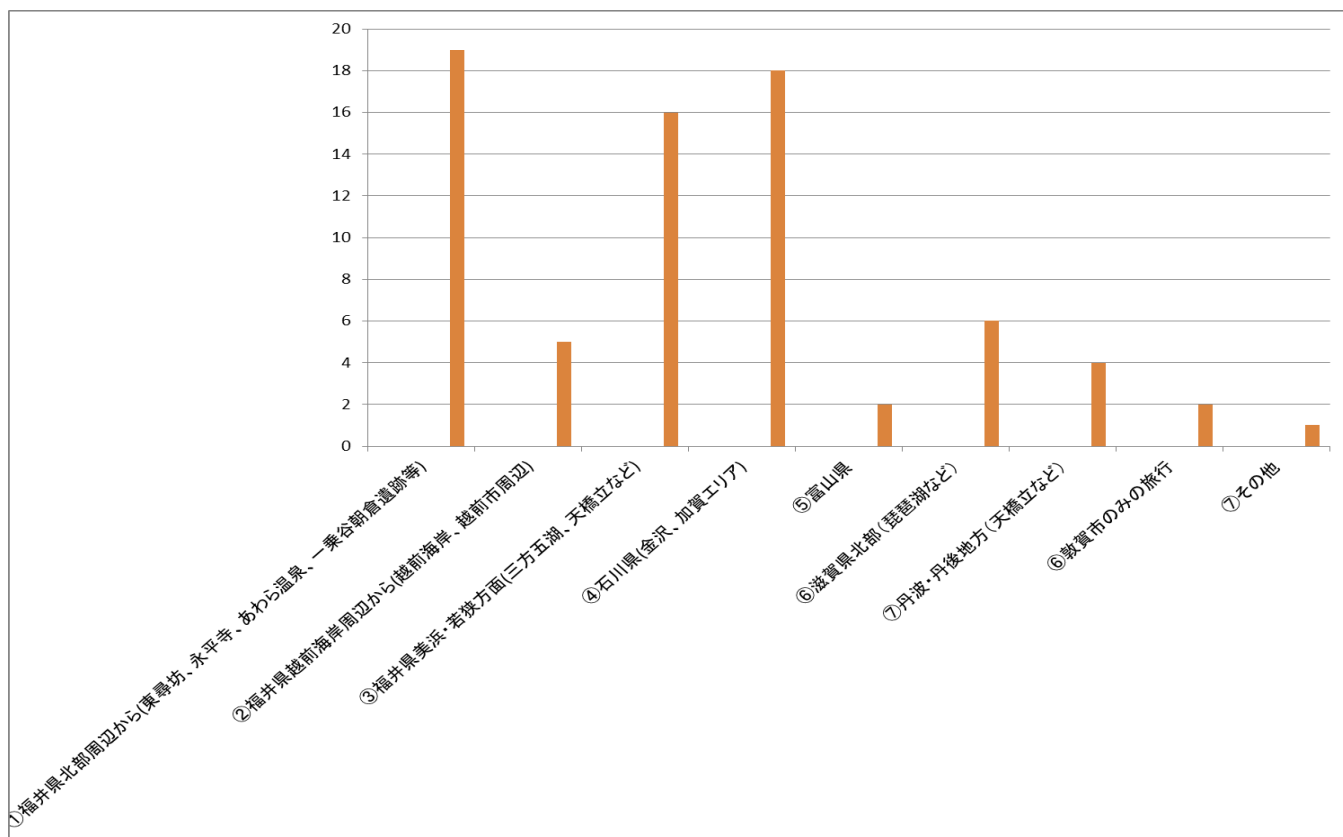
- ①観光地 ②景観・自然 ③温泉 ④お祭り・イベント ⑤テーマパーク  
 ⑥買い物 ⑦体験・アクティビティ ⑧歴史 ⑨鉄道  
 ⑩趣味・趣向(釣り・ゴルフ・サイクリング等)  
 ⑪その他



福井県での観光は「景観・自然」を選ぶ方が最も多かった。  
 続いて「温泉」「観光地」「歴史」と回答。  
 その他は「食・グルメ・カニ」5名 「安く泊まれる」「足跡めぐり」「特になし」

23. 敦賀市に観光で訪れる際は、どのエリアとセットで回ってみたいと思いますか（複数回答可）

①福井県北部周辺から(東尋坊、永平寺、あわら温泉、一乗谷朝倉遺跡等)	19
②福井県越前海岸周辺から(越前海岸、越前市周辺)	5
③福井県美浜・若狭方面(三方五湖、天橋立など)	16
④石川県(金沢、加賀エリア)	18
⑤富山県	2
⑥滋賀県北部(琵琶湖など)	6
⑦丹波・丹後地方(天橋立など)	4
⑧敦賀市のみの旅行	2
⑨その他	1



福井県北部が最も多いが、僅差で石川県（金沢市）  
続いて美浜・若狭と回答。

その他は「特になし」

**24. 2022年に北陸新幹線敦賀開業する事に魅力を感じますか**

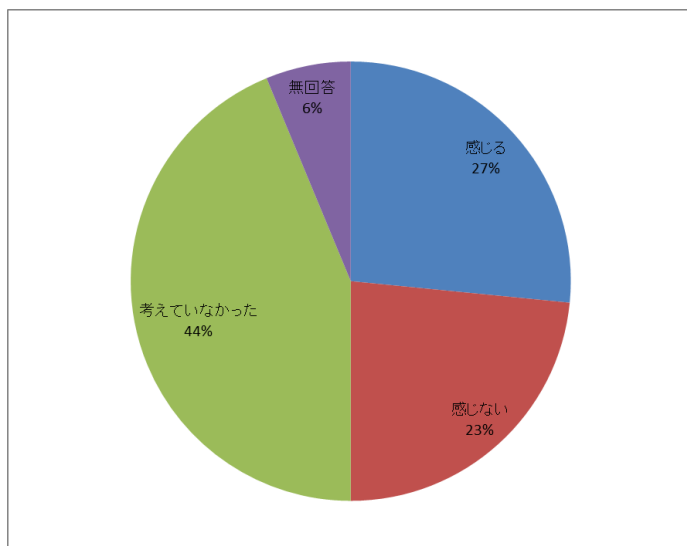
感じる	感じない	考えて いなかった	無回答
17	15	28	4

①感じる ②感じない ③考えていなかった

「考えていなかった」が44%でトップ。

「感じる」方が27%で、  
「感じない」方が23%で、

開業への期待はまだ浸透していない。



**25. 上の設問で①の「感じる」とお答えの方についてお尋ねします。魅力を感じる理由は何ですか。  
(自由回答)**

「近くなる・アクセスが良くなる・東京との乗り換えが無くなる・気軽に行けそう」など、アクセスについての回答した方が11名で、この回答が大半である。  
1名のみ「昔住んでいたなので訪ねてみたい」と回答。

約8割の方が無回答で、あまり期待感がある回答はなかった。

26.北陸新幹線が敦賀延伸によって敦賀市に希望することはありますか（自由回答）

無回答も多く、回答は少数で多岐にわたるものだった。

「関西へのアクセス向上」4名、「観光の充実」2名、「駅前の活性化」2名、  
「遊ぶところが無い」2名、「お土産の充実」2名。

1名のみの回答

「発展して欲しい」「アミューズメントの充実」「城を作れば？」  
「歴史のタイアップに力を入れる」「交通網として日本海側がつながれば」  
「JRとのコラボ」「結婚式ができるホテル」

ネガティブな回答としては

「現在のサンダーバードで充分」2名、「在来線を第3セクターにしないで欲しい」  
「中継点としての発展を…」があった。

イー1 宿泊施設ヒアリング調査

金沢市、富山市、高岡市の宿泊施設・ホテル担当者に開業後の状態をヒアリング調査。

・ 宿泊ホテル調査（金沢市内、富山市内、高岡市内）

調査件数： 6 か所以上。

●ヒアリング・アンケートの属性

○金沢市、富山市、高岡市の主要ホテルからのヒアリング。

○対象となるホテル

- ・各市中心部 5つ星及び4つ星クラス ホテル 6施設 8名
- ・各市内中心部駅前 ビジネス シティクラス ホテル 5施設 7名

●宿泊ホテル調査 アンケートの用紙

<p>対象:金沢・高岡・富山 「北陸新幹線開業後の沿線エリア 宿泊施設様へのアンケート</p> <p>北陸新幹線は、2022年に福井県敦賀延伸することになりました。北陸の観光の向上を含めたこの地域の観光について北陸新幹線沿線の宿泊施設の皆様へアンケートをお願いするものです。ご協力の程、宜しくお願致します。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">ホテル名</td> <td style="width: 50%;">担当者様名</td> </tr> </table> <p>※記入以外の答えには、○をつけて下さい。</p> <p>1. 北陸新幹線開業効果がありましたか、</p> <hr/> <p>2. 首都圏からの利用者は増えましたか ①増えた ②変わらない ③減った</p> <p>3. 関西、東海方面からのお客様はどうか ①増えた ②変わらない ③減った</p> <p>4. 北陸新幹線開業後、特によかった点はありましたか。</p> <hr/> <p>5. 北陸新幹線開業後、改善すべき点はありましたか ①ネットなどの予約システム ②サービス面 ③無料wi-fiなどのネット環境 ④観光案内 ⑤自社のホームページ ⑥その他 ( )</p> <p>6. 北陸新幹線開業後、何か問題になったことがありましたか</p> <hr/> <p>7. 開業後1年経って、変化がありますか</p> <hr/> <p>8. お客様の手配方法に変化がありましたか。特に変化の大きかったものはありますか ①旅行会社 ②旅行のWEBサイト ③直接電話等で予約 ④バスツアーなどの観光客 ⑤その他 ( )</p> <p>9. Web予約サイトはどちらの会社と契約されていますか ※公開できる範囲でお書きください。</p> <hr/> <p>10. 宿泊された観光客のお客様が、特に要望が強くなったと思われるものはありますか ①価格 ②大浴場・温泉・露天風呂など ③朝食付き ④夕食・朝食あり ⑤ポイントが付く ⑥クレジット決済 ⑦無料wi-fi ⑧インターネット ⑨禁煙 ⑩喫煙可 ⑪サービス (フィットネス・プールなど) ⑫クレジット決済 ⑬高級感 ⑭駅から近いなどのアクセス ⑮静かさなどの環境 ⑯その他 ( )</p>	ホテル名	担当者様名	<p>11. 観光客の方が、特に必要と感じたものは何ですか ①観光パンフレット ②観光MAPパンフレット ③観光案内所 ④イベント等のちらし ⑤交通案内パンフレット ⑥街歩きパンフレット ⑦その他 ( )</p> <p>12. 1回のご旅行はおおむね何日程度の宿泊される方が増えました ①1泊2日 ②2泊3日 ③3泊 ④1週間以上</p> <p>13. リピーターは増える傾向ですか、</p> <hr/> <p>14. 北陸新幹線開業後の観光客とビジネス客の利用者の傾向はどうか ①観光客が増えた ②ビジネス客が増えた ③バランス的には変わらない</p> <p>15. インバウンドの利用者の傾向はどうか ①外国人観光客が増えた ②外国人観光客があまり泊まっていない ③開業後も変わらない ④外国人客は受入れたくない</p> <p>16. 2022年に北陸新幹線が敦賀まで延伸することはご存知ですか ①知っている ②知らなかった</p> <p>17. 2022年に北陸新幹線が敦賀まで延伸することの効果を感じますか ①感じる ②感じない ③今のところわからない</p> <p>18. 上の設問で①の「感じる」とお答えの方についてお尋ねします。 「効果を感じる」理由は何ですか</p> <hr/> <p>19. 御社の施設で、新幹線効果を持続させるために今後の取り組みとして、特に重視することがあります。 ※例、サービス面の強化、インバウンドの強化など</p> <hr/> <p>20. 御社の施設で、今後強化すべき点をお書きいただける範囲でご回答ください。 ①観光客の宿泊の更なる効果 ②宴会・会合 ③MICE ④プライダル ⑤ビジネス客 ⑥リゾートを含めたロングステイ ⑦その他 ( )</p> <p>御協力ありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">「北陸新幹線延伸に向けた受け皿づくり検討業務」 敦賀市 都市整備部新幹線まちづくり室</p>
ホテル名	担当者様名		

【宿泊施設のホテル担当者の開業後の状態をヒアリング調査】

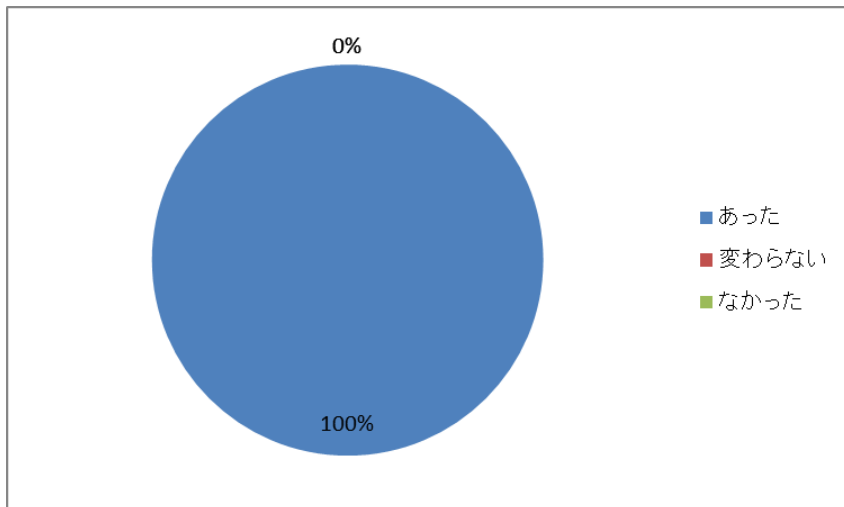
1.北陸新幹線開業効果がありましたか、

あった	15
変わらない	0
なかった	0

15名が回答。  
100%「あった」と回答。

「絶大」  
「1年は顕著」  
などと回答。

高岡では「徐々に減りはじめています」と回答。

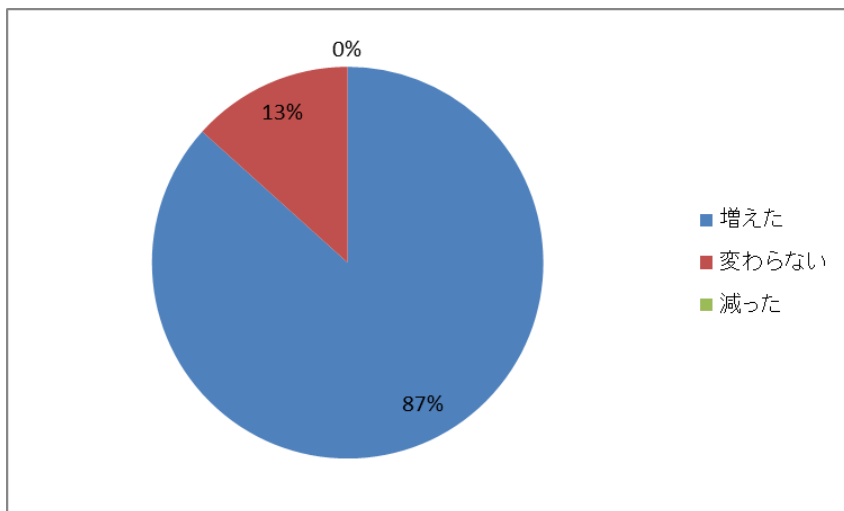


2.首都圏からの利用者は増えましたか

増えた	13
変わらない	2
減った	0

15名が回答。  
87%の方が「増えた」と回答。

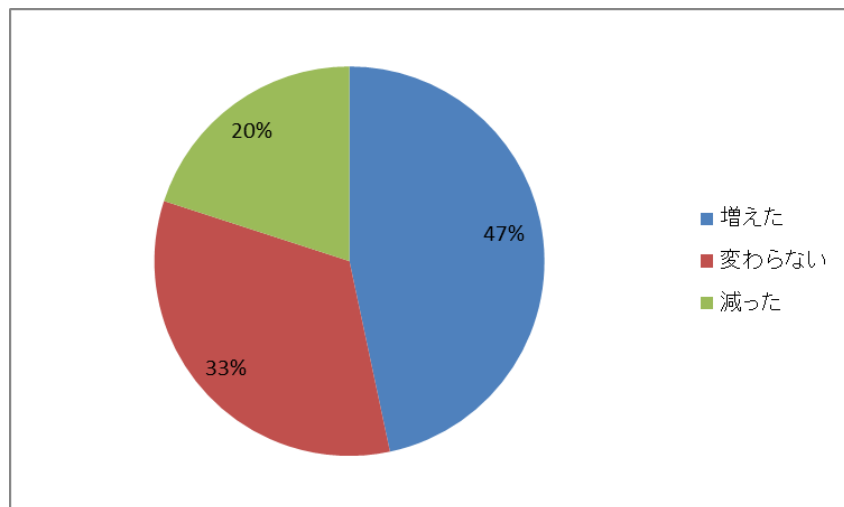
高岡では「2名の方が」  
「変わらない」と回答。



3.関西、東海方面からのお客様はどうでしたか

増えた	7
変わらない	5
減った	3

シティ・ビジネス関係のホテルから  
「減った」「変わらない」などの  
回答が出ていた。



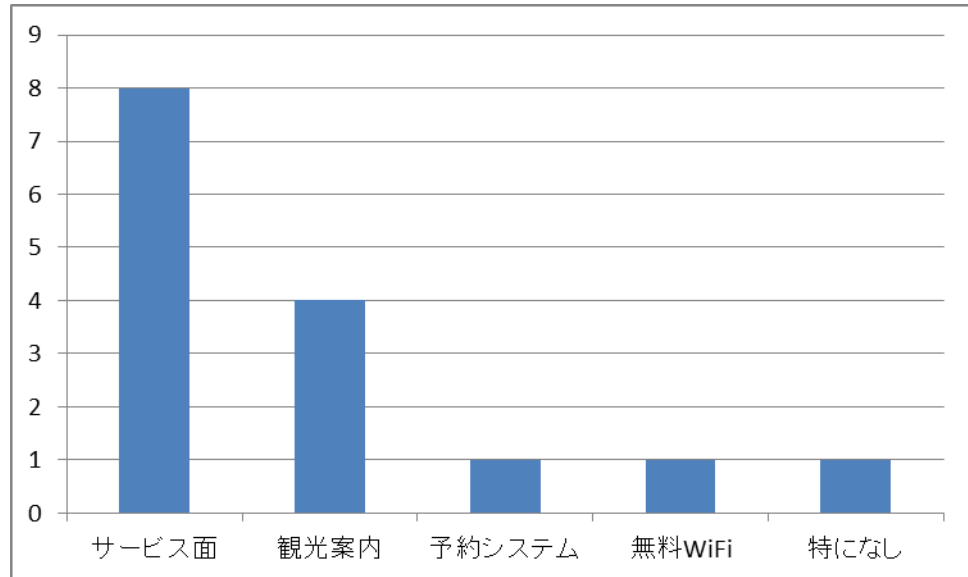
#### 4.北陸新幹線開業後、特によかった点はありましたか。

最も多い回答は、「首都圏からの利用者が増えた」  
 そのほか、「首都圏以外に長野が増えた」「土日祝の宿泊が増えた」「季節を問わず増えた」  
 「知名度が上がって観光客増えた」などを回答

#### 5.北陸新幹線開業後、改善すべき点はありましたか

サービス面	8
観光案内	4
予約システム	1
無料WiFi	1
特になし	1

「サービス面」が最も多く回答。



#### 6.北陸新幹線開業後、何か問題になったことがありましたか

4名の方が「特になし」と回答。  
 金沢市4つ星5星クラスのホテルでは、「お客様からのお願いされた食事などの手配が混雑のため厳しかった」 2名  
 「バス路線の説明」「外国人の増加」  
 富山市内のホテル「大阪からのアクセスの不便さ」「新幹線口からの駅北口移動の不便さ」  
 高岡市内のホテル「常連さんの予約が取りにくくなったと言われる」「新幹線駅からの街中心部のアクセスの不便さ」を回答。

#### 7.開業後1年経って、変化がありますか

「少し減りはじめた、勢いが減った」など8名が回答。ただし、開業前よりは高い。  
 「落ち着いた」が3名。  
 「特になし」は3名。  
 「外国人客が増えた」 2名。

#### 8.お客様の手配方法に変化がありましたか。特に変化の大きかったものはありますか。

「旅行会社のインターネットサイト」「旅行会社」が多いが、「旅行ツアーバス」「自社のHP」「直接電話」などバラつきがある。

#### 9.インターネット予約サイトはどちらの会社と契約されていますか

ほとんどが、大手インターネットサイトと契約  
 一休、じゃらん、楽天、Bangkok.com、るるぶ、ベストリサーチ、ベネフィットワン、wellBoX、Yahoo!トラベル、e宿  
 リクラブ、Theお宿ネット、エキスペディアなど

**10. 宿泊された観光客のお客様が、特に要望が強くなったと思われるものはありますか**

大浴場、露天風呂、サービス、朝食付き、駅からのアクセス、無料WiFi、など

**11. 観光客の方が、特に必要と感じたものは何ですか**

「観光MAPパンフレット」「街歩きMAPパンフレット」が多い

**12. 1回のご旅行はおおむね何日程度の宿泊される方が増えました**

シティホテル、ビジネス系ホテルは「1泊2日」  
4つ星、5つ星ホテルの4か所で「2泊3日」と回答。

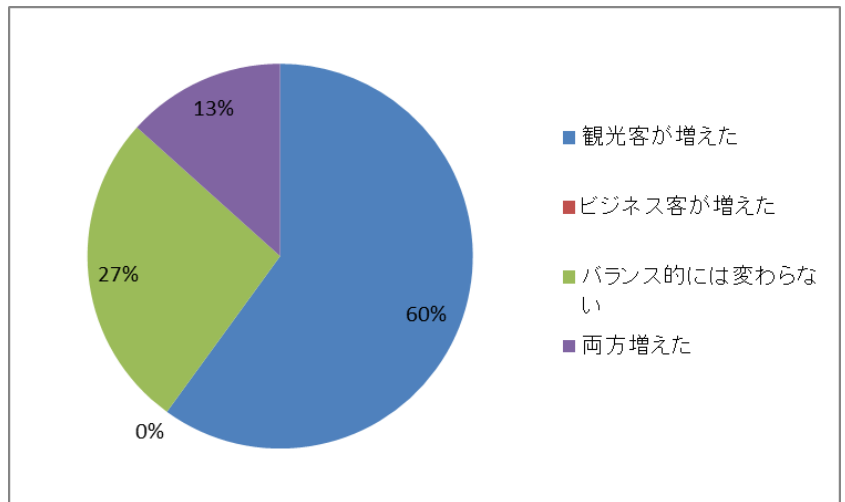
**13. リピーターは増える傾向ですか、**

「増えている」と4名が回答。  
「期待したい」「確保したい」見えていない」などの回答がある。  
「団体旅行にシフトしている」1名あった。

**14. 北陸新幹線開業後の観光客とビジネス客の利用者の傾向はどうですか**

「観光客が増えた」が60%。

観光客が増えた	9
ビジネス客が増えた	0
バランス的には変わらない	4
両方増えた	2



**15. インバウンドの利用者の傾向はどうですか、**

15人中「外国人観光客が増えた」と14名までが回答。1名のみ「変わらない」と回答。

**16. 2022年に北陸新幹線が敦賀まで延伸することはご存知ですか**

15人全員が「知っている」と回答。

**17. 2022年に北陸新幹線が敦賀まで延伸することの効果を感じますか**

ほとんどが「今のところわからない・特になし」と回答。  
富山県のホテルで1名の方が「この機会に関西からのPRを強化を検討」と回答。



**18. 上の設問で①の「感じる」とお答えの方についてお尋ねします。「効果を感じる」理由は何ですか**

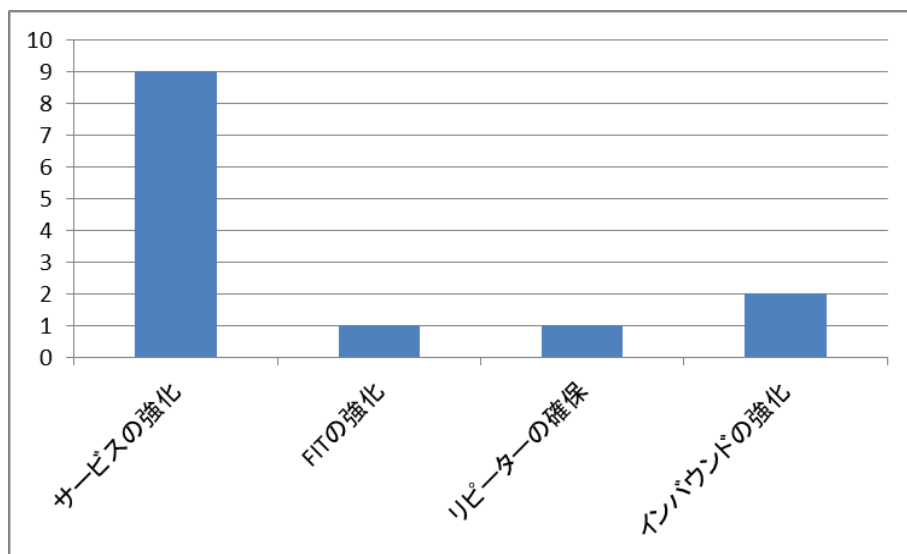
ほとんどが「なし」と回答。

1名のみ富山県の方が「関西からのアクセスの向上」と回答。

**19. 御社の施設で、新幹線効果を持続させるために今後の取り組みとして、特に重視することがありますか**

サービスの強化	9
FITの強化	1
リピーターの確保	1
インバウンドの強化	2

9名の方が「サービス面の強化」と回答。



**20. 御社の施設で、今後強化すべき点をお書きいただける範囲でご回答ください**

ほとんどが「観光客の宿泊の更なる効果」と回答。

そのほか、ビジネス客、MICE。

4つ星5つ星ホテルでは「リゾートを含めたロングステイ」も回答。

**【金沢市中心部 5つ星及び4つ星クラスの主な回答からの傾向】**

金沢市中心部 5つ星及び4つ星クラスは、北陸新幹線開業で、利用客が増えたと回答。

ご旅行での宿泊も、2泊3日でゆっくり回れる行程を組んでいることから、経済効果も高いことがわかる。

外国人観光客も増えたことから、比較的裕福な富裕層も多くなっている。

リピーターも傾向も良い方向といえる。

予約方法については、旅行サイトが増えたことから、各ホテルとも大手旅行サイトと契約している。

**【金沢市 ビジネス・シティホテル クラスの主な回答からの傾向】**

金沢市のビジネス・シティホテル クラスは、北陸新幹線開業で、利用客が増えたと回答。

ご旅行での宿泊も、1泊2日を中心

ホテルのクラスからも、一般的な旅行者。外国人観光客も増加。

予約方法については、旅行サイトが増えたことから、各ホテルとも大手旅行サイトと契約している。

**【富山市中心部 5つ星及び4つ星クラスの主な回答からの傾向】**

富山市中心部 5つ星及び4つ星クラスは、北陸新幹線開業で、利用客が増えたと回答。

ご旅行での宿泊は、1泊2日で目的地へのための宿泊となっている。

外国人観光客も増加。富裕層の取り込みも課題。

予約方法については、旅行サイトが増えたことから、各ホテルとも大手旅行サイトと契約している。

### 【富山市 ビジネス・シティホテル クラスの主な回答からの傾向】

富山市のビジネス・シティホテル クラスは、北陸新幹線開業で、利用客が増えたと回答。  
ご旅行での宿泊も、1泊2日を中心  
ホテルのクラスからも、一般的な旅行者。外国人観光客も増加。  
手配方法の変化としては、インターネット、旅行会社、旅行ツアーなど各ホテルバラつきがある。  
予約方法については、旅行サイトが増えたことから、各ホテルとも大手旅行サイトと契約している。

### 【富山市中心部 5つ星及び4つ星クラスの主な回答からの傾向】

高岡市中心部 5つ星及び4つ星クラスは、北陸新幹線開業で、利用客が増えたと回答。  
ご旅行での宿泊も、2泊3日でゆっくり回れる行程を組んでいることから、経済効果も高いことがわかる。  
外国人観光客も増加。  
予約方法については、旅行サイトが増えたことから、各ホテルとも大手旅行サイトと契約している。

### 【高岡市 ビジネス・シティホテル クラスの主な回答からの傾向】

高岡市のビジネス・シティホテル クラスは、北陸新幹線開業で、利用客が増えたと回答。  
ご旅行での宿泊も、1泊2日を中心  
ホテルのクラスからも、一般的な旅行者。外国人観光客も増加。  
手配方法の変化としては、インターネット、旅行会社、旅行ツアーなど各ホテルバラつきがある。  
予約方法については、旅行サイトが増えたことから、各ホテルとも大手旅行サイトと契約している。

## ○全体としての主な回答からの傾向

- ・北陸新幹線開業効果は、各個所とも「あった」と回答。
- ・5つ星及び4つ星クラスのホテルからは、2泊3日の宿泊が多くなったなど、経済的にも余裕のある方が、観光訪れていることがわかる。経済的にも余裕のある方を取り込むには、5つ星及び4つ星クラスのホテルや高級リゾートホテルが必要。
- ・関西からの観光客は富山方面で減ったところがでてきている。
- ・北陸新幹線敦賀延伸は、各ホテルとも認識しているが、今のところ特に考えていないが、富山市のホテルでは関西からのアクセスがあがることから、「関西向けのPRを検討している」と回答。
- ・各ホテルとも大手旅行サイトと契約している。

●ヒアリング・アンケートの属性

- 敦賀市の主要ホテルからのヒアリング。
- 対象となるホテル
  - ・各市中心部 ホテル
  - ・郊外宿泊施設
  - ・市内宿泊施設 5か所 9名

※宿泊ホテル調査 アンケートの用紙

対象:敦賀市 【北陸新幹線敦賀延伸に向けた】  
宿泊施設へのアンケート

北陸新幹線は、2022年に敦賀延伸することになりました。敦賀市の観光の向上のため、宿泊施設の皆様へアンケートをお願いするものです。ご協力をお願いいたします。

ホテル名	担当部署名
部署名・役名	連絡先
特徴	

※記入以外の欄には、○を○で下さい。

- 観光客はこの地域のお客が多いですか ※複数でも可  
①非常に多い ②多い ③多い ④その他の地域 ⑤観光客は少ない
- Web予約サイトはどちらの会社と契約されていますか ※複数でも可  
①自社 ②他社 ③その他
- 北陸新幹線 敦賀延伸に期待できますか
- 北陸新幹線敦賀延伸にあたり、特に準備している取組がありますか  
※例 ①施設、サービスなどの強化、インバウンドの強化など
- お客様の主な予約方法はなんですか ※複数でも可  
①旅行会社 ②旅行のウェブサイト ③直接電話等で予約 ④バスツアー等の観光客  
⑤会社のホームページ ⑥その他
- 宿泊されたお客様が、満足が多いと思われるものはありますか  
①価格 ②サービス ③清潔さ ④接客態度 ⑤設備 ⑥朝食 ⑦朝食の質 ⑧朝食の量  
⑨ポイント付与 ⑩フレンドliness ⑪無料Wi-Fi ⑫インターネット ⑬禁煙  
⑭設備 ⑮客サービス(フロント、コンシェルジュなど) ⑯フレンドliness ⑰設備  
⑱駅から近いなどのアクセス ⑲駅から近いなどの設備  
⑳その他
- 観光客の方が、特に必要と感じたものは何ですか  
①観光用フレット ②観光用Wi-Fi ③観光案内所 ④イベント等のちらし  
⑤交通案内用フレット ⑥お土産用フレット  
⑦その他
- 北陸新幹線敦賀延伸までに、充実しなければいけないものはありますか  
①ネットなどの付帯サービス ②サービス ③観光案内所 ④イベント等のちらし  
⑤観光案内 ⑥その他

9. インバウンドの呼び声(外国人観光客)の増加はどの程度ですか  
①外国人観光客が増えている ②外国人観光客があまり泊まっていない  
③外国人観光客は増やしたい ④外国人観光客は歓迎していない  
⑤歓迎してほしくない(ビジネス客のみ)

7月～8月 夏期	観光客	ビジネス客
9月～11月 秋期	%	%
12月～2月 冬期	%	%
3月～6月 春期	%	%

10. 貴社のホテルでの観光客とビジネス客の割合はどの程度ですか

- リピーターは多いですか  
①リピーターが多い ②リピーターが多い ③今後増やしたい ④特に多くはない
- 観光客の宿泊を伸ばすことは望ましいと考えられていますか  
①増やしたい ②特に増やさない ③今後検討したい
- 貴社の施設で、新幹線開業に向けて行政と協働の取組はありますか
- 観光客の方が、特に必要と感じたものは何ですか  
①観光用フレット ②観光用Wi-Fi ③観光案内所 ④イベント等のちらし  
⑤交通案内用フレット ⑥お土産用フレット  
⑦その他
- 観光客のお客様は1回のご旅行はおおむね何日程度の宿泊ですか  
①1泊2日 ②2泊 ③3泊 ④4泊以上 ⑤その他
- 貴社の施設で、今後強化すべき点をお客様にたずねてご回答ください。  
①観光客の宿泊 ②宴会・会合 ③飲食 ④イベント ⑤ビジネス客  
⑥リゾートを目的とした宿泊 ⑦その他
- 2022年に北陸新幹線が敦賀まで延伸することの効果は感じますか  
①感じる ②感じない ③その他
- 2022年に北陸新幹線が敦賀まで延伸することで「観光での効果」を感じる必要はありますか  
①感じる ②感じない ③その他
- 北陸新幹線敦賀延伸の効果を確認するため、「観光以外」で効果的なことがありますか  
①感じる ②感じない ③その他

※記入のうえにご返信ください。  
【北陸新幹線延伸に向けた】宿泊施設調査 敦賀市 都市整備部観光課 事務局

○敦賀市市内宿泊施設アンケートからの主な回答

※アンケートから主要な回答を集約して報告

- 問.観光客はどの地域のお客が多いですか ..... 関西・東海
- 問.インターネット予約サイトはどちらの会社と契約 ..... 国内大手旅行サイトと契約
- 問.北陸新幹線 敦賀延伸に期待できますか ..... ホテルは期待している
- ..... 海岸線の釣り客の多い旅館は期待していない
- 問.北陸新幹線敦賀延伸へ、準備している取組 ..... 特になし
- 問.北陸新幹線敦賀延伸までに充実しなければいけない点 ... 観光案内
- 問.インバウンドの利用者(外国人観光客) ..... 外国人観光客があまり泊まっていない
- ..... (1か所のみ増えたと回答)
- 問.観光客とビジネス客の利用者の傾向 ..... 駅周辺は年間を通してビジネス中心
- (観光客とビジネス客の割合) ..... 中心部・海岸線は周辺は観光・レジャー中心
- 問.リピーターは多いですか ..... リピーターは多い
- 問.観光客の利用客を伸ばすことは望ましいと考えていますか ..... 増やしたい
- 問.観光客のお客は1回のご旅行はおおむね何日程度の宿泊ですか... 1泊2日
- 問.御社の施設で、今後強化すべき点 ..... 観光客の宿泊
- 問.2022年に北陸新幹線が敦賀まで延伸することの効果は感じますか... 感じる

問.2022年に北陸新幹線敦賀延伸することで「観光での効果」の必要性

市内中心部の各ホテルなどの施設は、観光地としてのPRが必要と回答。  
海岸線の釣り客の多い旅館は、もともと釣りの固定客も多く、首都圏からの客層とは明らかに違うという  
ことから「特になし」という回答。

○敦賀市全体の宿泊施設としての主な回答からの傾向

敦賀市の宿泊施設の主な観光客の居住地域は関西・東海という回答が中心。  
国内の大手旅行サイトとは契約しているため、FITの対応はしている。  
ビジネス・シティ系ホテルの利用者の中心は、ビジネス客。  
新幹線開業で、観光客の増加は期待しているものの特に新規の取組はない。  
観光での効果は望んでいる。

すでに、首都圏が中心の石川県、富山県とは明らかに客層が違う。多様化した観光客に対応するための4つ星5つ星のホテルがない敦賀市にとって、ホテルなどの施設の魅力は薄い。海岸線沿いの旅館などもレジャーなどの固定客が現状あるため、現状維持傾向。  
北陸新幹線延伸による効果を得るための宿泊施設は、新規参入などの活性化がないと観光地の魅力としての牽引にはなりにくい。

## (2) 【既存資源に係る事業のさらなる活用方策の検討】

### (2) 既存資源に係る事業のさらなる活用方策の検討

#### ア 専門家による観光コンテンツへのヒアリング及び実地調査

ア-1 観光コンテンツ現地視察

ア-2 ヒアリング調査



ア-1 観光コンテンツ現地視察

敦賀市内の観光施設やまつりなどを含めて80か所以上を設定して視察しました。  
 対象の観光コンテンツ・サービス等の視察リストは下記のか所です。  
 季節コンテンツも含めて視察。

■敦賀市 観光コンテンツ (1)

観光地・コンテンツ	分類	利用形態		対象	備考
		有料	無料		
＜敦賀市代表的な観光コンテンツ＞					
1 氣比神宮	神社		●		※駐車料有料
2 名称 氣比の松原 (夏期：氣比の松原海水浴場)	景勝地		●	一般	
3 金崎宮・金ヶ崎城跡	神社、史跡		●	一般	
4 無人島「水島」リゾート	島、海水浴場	●		海水浴客	※駐車料有料
5 ＜金ヶ崎緑地エリア＞					
敦賀赤レンガ倉庫	観光施設・レストラン	●		一般	※ジオラマ館有料
旧敦賀港駅舎（敦賀鉄道資料館）	展示施設		●	一般	※無料施設
人道の港 敦賀ムゼウム	展示施設	●	●	一般	※寄附方式施設
敦賀港駅ランプ小屋	展示施設		●	一般	※無料施設
金ヶ崎緑地	公園		●	一般	
敦賀倉庫群	倉庫		●	一般	
旧敦賀港線路	廃線線路			一般	※立入禁止
泉のお清水	史跡		●	一般	
永巖寺	仏閣		●	一般	
天筒山展望台（金ヶ崎城跡）	景勝地		●	一般	
五木ひろし洋鐘（きらめきみなと館）			●	一般	※記念碑
6 ＜博物館通り＞					
敦賀市立博物館	展示施設	●		一般	※有料
博物館通り	町屋（町並み）		●	一般	
創作和紙人形紙わらべ資料館	展示施設	●		一般	※有料
晴明（せいめい）神社	神社		●	一般	
みなとつるが山車会館	展示施設	●		一般	※有料
敦賀酒造	旧酒蔵			一般	
7 ＜古い町並み＞					
千鳥湯	銭湯	●		一般	※有料
川崎・松栄	町並み		●	一般	
8 ＜お魚通り・舟溜り＞					
敦賀水産卸売市場	市場		●		
つるが大漁市場	観光市場		●	一般	
洲崎の高燈籠	史跡		●	一般	
港大橋	景観		●	一般	

【既存資源に係る事業のさらなる活用方策の検討】 観光コンテンツ現地視察調査

■敦賀市 観光コンテンツ (2)

	観光地・コンテンツ	分類	利用形態		対象	備考
			有料	無料		
9	<歴史探訪・戦国時代～江戸時代>					
	○松尾芭蕉関連					
	松尾芭蕉像 (氣比神宮)	像		●	一般	
	金前寺	仏閣		●	一般	
	西福寺	仏閣	●		一般	
	色ヶ浜	景勝地		●	一般	
	○大谷吉継関連					
	永賞寺	仏閣		●	一般	
	八幡神社	神社	●		一般	
	来迎寺	仏閣		●	一般	
	常宮神社	神社		●	一般	
	○その他					
	武田耕雲斎等墓	史跡		●	一般	
	疋田舟川	街道、集落		●	一般	
	柴田氏庭園	庭園		●	一般	
	新保の陣屋	史跡		●	一般	
	松原神社 (ニシン蔵)	史跡		●	一般	
	玄蕃尾城跡	史跡		●	一般	
	○明治～近代					
	旧北陸線のトンネル群	小刀根、榎曲トンネルほか		●	鉄道マニア	
	立石岬灯台	灯台		●	一般	
10	<敦賀市内中心部>					
	敦賀市郷土資料館 (私立)	展示施設		●	一般	※有料
	本町二丁目商店街	商店街		●	一般	
	駅前商店街	商店街		●	一般	
	神楽1丁目商店街	商店街		●	一般	
	相生商店街	商店街		●	一般	
	桜並木	商店街		●	一般	
	シンボルロード モニュメント	松本零士・ブロンズ像		●	一般	
11	<郊外・バイパス沿い観光施設>					
	敦賀港 フェリー乗り場	港		●	一般	
	鞠山海遊パーク (釣りほか)	釣り場		●	釣り客	
	敦賀昆布館	観光施設・商品販売		●	一般	
	日本海さかな街	観光市場		●	一般	
	東浦みかん園	観光農園	●		一般	※有料
	恋人の聖地「夕日のアトリエ」(杉津PA)	観光施設		●	一般	※高速PA内

【既存資源に係る事業のさらなる活用方策の検討】 観光コンテンツ現地視察調査

■敦賀市 観光コンテンツ (3)

	観光地・コンテンツ	分類	利用形態		対象	備考
			有料	無料		
12	<海・海水浴場>					
	無人島「水島」リゾート	海水浴場	●		一般	※有料駐車場あり
	手の浦海水浴場	海水浴場	●		一般	※有料駐車場あり
	五幡海水浴場	海水浴場	●		一般	※有料駐車場あり
	鞠山海水浴場	海水浴場	●		一般	※有料駐車場あり
	杉津海水浴場	海水浴場	●		一般	※有料駐車場あり
	氣比の松原 海水浴場	海水浴場	●		一般	※有料駐車場あり
13	<自然・トレッキング>					
	中池見湿地	トレッキング等		●	トレッキング客	
	池河内湿原	トレッキング等		●	トレッキング客	
	野坂山	トレッキング等		●	トレッキング客	
	西方ヶ岳・蝶螺ヶ岳	トレッキング等		●	トレッキング客	
	黒河溪谷	トレッキング等		●	トレッキング客	
	岩籠山	トレッキング等		●	トレッキング客	
	金ヶ崎－中池見ハイキングコース	トレッキング等		●	トレッキング客	
	木の芽古道・木の芽峠	トレッキング等		●	トレッキング客	
14	<アクティビティ>					
	ニューサンピア敦賀アイスアリーナ	スケート場	●		一般	※有料
	総合運動公園	運動公園	●		一般	
	敦賀きらめき温泉リラ・ポート	温泉施設	●		一般	※有料
15	<まつり・イベント>					
	敦賀まつり (山車巡行)	まつり			一般	
	とうろう流しと大花火大会	花火大会			一般	
	清明の朝市 (第3日曜日)	朝市			一般	
	氣比神社の杜フェスタ	イベント			一般	
	ミライエ (敦賀港イルミネーション)	イベント			一般	
	花換まつり (金崎宮)	イベント			一般	
16	(市内移動アクセス関係)					
	ぐるっと敦賀周遊バス	市内周遊バス	●		観光用バス	※有料
	レンタサイクル	市内用 レンタサイクル	●		レンタサイクル	※有料

ア-1 観光コンテンツ現地視察 レポート

<敦賀市代表的な観光コンテンツ>

○氣比神宮

市民に「けいさん」の愛称で親しまれる702年の建立と伝えられ、7柱のご祭神をまつる北陸道の総鎮守。もともとは「食べ物の神様」。境内南西隅に立つ大鳥居は日本の三大木造大鳥居のひとつであり、重要文化財でもある。敦賀市の象徴的な観光コンテンツ。



○名勝 氣比の松原

長さ1.5km、広さ40万㎡白い砂浜と青い松が印象的な国の名称 氣比の松原。日本三大松原の一つ。夏場は、海水浴や花火大会など、多くの市民が訪れる敦賀市の象徴的な観光コンテンツ。



○金崎宮・金ヶ崎城跡

後醍醐天皇の2人の王子、恒良親王と尊良親王を祀る神社。約1000本のソメイヨシノがあり桜の名所として知られている。4月には神事・花換まつりが行われる。「福娘香恋ちゃん」などの恋のキャラクターなどがある。



○無人島「水島」リゾート

敦賀湾に浮かぶ水島は、透明度の高い無人島。「北陸のハワイ」といわれインスタグラムやSNSで話題に。リゾートイメージのようにいわれているが、島を渡る船は海水浴シーズンの7月～8月末まで。宿泊等も釣り客が中心で、リゾート対応はしていない。



○金ヶ崎緑地エリア

敦賀港の歴史を感じられる湾岸エリア。金ヶ崎緑地は公園としても整備され、敦賀赤レンガ倉庫、人道の港敦賀ムゼウム旧敦賀港駅舎（敦賀鉄道資料館）、ランプ小屋、敦賀倉庫群や金崎宮金ヶ崎城跡の天筒山展望台から敦賀港を一望できるなど、周遊コースとして徒歩で回ることもできる。近くには泉のお清水、永厳寺などの歴史を感じられるものもある。港と鉄道、敦賀の歴史を象徴できるエリア。





○博物館通り

近年、敦賀の新たな観光スポットとして開発されたエリア。博物館通りの名称で、古い町屋を改装した新しいショップなどが並ぶ。そのほか、敦賀市立博物館、創作和紙人形紙わらべ資料館、清明神社、敦賀酒造、敦賀まつりの山車を展示したみなのつるが山車会館などもある。

敦賀市立博物館は、昭和2年に竣工した歴史的建造物・旧大和田銀行本店で、福井県指定有形文化財に指定。館内のエレベーターは、北陸初のエレベーターとして建物としても貴重。金ヶ崎緑地エリアとも近く、新しい周遊コース。



○古い町並み

○お魚通り・舟溜り

敦賀港の船溜まりを囲むように、千鳥湯や港町として栄えた川崎・松栄の古い街並みや敦賀水産卸売市場、つるが大漁市場、洲崎の高燈籠などがある。



○敦賀港

敦賀湾は各所で釣りが楽しめる。港には鞠山海遊パークという専用の釣り場があり、市民が数多く訪れる。また、近代的なフェリー乗り場や港、工場地帯などがあり、市内とは全く違った風景が見られる。



<歴史探訪・戦国時代～江戸時代>

○松尾芭蕉関連

松尾芭蕉ゆかりの地として、キャラクターなども存在する。松尾芭蕉像（氣比神宮）もあり、句碑として金前寺、西福寺、色ヶ浜がある。



○大谷吉継関連

戦国時代の敦賀城城主、大谷吉継ゆかりの地として、永賞寺、八幡神社、来迎寺、常宮神社を巡るコースが設定されている。昨年大河ドラマで、注目はされたが大河ドラマは終わってしまうと注目度が下がることもあり、ブームを継続させるためには強力なコンテンツが必要。



○その他

敦賀市内で歴史的な地として、武田耕雲斎等墓、柴田氏庭園、新保の陣屋・松原神社（ニシン蔵）、玄蕃尾城跡や街道の集落足田の足田舟川なども上げられたが、全国的知名度はない。調査期間中は、改装工事が行われていたところもあったが、それらの情報が発信が確認できなかった。観光意識に欠ける場所もあった。



○明治～近代

旧北陸線のトンネル群として最近では鉄道マニア向けにツアーも開催される近代化遺産。

敦賀市は、小刀根トンネル、檜曲トンネルで、南越前町にかけて旧北陸本線跡の道路に11もの鉄道トンネル群があります。当時日本一の難所といわれた敦賀-今庄間のスイッチバックの仕組みがわかる信号場跡もある。

立石岬灯台は、敦賀半島の先端にある灯台。

明治14年に石造り灯台としては初めて日本人のみによる設計、施工で建設された。



○敦賀市内中心部

敦賀市の駅前から中心部にかけて、本町二丁目商店街、駅前商店街、神楽1丁目商店街、相生商店街などの4つの商店街がある。

そのほか、桜並木、私立敦賀市郷土資料館などがある。

シンボルロード モニュメント（商店街のシンボル）

こちらの商店街には、1999年に敦賀港開港100周年を記念して松本零士氏の原作のアニメ「宇宙戦艦ヤマト」のブロンズ像12体、「銀河鉄道999」のブロンズ像18体の計28体のモニュメントを敦賀駅から気比神宮までのシンボルロードとして設置した。

また、きらめきみなと館には、五木ひろし洋鐘というモニュメントもある。



松本零士氏  
アニメブロンズ像



五木ひろし洋鐘

○郊外・金山バイパス沿い観光施設

・日本海さかな街

地元敦賀の水産業者を中心に60店以上の軒を並べる地域最大の観光市場。年間200万人の観光客が訪れるなど、実質的には敦賀で最も集客のある施設。  
大型観光バスなどの駐車場にも対応。



・ヤマトタカハシ昆布館

おぼろ昆布の全国のシェア80%以上の敦賀市の名産の昆布を工場見学や販売などができる施設。大型観光バスなどの駐車場にも対応。



○自然・トレッキング

敦賀市は、海と山の自然に恵まれた地域。

近年、健康志向の高まりから広い年代でトレッキングがブームとなっている。

中池見湿地及び金ヶ崎－中池見ハイキングコースや池河内湿原、野坂山、西方ヶ岳・蝶螺ヶ岳、岩籠山、木の芽古道・木の芽峠など、変化にとんだトレッキングコースがある。

また、中池見湿地は2012年にラムサール条約湿地登録された。



○海・海水浴場

敦賀市の敦賀湾を囲むように大小の環水浴場がある。

主な海水浴場は、・水島 海水浴場 ・手の浦海水浴場 ・五幡海水浴場 ・鞠山海水浴場 ・杉津海水浴場 ・気比の松原海水浴場ほか、多くの海水浴場がある。

市内近郊以外にも、福井市や関西・東海からも海水浴客が訪れる。海水浴については、県外からも一定の利用者が訪れるが、新幹線を利用した首都圏などからの誘客には馴染まない。



○アクティビティ

- ・敦賀きらめき温泉リポート  
日帰り温泉施設。温泉プールも併設。  
飲食、宴会などがある。
- ・ニューサンピア敦賀アイスアリーナ  
福井唯一のスケートリンク。



○お祭り・イベント ※主なものについて

- ・敦賀まつり  
勇壮な戦国時代の武将をモチーフとした  
6基の山車やみこしがねり歩く市民総参  
加の祭。



- ・とうろう流しと大花火大会  
福井県内でも最大クラスの花火大会。  
20万人もの観客が気比の松原の砂浜に  
集まる。とうろうは入口テントで販売。  
海の家の前では有料席も準備されている。



- ・ミライエ（敦賀港イルミネーション）  
人道の港100年祭などの関連事業として  
冬期のイルミネーション・イベントを金ヶ先  
緑地で開催。期間中土日はシャトルバス  
運行。



- 市内観光アクセスについて  
敦賀駅からの観光アクセスとして、周遊バスが運行している。  
また、レンタサイクルもあり、市内の観光のアクセスが準備されている。

- ・ぐるっと敦賀周遊バス  
1乗車大人200円。1日フリー500円。1日9便で、約40分に1便程  
度の運行。60分で市内を周遊するが一方のため、使いがっの良  
いバスとはいえない。
- ・レンタサイクル  
4つのタイプの自転車がレンタルできる。8時間以上で、1000円～1600円。



【食に関するコンテンツ】

観光客のアンケートからでも、日本海に面した敦賀市は海の幸が美味しい海鮮の認知度が高い。長年にわたり観光客が訪れた「さかな街」などのイメージもある。但し、これは関西、中京地域の方の見解で、首都圏をはじめとした全国的な認知度は低い。首都圏からすれば、先に新幹線が開業した石川や富山の認知度の方が高く、これといった確固たるブランドがなければ、結果的に発信は後発となり、石川や富山の実績イメージより優位性を打ち出すことは難しい。また、敦賀市内の食のコンテンツは福井としてのイメージが高いものも多い。「越前ガニ」という全国ブランドもあるが、首都圏からは敦賀とイコールになっていない事もあり、食を打ち出す場合のブランドの確立が必要と思われる。

<主な食のコンテンツ>

- 海鮮 ○ソースかつ丼 ○越前ガニ ○敦賀ぶぐ



観光コンテンツ調査のコンテンツの個別検証。

### <金ヶ崎緑地>

敦賀港の歴史を感じられる湾岸エリア。金ヶ崎緑地は公園としても整備されていますが、旧敦賀港線路などについては、立入禁止もとなっており、活用の方法があるものの中途半端な状態で放置されている印象があります。

歴史的背景があるが観光客には伝わらない。

### <シンボルロード モニュメント・五木ひろし洋鐘>

記念事業などで設置されたモニュメント等についても、完成時は一定の話題性がありますが、時間経過と共に薄れていくものです。五木ひろし氏は福井県美浜町出身であるなど、敦賀市の存在に適したものでなければ、地域外の観光客にとっても、魅力とはなりません。その後その意味さえ忘れられる傾向があります。

特に、アニメの世界では日本国内以外にも海外からゆかりの地を訪れる「聖地巡礼」にはマッチしていない事もあり、「誰に向けて発信」しているかの意味を見出すことも難しい状態といえます。

### <トレッキングコース>

全国的に健康ブームから「マラソン」「ウォーキング」「トレッキング」などで、各地を訪れる方も増えています。

観光地を巡る大型の市民マラソンもブームである反面、規模小さいマラソンなどは、日程重なることや参加者の減少などで、存続できない地域マラソンが増えている傾向にあります。

また、自然や絶景を売りにしたトレッキングもブームですが、敦賀市内のトレッキングコースは、市民レベルでは手軽なコースとなっていますが、県外の人気のトレッキングコースと比べると著名な山がない事、駐車場無いこと、コースや案内表示、状態を維持するメンテナンスが悪いもの、ガイドなどの仕組みができていないものなど、県外からの愛好家を呼び込むレベルにはなっていません。

### <まつり、花火などのイベント>

敦賀まつりでの山車も、地域の祭りとして発信したいコンテンツであるが、周辺の隣県には全国的に有名な曳山山車などの祭が存在し、昨年はユネスコの世界無形文化遺産に33の「山・鉦・屋台」が認定されるなど、発信に関しても、遅れを取っている感は否めない。

とうろう流しと大花火大会は、福井県内でも最大クラスの花火大会であるが、現状の収容としては、地域の方で飽和状態。他の地域の差別化を考えるにあたって、「とうろう流し」が魅力的なコンテンツにはなっていない。

ミライエ（敦賀港イルミネーション）は、人道の港100年祭などの関連事業として冬期のイルミネーション・イベントを行っているが、こちらも全国各地に数多くのイルミネーション・イベントが存在し、敦賀が突出したアピールができるものがある訳ではありません。

お祭り、花火、イベントについては地域の方向けのイベントであり、全国発信となれば、別の目線や価値が必要となります。

### <市内のアクセス>

市内を回遊するアクセスとして、周遊バスがありますが本数も多くなく、利便性が高いものとはなっていません。

また、レンタサイクルもありますが、他の地域と比べて金額が高めの設定。各所で乗り捨てもできることやクレジットカード、スイカ、パスモなどのICカードにも対応、荷物のお預かりサービスなどもあります。他の観光地では、観光客の利便性を考えたシステムを導入している。運用や利便性の改善について検討の余地ある。

### <食に関して>

観光客のアンケートでも、海鮮のイメージが強いものの「これ」といったブランドが認知されている訳ではありません。北陸、日本海側は前半に「海鮮」であり、個別のブランド食材が必要であります。

全国的にも知られた「越前がに」も敦賀という認識は全国にはありません。「ソースかつ丼」も福井という認識が強くなっています。

「敦賀ふぐ」をブランド化という考えもありますが、調査では「敦賀ふぐ」と「若狭ふぐ」の違いについて、基本的に広域として福井県の湾内の養殖フグであり、同じものであるが、敦賀市の養殖フグ、若狭町の養殖フグも同様に扱われています。

敦賀市内の飲食店でも、敦賀市の養殖フグ、若狭町の養殖フグを仕入れている店舗が存在し、地産地消としてブランド化するための「敦賀ふぐ」のブランド化は仕入れ先の問題もあり、商標などを登録しての独自ブランド化をすることは難しいが、敦賀市発信の「敦賀ふぐ」の食の発信は高級食材でもある「ふぐ料理」は首都圏に発信するツールとしては有効であると考えます。

JRや旅行会社のツアー企画として、「ふぐの日帰りプラン」は関西方面では徐々に人気となっており、JRの敦賀ふぐの日帰りプラン鉄道とのセットプランでは、関西などから年間1万人の利用者があるなど、敦賀の食の観光コンテンツになりつつあります。

○北陸のハワイ「水島」の活用

SNSなどで、そのビジュアルが話題となった「北陸のハワイ 水島」なども美しい島の風景が話題となっていますが、実際にこの写真のような風景が展望できる展望台のような環境は周辺にはありませんでした。

この地域の方のヒアリングでは「夏期の海水浴で手いっぱい、特別な観光の施策は対応できない」と回答がされていました。実質的には7月～8月の海水浴シーズンと釣りなどの利用しかできない現状があります。

美しい絶景や景観を目当てに訪れる観光客にとっては、写真にあるような風景が見られない事は、来る価値が半減するともいえます。

全国的な話題のきっかけはありますが、活用されていないのが現状で、この風景を期待する観光客が訪れても満足できません。

陸地側の別荘地も空き地と劣化が目立ち決して良いコンディションとはいえません。折角発信できる展望だけに活用すべきコンテンツです。

イベントやウエディングなど新たな活用方も検討できますが、恒久的なスペースとして活用も検討する必要があります。



例として：展望スペースの事例

◆白川村 展望台  
(岐阜県白川村)

白川村の合掌造りの町並みが一望できる展望台。  
日本人だけでなく、多くの外国人も訪れる展望台。



◆散居村 展望台  
(富山県南砺市)

散居村の夕焼けの風景が  
見られる展望台。



◆諏訪湖展望台  
(長野県諏訪市)

諏訪湖を一望できる展望台。  
周辺には公園や駐車場なども  
整備され観光だけでなく市民  
にも親しまれる展望台。



## 専門家による観光コンテンツ実地調査報告の所感

### ●所感

敦賀市内の80以上の観光コンテンツを訪問し各個所のコンテンツとしての価値を検証してきました。敦賀市は、歴史のある神社・寺院、港として発展した近代の遺産、海や山などの自然に恵まれ、関西、東海地域などにもアクセスにも恵まれ、北陸新幹線が敦賀延伸することで、更なるアクセスの向上が見込まれ、住民にとっては住みやすい地域といえます。

北陸新幹線敦賀延伸の受け皿として、観光による経済の発展を考えた場合、それらの利点を活かす必要がありますが、観光は産業であり、社会の枠組みを観光に対応した地域の産業の仕組みを変えていかなければ、競合する各地域とは戦っていくことはできません。

北陸に訪れた敦賀市の観光意識調査でも、敦賀市の観光イメージがとても薄く、特に首都圏の観光客からは観光地としての認識は全くありませんでした。

これまでの敦賀市は、関西や東海からの比較的近くの観光客が多く、夏場などは海水浴などで多くのお客様が訪れています。しかし、全国となると海水浴で旅行することはほとんどありません。

「ラケット理論」という観光理論では、遠方になればなるほど旅行に訪れる地域を広く回ろうとする傾向があります。

各観光地や自治体が盛んに進めている「着地型商品の開発」はその地域のメインのキラーコンテンツ以外に、宿泊を伴う様に、ほかのコンテンツや体験プログラムを含めていただく事で「地域にお金を落としていただく」観光による経済の活性化を図る取組です。

敦賀市の観光コンテンツについては、そういった着地型コンテンツとなるものはありますが、地域のメインのキラーコンテンツが首都圏に全く浸透していません。

現在の旅行トレンドからみても、いくつかのコンテンツについてはトレンドに合っていないものもあります。例としては、日本のアニメは海外でも人気の高いコンテンツですが、現在のトレンドは「聖地巡礼」といわれるマンガやアニメで描かれている地を回ることがブームであり、商店街のモニュメント・ロードのように所縁が無い地域のブロンズ像では魅力あるコンテンツになっていません。福井出身の「五木ひろし洋鐘」にしても集客できるコンテンツではなくなってきています。杉津PAの恋人の聖地「夕日のアトリエ」にしても全国に多数ある「恋人の聖地」ではその存在が薄くなってきています。

金ヶ先緑地から博物館通りのエリアの観光コースにしても、印象としては「ハコモノ」施設が多い印象です。現在の旅行のトレンドは、団体旅行からFITといわれる個人手配の個人旅行に移ってきました。このトレンドは観光コースを回るというよりは、それぞれの旅行者が特別な体験（景観、趣味趣向的、つくる）など、個人の満足度の高いものを求める傾向が高くなっています。そのため説明だけの「ハコモノ」施設は好まなくなってきました。

観光コンテンツとしては、できるだけ敦賀市のみオリジナル、北陸や関西周辺の地域にないか、あきらかに優位性のあるものでなければ、発信しても埋もれてしまうことになります。

歴史的に価値があると思っても、「城跡」よりは「天守閣のある城」の方が、観光的な価値は高くなってしまいます。キラーコンテンツについては現状のままの発信だけでは「飽きられてしまう」こともあり、魅力づくりを行いブラッシュアップして磨き上げていかなければ観光地の価値を上げていくことはできません。

敦賀市内では、祭やイベントが行われていますが、敦賀まつりの勇壮な山車にしても、地域の誇りともいえる祭ですが、北陸、関西、東海には数多くの山車や曳山のまつりが存在し、昨年ユネスコは「山・鉦・屋台行事」無形文化遺産に登録された地域などは、より強く発信することになります。

また、「人道の道100年祭」などのイベントを行っていますが、敦賀以外の全国の方は「人道の道」の意味がわからない方がほとんどです。全国の観光につなげるためには、敦賀の基本情報を発信した上で、こういったイベントが観光につながるようになります。

そのため、今後開発すべきコンテンツとして、「水島」などはInstagramやSNSで全国的に知られてきましたが、実際は7月～8月末の海水浴シーズンのみしか利用できないことを考えれば、それ以外の時期に展望できる場所や西方ヶ岳・蝶螺ヶ岳のトレッキングコースを整備して、「水島」の美しい島を見ることができるよう夏以外の活用方を検討したり、敦賀は「鉄道」というのであれば日敦賀港線路の廃線線路をそのまましておくのではなく、体験型のコンテンツを検討するなど、良い素材があれば、観光用に活かせる体験型のコンテンツとして、年間を通して活用できるものにする必要があると考えます。

総括として「敦賀ブランド」として、全国の方がどなたでも知っているような「敦賀コンテンツ」を育成していくことが、「敦賀観光」として発信となります。

敦賀といえば、「○○○」というような、コンテンツもしくはイメージの訴求が必要であると考えています。

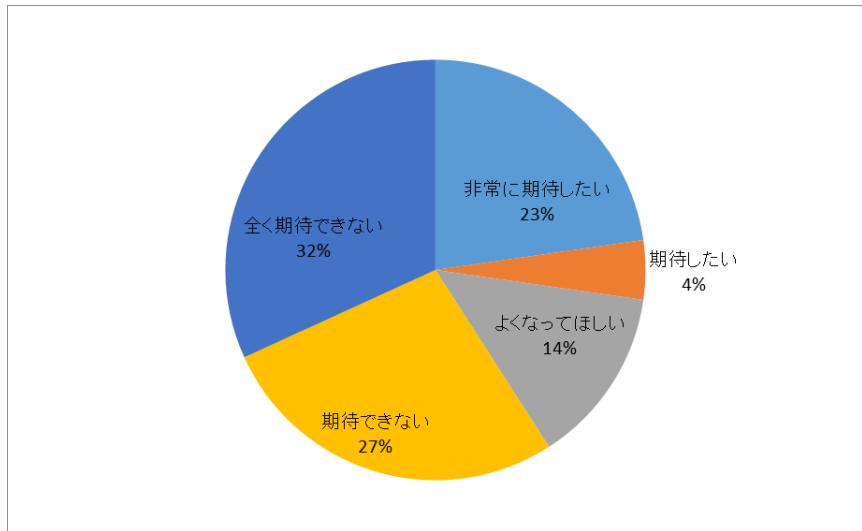
ア-2 ヒアリング調査

- 敦賀市内観光関連の施設 30施設、担当者・管理者へのヒアリング及びアンケート実施。  
 なお、回答できない施設もあった。

**問1 北陸新幹線 敦賀開業に期待できますか**

非常に期待したい	5
期待したい	1
よくなってほしい	3
期待できない	6
全く期待できない	7

23%の方は「非常に期待している」もの  
 「期待できない」27%。  
 「全く期待できない」32%。  
 半分以上の59%の方が期待していないと答えた。  
 全体的には敦賀延伸の機運が盛り上がりはいいない様子だ。



**問2 特に期待したい点は、**

期待する、期待しないに関わらず、最も多かったのが、「首都圏からの誘客」。石川、富山の北陸新幹線開業により、首都圏からの誘客が増大している姿から、期待する声はある。また、「信州からのお客様を取り込みたい」「誘客増大」「認知度のアップ」を上げている。  
 敦賀山車会館などは、「氣比神社と山車の祭りと連動して、観光客を呼びたい」などの話があった。そのほかは、「ビジョンが見えない」1施設「特にない」8施設など、前向きな話はなかった。

**問3 2022年の開業に向けて取組はありますか**

約半分以上の15施設が「特になし」と答えた。  
 意識しているのは赤レンガで、「北陸新幹線開業に向けて建設した」と答えている。  
 敦賀山車会館は、PRと大谷公のコーナーの設置。商店街ではモニュメントのライトアップ、立石岬灯台では「恋する灯台プロジェクトに灯台を認定」や「おもてなしの普及」などを回答。

**問4 施設の整備等の取り組みはありますか、**

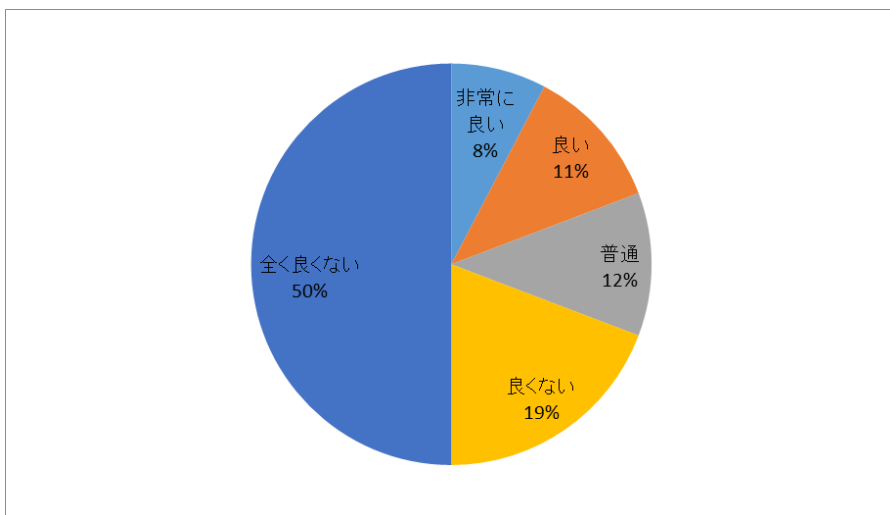
約半分以上の18施設が「特になし」と答えた。  
 積極的なのが赤レンガで、ジオラマの説明文の多言語化。「電車台の移設」などの計画がある。  
 そのほかは、「整備改修工事」をおこなったり「駐車場を整備したい」などを回答。



**問5 敦賀駅からのインフラはどうですか、**

非常に良い	2
良い	3
普通	3
良くない	5
全く良くない	13

各施設の立地にもよりますが、69%が良くないと答えています。敦賀駅からの距離感を指しているものと思われます。



**問6 行政の対策に望むことはありますか**

10施設が「二次交通の充実」の要望、続いて5施設「誘導サイン、看板などの充実」などで、回遊性を求める要望があった。

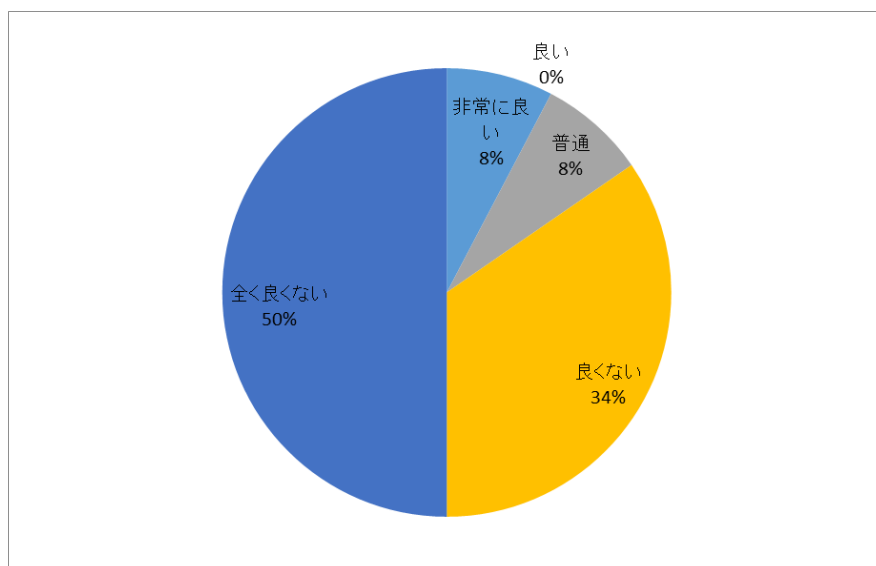
また、国道27号金山バイパス周辺の施設からは、高速道路の若狭道と北陸自動車道が繋がったことで、関西などからの日帰りバスツアーが激減したことなど、危機感を感じる話も聞かれた。特にロードサイド店は鉄道と連携しにくいという事情もあり、楽観的な回答はなかった。

そのほかは「歴史につながるプロモーションをして欲しい」で、そのほかは「特になし」。

**問7 施設までの交通案内等はどうでしたか**

非常に良い	2
良い	0
普通	2
良くない	9
全く良くない	13

立地条件によりますが、「全く良くない」50%、「良くない」34%で、全体として良くないと感じている方が、約8割以上と良くないと感じている。「非常に良い」は町の中心部でアクセスの良いところだった。



**問8 周辺観光等で望むことはありますか、**

エリア的に要望としては、金ヶ崎周辺の方は、お互いの連携を上げている。

博物館通りも、このエリアの連携を上げている。

そのほか、「美浜町、若狭町との連携」「他の地域との広い連携」「タイアップでコースを作りたい」「歴史的なもので、各地と連携したい」など、基本的に連携したいということを望んでいる。

**問9 その他、感想、ご意見がありましたらお書きください。**

15施設は、「特になし」でした。

提案的なものとしては、「北陸－東海を回るルートプロモーションをするのも面白いのではないか」

「4月の花祭りがあれば目に留まるのではないか」「歴史的なもので、各県と連携すれば」など

水島などは、観光客が増えた際にキャパに限界があるため、逆にクレームになるのでは」

「駐車場が確保できていない」「観光案内が少ない、サインもない」「危険個所が多いため」

環境面で「小貝が減少している」などネガティブな感想。

「観光地とされながら、表に出ていない」などだった。

## 観光事業者・観光関係者ヒアリング調査の所感

### ●所感

観光事業者、施設のヒアリング調査での所感としては、北陸新幹線敦賀延伸までに6年もあることもあり、現実的には「特に考えていच्छやらないという」という事が現実ではないかと思ひます。

反面、中心部ではない国道27号金山バイパス周辺の施設からは、高速道路の若狭道と北陸自動車道がつながったことで、関西などからの日帰りバスツアーが激減したことなど、危機感を感じる話も聞かれた。

ただ、この認識では大変に危険な状況とも言えます。「観光地とされながら、表に出ていない」という感想がありました。発地調査の観光客の観光意識調査でもわかるように、敦賀市の「観光ブランド」を確立することが重要です。

これまで、比較的近郊の関西、中京の観光客が中心だったこともあり、その延長線北陸新幹線開業による首都圏や北陸新幹線沿線の観光客の誘客を捉えた場合、観光そのものの性質が異なっていることを認識しなければ、新幹線開業による効果を受けることは難しくなります。

現状の関西、中京の来訪者は比較的気軽なレジャーとして訪れていることから、「開業する、しない」に関わらず現状の状況は維持できると考えられますが、「新幹線開業による効果」を考えた観光戦略を考える場合は、長い目で、戦略を講じていく必要があります。

特に近年は、旅行が多様化しているだけに、仕掛けていないものが別の要因で「観光客が集まる」ということがありますが、ネットや映画、ドラマなどの要因は、予測ができないものであり、このようなものに頼る事も良い方法とはいえません。

ヒアリングでは、「連携して進めたい」という話が多いこともあり、有志のメンバーで「意見の言える場」を作り、敦賀市のブランディングの方向性を話し合う場を作ることが必要です。

旅行の主目的となるキラーコンテンツが確立すれば、基本的には観光客は訪れます。

それらに付随する形で、各コンテンツが派生して頂ければ、着地型として回遊性が生まれて、相乗効果としても良くなることとなります。

そのための観光事業者間の連携が必要となります。

「ルートプロモーション」という提案も、現実には「金沢、五箇山、白川郷、松本の三ツ星街道」や福井でも大野-白鳥間の東海北陸道との高速をつながることを見越して、「福井、大野、郡上、白川郷、高山、飛騨などのプラチナルート」「名古屋から岐阜富山から能登半島に至る「昇竜道」など、そのほか各地で、広域連携となるコースづくりは進んでいます。

北陸新幹線の沿線でも、沿線の枠での広域観光があります。多くの自治体では、連携を進めて「広域観光のルートづくり」を行い魅力のあるルートを作ろうとしています。

敦賀市においても「敦賀ブランド」を確立して、ルートづくりをすることが求められることとなります。

旅行の主目的となるキラーコンテンツが確立して、魅力づくりのためのブラッシュアップを行い、磨き上げなければ、多くの観光客が訪れる環境はできないと考えられます。

また、「観光ブランド」があることは更なる企業からのホテルや観光事業者の進出など、北陸新幹線敦賀延伸効果を睨んだ出店が加速することで、より地域が活性化することになり、人の流れも変わり、地域に活気をもたらすことにつながります。

ただ、こういった企業は当地をリサーチした上での出店であり、出遅れることはこうした部分の経済効果の妨げになることがあります。北陸新幹線開業に際しても、新潟県内の地域が出遅れたことにより、効果が上がらなかった例もあります。

北陸新幹線敦賀延伸まで、6年あります。地元の観光関連の皆様には、意識改革をして頂くことと、主導的な考えができるキーパーソンとなる人材の育成が必要であると考えます。